

平成29年度 第1回ゆりはま創生総合戦略会議

日 時 平成29年5月31日（水）

10時～

場 所 湯梨浜町役場 講堂

1. 開 会

2. 委員紹介

3. 会長・副会長の選出について

4. 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るK P I 及び具体的事業の進捗状況
と取組状況について

5. 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改正について

6. その他

7. 閉 会

参考資料: 湯梨浜町の人口動向

資料1

○平成28年の出生数は前年に比べて大幅に減少したが、死亡者数も前年より減少したため、自然減は前年並み。
 ○町への転入出はどちらも前年より増加しているが、転入者の対前年増加数が多かったため、社会増減は前年より微減

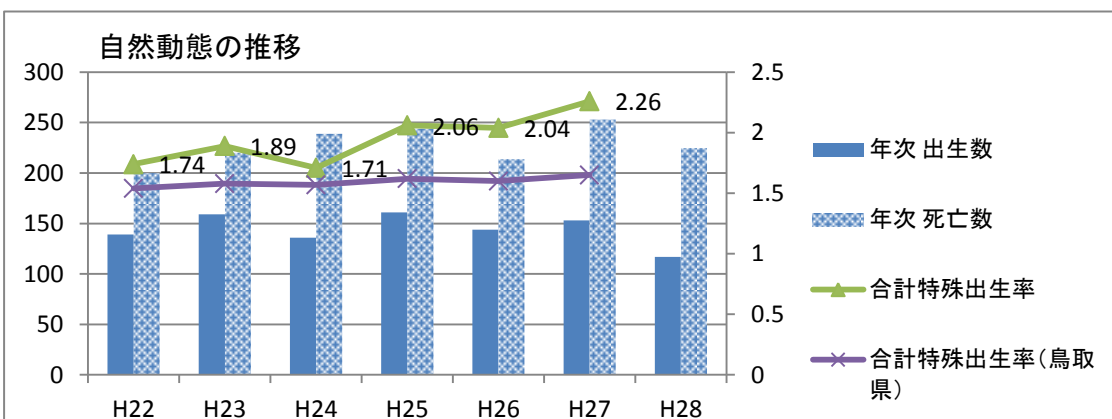
1 自然動態の推移

【自然動態の推移】

年次	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
自然増減	▲ 61	▲ 61	▲ 103	▲ 83	▲ 70	▲ 100	▲ 108
出生数	139	159	136	161	144	153	117
死亡数	200	220	239	244	214	253	225

【出生数と合計特殊出生率の推移】

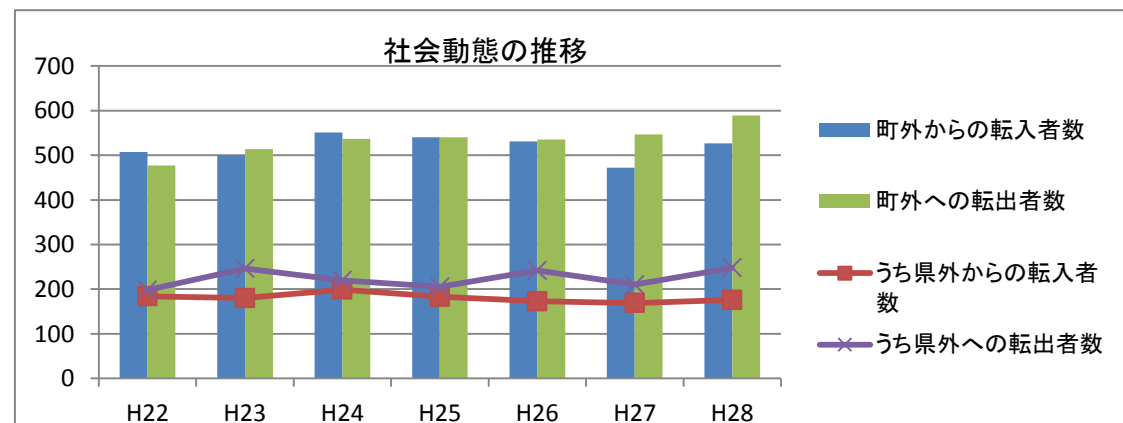
区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
出生数	139	159	136	161	144	153	117
前年比	▲ 16	20	▲ 23	25	▲ 17	9	▲ 36
合計特殊出生率	1.74	1.89	1.71	2.06	2.04	2.26	
合計特殊出生率(鳥取県)	1.54	1.58	1.57	1.62	1.60	1.65	



2 社会動態の推移

【社会動態の推移】

年次	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
社会増減	30	▲ 14	14	0	▲ 4	▲ 75	▲ 62
町外からの転入者数	507	500	551	540	531	472	527
町外への転出者数	477	514	537	540	535	547	589
うち県外転入増減	▲ 14	▲ 66	▲ 21	▲ 22	▲ 69	▲ 41	▲ 72
うち県外からの転入者数	184	180	199	183	173	169	176
うち県外への転出者数	198	246	220	205	242	210	248



出典: 出生数、死亡数、転入出者数…「鳥取県人口移動調査」

合計特殊出生率…人口動態調査(厚生労働省)をもとに県福祉保健課が算出

湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組状況

1. 取組状況の概要

○取組は全体として概ね順調である。(既に達成あるいは順調:70.2%)

○OKPIでは、認定農業者(家)数、海外からのイベント参加者・国数、CCRC事業参画団体数など6項目で目標を達成または達成しそうなため、本年度の総合戦略の見直しにおいて、上方修正を検討する。

取組が達成済あるいは計画どおり以上に進んでいる項目は約7割(70.2%、66/95項目)

評価区分	2年目評価	(参考)1年目評価
A:達成済、事業完了	1	0
B:計画以上に進んでいる	7	21
C:計画どおりに進んでいる	58	35
D:計画より遅れている	26	18
E:未着手、未実施、先送りなど	2	1
合計	94	75

基本目標の進捗状況

項目		1年目実績	2年目実績	5年目目標値
しごと	温泉宿泊客数	167,885人	157,589人	20万人(年間)
	正規就業者数(常用雇用)	189人	205人	200人(年間)
ひと	合計特殊出生率	2.04	2.26	1.95
	出生数	143人	109人	160人(年間)
まち	県外からのIJUターン者数	177人	176人	850人
	転入転出異動	▲75人	▲62人	H31年度均衡

商工業の振興	○事業所の新設や新分野への進出、新製品開発、6次産業化等に対する支援	支援制度を活用した起業数	企業立地補助金やチャレンジショップ奨励金事業等を活用した企業数を7件に増やす(年1件の増)	3件	1件 【累計】4件	2件 【累計】6件	■企業拡充奨励金=3件 ■企業立地奨励金=1件 ■ゆりはまじげ産業育成補助金=2件	7件	産業振興課	
	○地元資源を活用した町内商工業者の振興と活性化の推進									
雇用の推進	○地場産業の振興、起業家支援、企業誘致や雇用奨励制度などによる雇用の創出	支援制度を活用した雇用者数	雇用促進奨励金事業等を活用した雇用者数を10人以上に増やす(年2人の増)	2人	1人 【累計】3人	5人 【累計】8人	■雇用促進奨励金=5件(有限会社西山製作所)	10人以上	産業振興課	
	○就職情報提供による企業と学生とのマッチング促進									

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目 : H28KPI目標		予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
					2 段目 : 現在の状況												H27(繰越分)		執行済額	執行済額			
					3 段目 : 達成率、4 段目 : 進捗率												執行済額						
1	みらい創造室	湯梨浜町総合戦略策定事業	湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する事業を着実に実施していくとともに、成果検証を行い改善を図っていく。 ・総合戦略会議、成果検証会議委員報償金 48千円 ・報告会、説明会、研修会への参加旅費 548千円 ・消耗品の購入、郵送料 160千円 ※H28から「地方創生経常経費」へ統合 予算額 756,000円	計画													【目標】 総合戦略会議、成果検証会議を1回以上開催する	0	618	■4月28日に本部会議を開催。H27のKPI、事業の達成状況、H28事業内容等を協議した。 ■5月12日総合戦略会議を開催。H27のKPI、事業の達成状況、H28事業内容等を協議した。また、総合戦略を改訂した。 ■総合戦略会議の資料、議事録をHPに掲載。 ■7月11日に第2回本部会議を開催。H28の進捗状況、推進交付金等の今後のスケジュールを確認。 ■交付金相談会出席、GG国際化協会協議、生涯活躍のまち移住促進センターセミナー参加 順調に進捗している。	【評価:B 計画以上に進んでいる】 今年度は2回開催した。5月12日に総合戦略会議を開催し検証等を行い、12月5日の会議では今年度の進捗状況の確認、新年度に向けて検討を行うことにより、計画以上に進んでいる。	【事業評価に対する対応策】 予定通り会議を開催した。 【H29年度に向けた方針】 12月5日の会議で今年度の進捗状況の確認を行うとともに、新年度に向けて検討を行った。H29年度は委員改選もあるため、委員改選後に会議を開催予定とする。	
				実績													【現在の状況】 5月12日、12月5日、総合戦略会議を開催し、検証等を実施	100%	100%		【達成率】 100% 【進捗率】 100%		
2	①農林水産業の振興 産業振興課	農産物販路拡大及びブランド化推進事業	進物用パンフレットを見てJA等の生産者や役場に問い合わせをしてきた消費者もあり、本年度もパンフレットの作成を支援する。 ○全体事業費 鳥取梨生産振興事業(地方創生)のうち補助金 パンフレット作成支援 380千円 予算額 380,000円	計画													【目標】 売上拡大を目指し、H28の主力梨(二十世紀、新甘泉、新興、王秋、あたご)の進物箱の平均単価を100円増とする。(H31の最終的な進物用単価をH28年比300円増とする。)	0	308	JA等に寄せられた意見をもとに、本年度に発行するパンフレットについて作成中(11月納品) ◆二十世紀梨 H27: 3,872円/10kg箱 H28: 4,006円/10kg箱(+134円) ◆新甘泉 H27: 5,577円/10kg箱 H28: 5,609円/10kg箱(+32円) ◆新興 H27: 2,808円/10kg箱 H28: 3,380円/10kg箱(+572円) ◆王秋 H27: 3,383円/10kg箱 H28: 4,007円/10kg箱(+624円) ◆あたご梨 H27: 3,954円/10kg箱 H28: 3,500円/10kg箱(-454円)	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 毎年、少しずつ変わっているが基本線は同じであり、中身についても練りこむ必要がある。 王秋は高値販売となったが地震の影響による知名度アップが主たる要因と思われ、パンフの活用結果ではないため次年度の結果が勝負となると考える。	【事業評価に対する対応策】 販売に直結するものであり、早い段階から着手する必要がある。 【H29年度に向けた方針】 H28で作成したパンフの反応等、データを収集し次の見直しに生かす。	
				実績													【現在の状況】 パンフレットに掲載する内容について昨年の反応等を勘案し作成、3月末納品。	50%	100%		【達成率】 50% 【進捗率】 100%		
3	①農林水産業の振興 産業振興課	鳥取梨等生産振興事業(農業生産現場強化事業)	梨・柿・ぶどう等、人気の高い新品種への更新、スピードスプレーや乗用モアといった省力化防除用機械の導入、気象災害に備えた設備の導入・更新を支援する。 ○全体事業費 鳥取梨生産振興事業(地方創生)のうち補助金 梨新植・省力化防除用機械、気象災害対策設備導入支援 7,627千円 柿ぶどう生産振興事業(地方創生)新品種の新植・ハウス導入支援 2,855千円 予算額 10,482,000円	計画													【目標】 対象農業者による省力化防除面積の20%増	0	5,993	栽培面積の拡大を目指し、水田転換等による造成場所の候補地(門田、園、中興寺)を選定、地権者と協議中である。中興寺団地については国庫補助事業により実施する計画である。 柿の新植1名(10a)、梨(新甘泉)の新植10名(約1ha)を実施。省力化防除のためSSを導入した農業者1名、自らの農地全てを含めて1.3haを引き受けることとなった。(導入者は手散布から全て機械による省力化防除(0%→100%)となった)	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 新甘泉の高値取引が続いており、興味を示す農業者が増えたことから、ほぼ計画通りに進捗している。	【事業評価に対する対応策】 今後も希望者の掘り起しに努める。 【H29年度に向けた方針】 広報ゆりはま以外にJAの広報誌等も活用し、PRに努める。	
				実績													【現在の状況】 希望者の掘り起しのため、JAと共同で説明会を開催し審査の上実施した。	100%	100%		【達成率】 100% 【進捗率】 100%		
4	①農林水産業の振興 産業振興課	東郷梨栽培促進事業(農業生産現場強化事業)	(東郷梨生産振興事業に統合) 予算額 0円	計画													【目標】				【事業評価に対する対応策】		
				実績													【現在の状況】				【H29年度に向けた方針】		

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
5	① 農林水産業の振興 産業振興課	東郷梨地域連携栽培プロジェクト事業	本年度の栽培面積に加え、さらに栽培面積を拡大し、プロジェクトとして増産に取り組む。 【推進交付金】※H28.6月補正計上・東郷梨地域連携栽培プロジェクト補助金 2,000千円 予算額 2,000,000円	計画	← 申請受付 → 事業実施・随時現地確認 → 次年度準備 →												【目標】 梨栽培面積35a増(前年と合わせ栽培面積70aとする)	0	2,000	KPI達成のため、栽培面積の拡大のため、東郷果実部を通じて手放したい果樹園(成園であり、耕作放棄されていない農地に限る)をあたっており、取り組み可能な候補地を選定し、現在契約も完了したところ。成園を借りたことで収穫が見込めるため、順調に進むものと思われる。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 栽培条件の整った果樹園を出したいという高齢農家の好意によって進んでいるが、来年度以降の規模拡大に向けて準備が必要。	【事業評価に対する対応策】 来年度の規模拡大のため、JA・東郷果実部等と緊密に連携しながら、条件のより良い果樹園の出し手を探す。 【H29年度に向けた方針】 規模拡大及び雇用の拡大を目指し、関係機関と連携して事業を促進する。
				実績	← 関係者協議 → 関係者協議 → 事業実施・随時現地確認 → 次年度準備 →												【現在の状況】 農地契約済、収穫・販売中。 【達成率】 98% 【進捗率】 100%					
6	① 農林水産業の振興 産業振興課	果樹園等維持管理・流動化促進事業	予算額 0円	計画													【目標】					【事業評価に対する対応策】
				実績													【現在の状況】 【達成率】 - 【進捗率】 -					
7	① 農林水産業の振興 産業振興課	湯梨浜版担い手認定	湯梨浜町担い手ステップアップ支援事業を創設し、平成28年度から本格的に事業に取り組む。 【対象者】 ①認定農業者、②準認定農業者、③認定新規就農者、④準認定新規就農者、⑤集落営農組織 【支援内容、補助率等、対象者】 ○就農奨励金: 就農3年以内の対象者に定額30万円、④ ○新規就農者住宅家賃補助: 町外から転入する就農者に家賃の1/2(上限2万円)を補助、③・④ ○中古機械導入補助: 中古機械導入費の1/3(上限10~50万円)を補助、①・②・③・④ ○農業機械修理補助: 農業機械・施設の修繕費の一部を補助(5~30万円)、①・②・③・④・⑤ 予算額 4,311,000円	計画	← 町報掲載 → 相対対応・認定審査会等 → ← パンフレット作成 → 就農相談会(東京、大阪) →												【目標】 準認定新規就農者: 1人増 準認定農業者: 2人増	-	934	パンフレットの作成・配布、県外就農相談会への参加等による事業周知で、9名の方から新規就農に向けた相談があった。就農の将来構想等が明確な2名について、準認定農業者の認定に向けて検討を行っているが、平成28年度中の認定には至らなかった。	【評価:D 計画より遅れている】 準認定農業者、準認定新規就農者の認定までには至らなかったが、準認定農業者予定者として2名と協議を進めている段階であり、平成29年度の認定を目指す。	【事業評価に対する対応策】 地域農業の維持には中規模担い手の育成も必要であり、兼業農家等への周知・関係機関、生産部等との情報交換により新規就農者の掘り起しを継続する。
				実績	← 町報6月号掲載 → 新規就農相談2件 → 新規就農相談9件 → ← パンフレット作成(6/21完成) → 中古機械購入補助申請3件 → ← JA集落座談会においてパンフレット配布・説明 → ← 6/26就農相談会(東京) → 7/30就農相談会(大阪) →												【現在の状況】 準認定新規就農者、準認定農業者増加数: 0人 町報掲載、パンフレット作成及び県外就農相談会への参加により事業を周知を行った。 事業申請(中古機械購入)3件 【達成率】 0% 【進捗率】 50%					
8	① 農林水産業の振興 産業振興課	中核的担い手農家育成奨励金交付事業(農業生産現場強化事業)	【事業内容】本町の農地を守るため、町外農業者が本町の農地を3年以上借り受けた場合、奨励金を交付するもの。 予算額 1,545,000円	計画	← 相談対応 → 交付申請・実績報告(認定農業者) →												【目標】 権利設定面積8ha	0	1,545	H28年産については、地権者との権利設定には至らなかったが、29年産の耕作に向けた権利設定を実施し、圃場の確定ができた。	【評価:D 計画より遅れている】 H29年産圃場は確定したものの、28年産は地権者との権利設定には至らず。	【事業評価に対する対応策】 H29年産耕作が円滑に進むよう、耕作時期までに権利設定を進める。
				実績	← 権利設定 1.25ha → 交付申請・実績報告(認定農業者) →												【現在の状況】 新規権利設定 2.16ha 【達成率】 27% 【進捗率】 27%					

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
9	① 農林水産業の振興	産業振興課	<p>【事業主体】N氏 【事業内容】水稻の販路拡大を図るため、特別栽培米の取組を行う。しかし、町内JAでは特別栽培米を取り扱っていないことから、自身で乾燥調製を行い、販売するもの。 【事業費】2,116,044円 【補助金額】979,650円(県653,100円、町326,550円)</p>	計画													【目標】 認定農業者 3名増	0	689	事業活用者の経営規模拡大は順調に進んでいる。	【評価:A 達成済、事業完了】 認定農業者等の地域農業の担い手の増加に繋がっている。	【事業評価に対する対応策】 担い手の経営規模拡大は順調に進んでおり、引き続き支援する。
				実績													【現在の状況】 認定農業者増加数 4名増 計画認定者(事業継続者)の補助金申請手続きを行った。 新規認定農業者申請相談受付 4名					
			予算額 989,000円																			
10	① 農林水産業の振興	産業振興課	<p>【事業主体】(株)ネクステファーム 【事業内容】農産物の生産から販売、消費まで行う多角化農業に必要な施設・機械導入及び販路拡大の取組みを支援。 (田植機、コンバイン、水稲色選機、乾燥調製設備、ハウス、販売促進チラシ等) 【事業費】19,730,345円 【補助金額】13,153,563円(県9,865,172円、町3,288,391円)</p>	計画													【目標】 認定農業者 1名増	-	8,720	事業活用者の経営規模拡大は順調に進んでいる。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 認定農業者等の地域農業の担い手の増加に繋がっている。	【事業評価に対する対応策】 担い手の経営規模拡大は順調に進んでおり、引き続き支援する。
				実績													【現在の状況】 認定農業者増加数 4名増 計画認定者(事業継続者)の補助金申請手続きを行った。					
			予算額 13,153,563円																			
11	① 農林水産業の振興	産業振興課	<p>町内の名産・特産について、GIマークや商標権、意匠権等の取得・更新を推進する。 ・知的所有権の取得・更新に係る調査・研修費用の助成 150千円</p>	計画													【目標】 取得件数: 1件	0	0	10月中の要綱作成を目指す。 1か月遅れで要綱作成完了したが、相談があったのみで実施に結びつかなかった。	【評価:D 計画より遅れている】 1か月遅れで要綱作成完了したが、相談があったのみで実施に結びつかなかった。	【事業評価に対する対応策】 取得についてハードルが高いこともあるが、PR不足であり強く事業推進に努める必要がある。
				実績													【現在の状況】 事業の内容について検討中					
			予算額 150,000円																			
12	① 農林水産業の振興	産業振興課	<p>町内で生産された農水産物等の販売促進のため、パッケージデザイン作成費用を助成する。 ・パッケージデザイン作成費用助成 80千円</p>	計画													【目標】 作成件数: 1件	0	0	10月中の要綱作成を目指す。 1か月遅れで要綱作成完了、JAのスイカ部会から作成について相談があり、最終的に進物用箱を作ることで事業実施となった。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 JA等、ニーズがありそうなところに広報を行う等の掘り起しを行った結果、最終的に1件の実施となった。	【事業評価に対する対応策】 取得についてハードルが高いこともあるが、PR不足であり強く事業推進に努める必要がある。
				実績													【現在の状況】 事業1件事業決定、納品					
			予算額 80,000円																			

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	予算執行状況 単位:千円												現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針	
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				H27(繰越分)
					執行済額												執行済額			
16	①農林水産業の振興	産業振興課	地域資源商品化支援事業	計画															【事業評価に対する対応策】 【H29年度に向けた方針】	
				実績																
				予算額 0円																
17	①農林水産業の振興	産業振興課	港の資源振興事業① 【I:③商工業の振興にも掲載あり】	泊地域の交流人口増加のために、泊漁港周辺の事業者などによる「海の駅とまり」協議会を設立。地域の資源を生かした取り組みを検討する。	計画															【評価:C 計画どおりに進んでいる】 【事業評価に対する対応策】 泊地域での協議会による事業化の検討を継続していく。 【H29年度に向けた方針】 協議会として地域資源を活用した取り組みを具体化する。
					実績													0	300	
				予算額 500,000円																
18	①農林水産業の振興	企画課	港の資源振興事業② 【I:③商工業の振興にも掲載あり】	<企画課> 地域おこし協力隊2名雇用し、地域活動に従事。地域の活力向上を図る。 ◆協力隊2名分報酬等 4,642千円 ◆消耗品 15千円 ◆活動費 3,342千円 H29.3月補正予算計上 △5,342千円 ※予算流用 △1,080千円	計画															【評価:D 計画より遅れている】 【事業評価に対する対応策】 泊地域での配置については、「泊地域おこし協力隊小さな拠点づくり」の検討を踏まえて、改めて協議する。 【H29年度に向けた方針】 協力隊で取り組むテーマを明確にし、関係課の支援体制を整えた上で、配置を進める。
					実績													0	1,577	
				予算額 1,577,000円																
19	①農林水産業の振興	産業振興課	沿岸漁業活性化推進事業	町内の漁業者が省エネルギー化により漁業経営改善を図るために、省エネ型エンジンを購入するための経費に対する補助支援。	計画															【評価:C 計画どおりに進んでいる】 【事業評価に対する対応策】 対象者へ補助支援済み。 【H29年度に向けた方針】 H29年度は要望なし。今後年度途中で要望が出れば、補正予算計上をしていく。
					実績														1,106	
				予算額 1,167,000円																

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針			
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額																	
20	① 農林水産業の振興	産業振興課	特産品開発推進事業	計画	[目標]												[現在の状況]	-	-	[達成率]	-	[進捗率]	-	[事業評価に対する対応策]	[H29年度に向けた方針]
					[達成率]																				
21	② 観光産業の振興	生涯学習・人権推進課	【加速化】※H28.2月補正計上 ・海外プロモーション活動旅費等2,343千円 ・国際化促進PR用具248千円 ・国際化促進PR用具送料43千円 ・国際交流大会補助金3,647千円	計画													[目標] ①海外からのイベント参加者数: 200人(H29.3月)、500人(H32.3月) ②海外からのイベント参加国数: 8カ国(H29.3月)、20カ国(H32.3月) ③町内観光入込客数: 101万人(H29.3月)、110万人(H32.3月)	5,096	-	5/13に実行委員会を開催、募集要項等について協議。現在募集要項を翻訳中。7/21から国内外の参加者を募集9/16実行委員会を開催。応募状況、意見交換会及び参加者交流会の内容等について協議。9/30受付最終締切。海外5カ国から71人、国内在住外国人22人、日本人99人の応募あり。10/1①意見交換会(韓・蒙・露・波・西+日本協会・町・県・アシックス)32人【うち通訳4人】10/1②参加者交流会(韓19+21、蒙17、露1、波6、西3)+日本側18+通訳2)87人10/2大会の開催: 当日参加者176人(海外5カ国65人、国内在住外国人17人、日本人94人、参加国合計12か国参加)	[評価: C 計画どおりに進んでいる]	[事業評価に対する対応策] 各国の窓口、事務局等と緊密な連携を保つ。近隣市町のイベント等を考慮した大会日程を検討する。実行委員会内での十分な情報共有を図る。	[H29年度に向けた方針] 次年度の大会に向けては、要項の作成及び募集案内を3~4か月早め、新規参加国の拡大を図るとともに、継続参加国の維持を図る。		
					[達成率]																			[進捗率]	
22	② 観光産業の振興	産業振興課	【加速化】※H28.2月補正計上 グラウンド・ゴルフのふる里公園 潮風の丘とまりクラブハウス等 施設案内(多言語対応)作成委託料 世界の競技人口、G・Gの歴史案内板 施設案内多言語化 G・Gルール DVD作成(多言語対応)	計画													[目標] ①海外からのイベント参加者数: 200人(H29.3月)、500人(H32.3月) ②海外からのイベント参加国数: 8カ国(H29.3月)、20カ国(H32.3月) ③町内観光入込客数: 101万人(H29.3月)、110万人(H32.3月)	2,224	0	グラウンド・ゴルフ多言語化対応DVD等を作成するため、指名型プロポーザル方式による委託業務のための要項、仕様書、審査会設置要綱を作成。その後、指名型プロポーザルにより業者を選定随意契約を行った。今後、構成等協議しながら、撮影等を行い多言語化対応したDVD(PR動画)を作成した。	[評価: C 計画どおりに進んでいる]	[事業評価に対する対応策] 作成したDVDを活用してグラウンド・ゴルフの周知を図る。	[H29年度に向けた方針] 引き続き、有利財源を探しながら、国際化並びに聖地化に向けた取組みを継続していく。		
					[達成率]																			[進捗率]	

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針	
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額															
23	② 観光産業の振興	健康推進課	ウオーキングリゾート構想の推進及びインバウンドの促進	【加速化】※H28.2月補正計上 ワールドトレイルズカンファレンスにおける湯梨浜町ウオーキングコースにおいて町の特産等でおもてなしを行う。 また、韓国・済州オルレと友好を深め相互交流を充実するための協議を行う。	計画													【目標】 ①海外からのイベント参加者数: 200人 (H29.3月)、500人 (H32.3月) ②海外からのイベント参加国数: 8カ国 (H29.3月)、20カ国 (H32.3月) ③町内観光入込客数: 101万人 (H29.3月)、110万人 (H32.3月)	1,402	0	海外からの参加者を増やすため、WTC実行委員会を中心に各団体と連携をとってきた。結果、海外からの参加者は17か国106名であった。	評価: D 計画より遅れている。 WTCは概ね予定通り進んでいるが、海外からの参加者が目標より少なかった。	【事業評価に対する対応策】 WTC終了後、韓国を中心とした国々とあらゆる機会を通じて情報発信する。
					実績													【現在の状況】 参加者の募集を行った。 海外参加者への周知は継続。 地方創生加速化交付金実績報告値 ①171人 ②22カ国 ③70万人 【達成率】 143% 【進捗率】 80%				【H29年度に向けた方針】 ゆりはま天女ウオーキングを基軸にウオーキングリゾートを推進するための、海外への情報発信や連携を強化する。	
24	② 観光産業の振興	健康推進課	ワールドトレイルズカンファレンス事業	【加速化】※H28.2月補正計上 H28ワールドトレイルズカンファレンス負担金	計画													【目標】 中部エリア (H29.3月) ①年間観光入込客数: 2,300,000人 ②年間観光宿泊客数: 566,500人 ③年間外国人宿泊客数: 18,000人 中部エリア (H31.3月) ①年間観光入込客数: 2,500,000人 ②年間観光宿泊客数: 600,000人 ③年間外国人宿泊客数: 20,000人	1,307	0	負担金納付済み。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 WTCは概ね予定通り進んでいるが、海外からの参加者が目標より少なかった。	【事業評価に対する対応策】 今後は海外への情報発信に重点を置いた取組みが必要。
					実績													【現在の状況】 中部エリア ①(4~2月) 841,913人 ②現在把握できない ③(4~2月) 28,231人 【達成率】 105% 【進捗率】 -				【H29年度に向けた方針】 WTC鳥取大会は終了するが、本大会を契機に今後とも海外との交流を促進し、情報発信していきたい。	
25	② 観光産業の振興	産業振興課	アロハカーニバル事業【I: ③商工業の振興にも掲載あり】	アメリカハワイ州ハワイ郡と姉妹都市関係にある当町において、ハワイの知名度を活かした催しとしてハワイ風にアレンジしたメニューを開発、提供し、関連イベントとあわせて町内の滞留性を高める。 ・新メニュー開発とイベントオープニング 150,000円 ・期間イベント(コナコーヒー、スタンプラリー等) 620,000円 ・イベントPR(印刷代、広告代等) 650,000円 ・事務費 50,000円	計画													【目標】 ①新メニュー提供店舗数: 18店舗 (38%増) ②新メニュー提供数: 2,000食 (25%増)	0	1,470	アロハ丼、アロハバーガー、アロハスイーツなど、メニューの幅を増やして店舗が参加しやすい設定としているほか、ハワイをイメージした新ブランドの日本酒「JAPANESE SAKE TOGO HAWAII of JAPAN」を開発し、町内各店舗で販売するなど、従来の枠組みにとられない形で展開している。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 ①については、目標数値が未達成 ②については、目標を大きく上回った。	【事業評価に対する対応策】 町の夏の風物詩となっている。しっかりと事前準備が必要。
					実績													【現在の状況】 ①新メニュー提供店舗数: 13店舗 (8%増) ②新メニュー提供数: 3,350食 (109%増)			7月1日~8月21日という日程で実施した結果、新メニュー提供店舗数: 13店舗、新メニュー提供食数: 3,350食という結果であった。1日平均の提供食数65.7食は過去3年間で最高となった。	【H29年度に向けた方針】 提供店舗数も目標達成できるよう、早めに関係先と協議して行くこととする。	

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
26	② 観光産業の振興 企画課	天女のふる里づくり事業	<p>天女のまちイメージ創出に向けモニュメントを完成させるほか、天女サミット関係市町との連携強化を図る。また、今後のさらなる住民参画に向け、東郷湖未来創造会議の新たな展開を推し進める。</p> <p>◆モニュメント制作設置委託4,180千円 ◆東郷湖・未来創造会議200千円 ◆モニュメント除幕式等(旅費、委託料)319千円 ◆天女サミット連携強化(旅費、消耗品、郵券)418千円 ◆フラワーロード推進等(原材料、消耗品)506千円 ◆天女モニュメント保護柵設置1,080千円(流用)</p> <p>H28.9月補正予算計上 ◆東郷湖・未来創造会議50千円 H28.12月補正予算計上 ◆東郷湖・未来創造会議228千円 H29.3月補正予算計上 ◆天女のふる里づくり △437千円</p> <p>予算額 6,544,000円</p>	計画													<p>【目標】 ①モニュメント設置: 2基 ②天女サミット等のイベント参加: 3回</p>	4,180	1,994	<p>【評価: C】計画どおりに進んでいる</p> <p>概ね計画通りに、予定した事業を進めた。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 関係者と調整しながら、引き続き着実な事業推進に努める。</p>	
				実績													<p>【現在の状況】 ①9/末にモニュメント完成し、10/5完成披露式典を開催 ②8/7に京丹後市天女イベントに参加し町PR(産振対応) ②10/24第2回天女サミット参加 ②11/23高石市健幸フェスタ参加し町PR</p> <p>11/21宇宙桜関係来町視察対応、2/10宇宙桜苗元表敬訪問 3/16宇宙桜苗元訪問及び視察</p> <p>8/28 福井昌平氏 講演会開催 8/29 東郷湖・未来創造会議(第1回) 3/14 東郷湖・未来創造会議(第2回) 花基金条例の設置</p> <p>各種PR (8/7京丹後市、10/24天女サミット、11/23高石市)</p>	100%	100%	<p>【H29年度に向けた方針】 ■花と緑の夢空間プロジェクト(フラワーロード)に関し、財源となる基金の創設について、情報発信する。 ■基金を活用した事業の実施について具体的な検討を進める。</p>		
27	② 観光産業の振興 産業振興課	温泉水を活用したスポン養殖事業	<p>次の実現を目指す</p> <p>■一次加工処理、保管、常時提供の体制の確立 ■ブランディングと販路開拓 ※事業費、町補助金の活用は未定</p> <p>予算額 0円</p>	計画													<p>【目標】 産卵と自家孵化養殖体制の確立</p>	0	0	<p>【評価: D】計画より遅れている</p> <p>28年度は生殖期の7~9月までに交配環境が整わずふ化まで至らせることができなかった。スポンの養殖、料理提供ともに実現していない。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 事業継続のため問題点を洗い出し、解決方法を検討する。</p>	
				実績													<p>【現在の状況】 養殖を行っているが、ふ化までできていない。</p>	20%	20%	<p>【H29年度に向けた方針】 25年度から飼育を始めた個体がちょうど生殖に適した時期となり、旅館組合経費で養殖場にパイハウスを整備したうえで、本格的にふ化事業に取り組んでいく。</p>		
28	② 観光産業の振興 産業振興課	〈再掲〉 温泉水を活用した農業・観光分野の2次利用への展開 【I: ①農林水産業の振興及びIII: ②まちのにぎわい創出や拠点の形成にも記載あり】	<p>予算額 0円</p>	計画													<p>【目標】</p>					<p>【事業評価に対する対応策】</p>
				実績													<p>【現在の状況】</p>	-	-			<p>【H29年度に向けた方針】</p>

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)		H28															
						執行済額		執行済額														
29	② 観光産業の振興 産業振興課	観光関連施設情報環境(Wi-Fi)整備事業	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	計画	事業実施(助成制度の告知)H28.4.1~H29.3.31												【目標】 新規Wi-Fi施設整備数20件	0	0	問い合わせがあった事業者に県補助金を紹介した。	【評価:D 計画より遅れている】 H28年度は県の補助事業(1/2補助)を紹介したが、実績はなかった。	【事業評価に対する対応策】 関係者と調整しながら、引き続き着実な事業推進に努める。
				実績	事業実施(助成制度の告知)H28.9.9~												【現在の状況】 整備件数0件(累計7件)					
				予算額 0円																		
30	② 観光産業の振興 産業振興課	名探偵コナン・ミステリーツアー事業	【加速化】※H28.2月補正計上 H27年度に実施した「名探偵コナン」鳥取ミステリーツアーのインバウンド版として実施	計画	事業実施(名探偵コナン鳥取ミステリーツアー)H278.4.1~H29.2.28												【目標】 中部エリア(H29.3月) ①年間観光入込客数: 2,300,000人 ②年間観光宿泊客数: 566,500人 ③年間外国人宿泊客数: 18,000人 中部エリア(H31.3月) ①年間観光入込客数: 2,500,000人 ②年間観光宿泊客数: 600,000人 ③年間外国人宿泊客数: 20,000人	782	0	4/1からインバウンド版名探偵コナンミステリーツアーを実施。アジア圏を中心に引き続きPRを強化した。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 4/1から2/28までの期間でミステリーツアーを実施。海外からの誘客に努めた。	【事業評価に対する対応策】 今後はイベントに依存しない継続的なインバウンド誘客につなげる取り組みが必要。
				実績	インバウンド版名探偵コナンミステリーツアー実施H28.4.1~												【現在の状況】 中部エリア ①(4~2月) 841,913人 ②現在把握できない ③(4~2月) 28,231人					
				予算額 782,000円		4/27 第1回情報連絡会		8/17 第2回情報連絡会		11/11 第3回情報連絡会		3/28 第4回情報連絡会										
31	② 観光産業の振興 産業振興課	水明荘経営改善事業	専門家の指導に基づいて、改善計画を着実に実施する。	計画													【目標】 ネット評価: 4.2以上	0	454	専門家による指導、管理 (1)アクションプラン H28年度実施事業の確定 (2)プロジェクトチーム編成、月1回の進捗会議(計12回実施) (3)水明荘職員OJTの実施(計1回実施)	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 専門家による指導をいただきながら、経営改善に努めている。	【事業評価に対する対応策】 従業員の意識改革をさらに進める必要がある。
				実績	実施事業の決定												【現在の状況】 ネット評価: 3.9					
				予算額 454,000円		職員OJT		中間報告														

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI 目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
34	② 観光産業の振興 健康推進課	〈再掲〉 観光地域づくりの核となる「DMO」の推進(広域連携)②【I:②観光産業の振興にも掲載あり】	【加速化】※H28.2月補正計上 H28ワールドトレイズカンファレンス負担金	計画													【目標】 中部エリア(H29.3月) ①年間観光入込客数: 2,300,000人 ②年間観光宿泊客数: 566,500人 ③年間外国人宿泊客数: 18,000人 中部エリア(H31.3月) ①年間観光入込客数: 2,500,000人 ②年間観光宿泊客数: 600,000人 ③年間外国人宿泊客数: 20,000人	1,307	0	負担金納付済み。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 今後は海外への情報発信に重点を置いた取組みが必要。
				実績													【現在の状況】 中部エリア ①(4~2月) 841,913人 ②現在把握できない ③(4~2月) 28,231人 【達成率】 105% 【進捗率】 -				【H29年度に向けた方針】 WTC鳥取大会は終了するが、本大会を契機に今後とも海外との交流を促進し、情報発信していきたい。	
予算額 1,641,000円																						
35	② 観光産業の振興 産業振興課	教育旅行のメニュー開発事業	・教育旅行誘致リーフレット作成 100,000円 (町観光協会補助金9,599,000円のうち)	計画													【目標】 修学旅行等の予約: 2件	0	55	ドラゴンカヌーとグラウンドゴルフを組み合わせるため、中心会場としてハワイ夢広場を選定。多少の雨なら対応できるが、荒天時の代替メニューが必要となるため、衛生環境研究所の見学や水質改善対策の実験など、いくつかメニューを開発し、教育旅行商品としての第1号となる大阪市立茨田北中学校と現地協議を行った。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 事業実施の検証を行うとともに、今後に向けた受入体制の整備等十分な協議を行う。
				実績													【現在の状況】 修学旅行の予約: 2件 9/7大阪市立茨田北中 193人 10/21近畿日本ツーリスト 41人 【達成率】 100% 【進捗率】 100%			その結果、9月7日に第一弾として茨田北中学校約200人を受け入れた。また、近畿日本ツーリストより10月21日の予約も受けている。(実施済み)	【H29年度に向けた方針】 ドラゴンカヌーやグラウンドゴルフだけでなく、農業体験を活用した教育メニューの開発が必要	
予算額 100,000円																						
36	③ 商工業の振興 産業振興課	ゆりはまじげ産業支援事業	町内での起業や新事業に取り組む事業者に対して必要経費の一部を補助する。 ■事業者への補助金 3,000千円×2事業者	計画													【目標】 起業や新事業への取り組みの支援: 2件	0	742	■広報ゆりはま4月号で周知を図った。起業などの相談があれば、制度の活用を提案する。 ■7月に商工会に制度概要を説明。制度を活用いただける案件があれば連携して対応する体制を協議した。 ■8月と9月に計2件の相談があり、うち1件は交付申請に向けて準備中。 ■1月に合同会社ippo(恐竜食堂の改修)、3月に望湖楼(ウオーキングコーナー設置)の事業を交付決定し、ともに3月末に事業完了した。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 継続して起業や新事業への取り組みを支援していく。
				実績													【現在の状況】 補助事業: 2件 【達成率】 100% 【進捗率】 100%				【H29年度に向けた方針】 制度内容が適切か、ほかの先進事例の情報を収集し、必要に応じて改正する。	
予算額 5,965,000円																						

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	予算執行状況 単位:千円												1段目:H28KPI目標 2段目:現在の状況 3段目:達成率、4段目:進捗率	現在までの評価		H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		H27(繰越分)	H28		
37	③ 商工業の振興	産業振興課	里山オフィス開設支援事業 移住定住を伴う小規模なIT・コンテンツ関係事業の事務所開設費用の一部を補助。県制度の上乗せ分として実施する。 ※具体的な案件がないため、必要に応じて補正予算で計上する。	計画													0	0	【目標】 県制度改正に伴う制度改正、庁内関係部署との相談体制の確立 【現在の状況】 チャレンジショップ支援奨励金と制度を統合した 【達成率】 100% 【進捗率】 100%	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 要綱改正を行い、商工会や県との連絡・相談体制を確立できた。庁舎内に関しても空き家を活用した創業などの際に制度を紹介できるようにした。	【事業評価に対する対応策】 補助制度の統合を検討する。 【H29年度に向けた方針】 本制度とチャレンジショップ支援奨励金制度を統合。県里山オフィス支援制度に上乗せし、事業者に対して県内他市町村より有利な補助制度を提供できるようにした。
				実績																	
38	③ 商工業の振興	産業振興課	チャレンジショップ支援事業【I:④雇用の推進にも記載あり】 町内の空き店舗を借りて事業を行う場合にその賃借料を補助する。	計画													0	205	【目標】 継続分:2件 新規分:1件 【現在の状況】 継続分:2件の交付決定 新規分:0件 【達成率】 67% 【進捗率】 100%	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 継続分2件に対して支援を継続中。新規分に関しては、新年度に1件申請が見込まれる。	【事業評価に対する対応策】 新規申請につなげて補助をしていく。 【H29年度に向けた方針】 改正した制度を継続したい。
				実績																	
39	③ 商工業の振興	産業振興課	〈再掲〉アロハカーニバル事業【I:②観光産業の振興にも記載あり】 アメリカハワイ州ハワイ郡と姉妹都市関係にある当町において、ハワイの知名度を活かした催しとしてハワイ風にアレンジしたメニューを開発、提供し、関連イベントとあわせて町内の滞留性を高める。 ・新メニュー開発とイベントオープニング 150,000円 ・期間イベント(コナコーヒー、スタンプラリー等) 620,000円 ・イベントPR(印刷代、広告代等) 650,000円 ・事務費 50,000円	計画													0	1,470	【目標】 ①新メニュー提供店舗数:18店舗(38%増) ②新メニュー提供数:2,000食(25%増) 【現在の状況】 ①新メニュー提供店舗数:13店舗(8%増) ②新メニュー提供数:3,350食(109%増) 【達成率】 93% 【進捗率】 100%	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 ①については、目標数値が未達成 ②については、目標を大きく上回った。	【事業評価に対する対応策】 町の夏の風物詩となっている。しっかりとした事前準備が必要。 【H29年度に向けた方針】 提供店舗数も目標達成できるように、早めに関係先と協議して行くこととする。
				実績																	
40	③ 商工業の振興	産業振興課	家業継承者支援事業 家業継承による設備投資を行う場合、既存事業(ゆりはまじげ産業支援事業)を拡張して支援を行う。また相談があった場合、専門機関(鳥取県事業引継ぎ支援センター)につなげる。	計画													0	0	【目標】 相談があった場合の相談と制度による支援:1件 【現在の状況】 支援:0件 【達成率】 0% 【進捗率】 30%	【評価:D 計画より遅れている】 相談があった場合に、専門機関に速やかに紹介できる体制としている。しかし、具体的な相談がなかった。	【事業評価に対する対応策】 相談があれば専門機関に紹介する。また要件が合えば補助制度を説明する。 【H29年度に向けた方針】 現行の体制と制度を継続したい。
				実績																	

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3		H27(繰越分)	H28	現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
																		予算執行状況 単位:千円	執行済額					
41	産業振興課	ふるさと名物応援事業	国の補助金を活用した4事業者が、本格的にふるさと名物応援事業を開始する。具体的な事業内容が固まり次第、町として必要な支援(ふるさと名物応援事業の活用など)を行っていく。	計画														0	0	<p>【目標】 4事業者のフォローと既存制度による支援</p>	<p>【評価:C 計画どおりに進んでいる】 事業計画に従って国補助事業、町補助事業を進めた。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 継続して事業を支援していく。</p>		
				実績														100%	100%	<p>【達成率】 100%</p> <p>【進捗率】 100%</p>			<p>【H29年度に向けた方針】 現行の体制と制度を継続したい。</p>	
予算額 0円																								
42	町民課	環境創出プロジェクト事業	町民から生ごみを回収し、これを活用し農業用の有機液体肥料や培養土として販売する。また、その他東郷支所に液肥タンクを設置し、町民に無料配布する。これにより町民参画と食物を土に返すことによるイメージアップ、企業との連携によるエコブランドの販路を図り循環型社会を目指す。対象事業費3,100千円(委託料:生ごみリサイクル活用事業) ○全体事業費 13,943千円 報償費 1,500千円 役務費 28千円 委託料 12,280千円 補助金 135千円	計画														0	3,078	<p>【目標】 生ごみ回収協力区の拡大 H27末 11区 ⇒ H28末 12区以上</p>	<p>【評価:D 計画より遅れている】 生ごみ回収についてはこれまでの文書による協力依頼に加え、各区の役員会等で直接協力をお願いを行っている。総会での意思決定が必要であるため現段階では新規0である。これまで町報等を通じてPRはしているものの、生ごみを回収し液肥に活用していることの認知が低いと感じた。また生ゴミを別で回収することで、それに相当する焼却に係る連合への負担金は削減しているが、それ以上に生ゴミを回収する費用を要している現状がある。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 引き続き比較的小さな集落を中心にアウト、生ごみ回収の協力依頼をする。</p>		
				実績														0%	100%	<p>【達成率】 0%</p> <p>【進捗率】 100%</p>			<p>【H29年度に向けた方針】 液肥の利用者への利用実態の聞き取り及び生ごみ回収の実態を把握する中で取り組みを進める。</p>	
予算額 3,100,000円																								
43	産業振興課	〈再掲〉港の資源振興事業①【I:①農林水産業の振興にも記載あり】	泊地域の交流人口増加のために、泊漁港周辺の事業者などによる「海の駅とまり」協議会を設立。地域の資源を生かした取り組みを検討する。	計画														0	300	<p>【目標】 設立の趣旨に賛同する事業者を集めて協議会を設立する。</p>	<p>【評価:C 計画どおりに進んでいる】 目標としていた協議会を設立するとともに、地域資源の活用した事業化の検討を開始した。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 協議会による事業化の検討を継続していく。</p>		
				実績														100%	100%	<p>【達成率】 100%</p> <p>【進捗率】 100%</p>			<p>【H29年度に向けた方針】 協議会として地域資源を活用した取り組みを具体化する。</p>	
予算額 500,000円																								
44	企画課	〈再掲〉港の資源振興事業②【I:①農林水産業の振興にも記載あり】	地域おこし協力隊2名雇用し、地域活動に従事。地域の活力向上を図る。 ◆協力隊2名分報酬等 4,642千円 ◆消耗品 15千円 ◆活動費 3,342千円 H29.3月補正予算計上 △5,342千円 ※予算流用 △1,080千円	計画														0	1,577	<p>【目標】 地域おこし協力隊任用:2名(平成27年度任用者含む)</p>	<p>【評価:D 計画より遅れている】 4/1から任用していた1名が9月末で退任、1月着任予定の1名も採用辞退となったため、企画課で配置の隊員は0名となってしまった。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 泊地域での配置については、「泊地域おこし協力隊小さな拠点づくり」の検討を踏まえて、改めて協議する。</p>		
				実績														50%	45%	<p>【達成率】 50%</p> <p>【進捗率】 45%</p>			<p>【H29年度に向けた方針】 協力隊で取り組むテーマを明確にし、関係課の支援体制を整えた上で、配置を進める。</p>	
予算額 1,577,000円																								

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1段目:H28KPI目標 2段目:現在の状況 3段目:達成率、4段目:進捗率	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針		
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額																
45	③ 商工業の振興	産業振興課	アメリカ合衆国ハワイ郡との姉妹都市提携を活用した商品開発	商品開発の実現に向けてのハードルが高いが、実現に向けて検討していく。	計画	商品化に向けた協議、検討												【目標】 実現可能な商品開発の検討	-	-	進捗なし	【評価:E 未着手、未実施、先送りなど】 生産ロット数などの問題があり、検討できていない。	【事業評価に対する対応策】 町内事業者で開発可能な商品はないか調査する。	
					実績	商品化に向けた協議、検討												【現在の状況】 未着手	-	-				【達成率】 0%
				予算額	0円																			
46	③ 商工業の振興	教育総務課	中学校統合に伴う北浜中学校及び東郷中学校の跡地利用計画の策定等	教育委員会及び行政関係課と跡地利用の策定方法等について協議を進めたい。	計画													【目標】 跡地利用の素案資料を作成する。	-	-	教育委員会協議済。今後関係課協議を図る。	【評価:D 計画より遅れている】 7月の定例教育委員会で協議。役場関係課(総務課、企画課、産業振興課等)と事務レベルの協議を行う予定だったが、本課の素案作成だけとなった。	【事業評価に対する対応策】 跡地利用の策定についてを関係課と協議を進める。	
					実績													【現在の状況】 7/19 教育委員会協議。	-	-				【達成率】 20%
				予算額	0円																			
47	④ 雇用の推進	教育総務課	看護師、保育士奨学金助成事業(ふるさと奨学金支援助成事業) 【Ⅲ:①移住定住の推進にも記載あり】	ふるさと人材育成奨学金支援助成金鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の認定を受け、町内に定住する人を対象に奨学金返還額の一部を助成する。 ○対象になる業種など 製造業、情報通信業、薬剤師の領域、建設業・建設コンサルタント業、旅館・ホテル業に就職している既卒者や就職する予定の学生。 ○助成内容 無利子の奨学金:貸与を受けた奨学金の返還総額の1/6 有利子の奨学金:貸与を受けた奨学金の返還総額の1/8 助成期間は、原則として県内の対象業種に就職してから8年間。	計画													【目標】 ふるさと奨学金支援助成事業 広報及び県制度の認定者へ個別案内する。	0	21	鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の認定者で湯梨浜町在住者は現在4名であることを確認した。この4名のかたについて、8月23日に県就業支援課をとおして湯梨浜町の助成事業の案内を送付した。また、この他にも湯梨浜町出身者がいるだろうという県の配慮により、県の認定文書に湯梨浜町の事業案内を同封して送付(12件)。12月に1名の認定申請があり、交付申請を経て、3月に支給決定となった。今後も県との連携を図りながら周知していく予定である。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 1名の申請があり、支給が決定した。	【事業評価に対する対応策】 県に度々確認をして、申請を促していく。	
					実績													【現在の状況】 県に確認して個別案内をした。湯梨浜町在住者4名に対し、8/23に、県就業支援課をとおして案内を送付した。12月に1名の認定申請があり、決定となった。	0	21				【達成率】 50%
				予算額	630,000円																			
48	④ 雇用の推進	産業振興課	〈再掲〉 チャレンジショップ支援奨励金 【Ⅰ:③商工業の振興にも記載あり】	町内の空き店舗を借りて事業を行う場合にその賃借料を補助する。	計画													【目標】 継続分:2件 新規分:1件	0	205	<ul style="list-style-type: none"> 継続分2件の交付決定を行い、空き店舗での事業を支援した。 新規分に関して具体的な相談が1件あったが、開業時期の関係で新年度の申請となる。 制度改正により①里山オフィス支援制度との統合②対象物件を空き家にも拡張を行った。 	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 継続分2件に対して支援を継続中。新規分に関しては、新年度に1件申請が見込まれる。	【事業評価に対する対応策】 新規申請につなげて補助をしていく。	
					実績													【現在の状況】 継続分:2件の交付決定 新規分:0件	0	205				【達成率】 67%
				予算額	205,000円																			

基本目標 I 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
49	④ 雇用の推進	産業振興課	雇用促進奨励金事業 (町単独事業) 町内在住者が町内の事業所で雇用された場合に、事業所に奨励金を交付する。 ■雇用促進奨励金=1,700千円 (広域連携) 鳥取県中部圏域在住者が同圏域内の事業所で雇用された場合に、事業所に奨励金を交付する。 ■県中部雇用促進奨励金=300千円	計画	← 申請受付(随時) →												【目標】 新規雇用者: 7人 (広域連携) 【目標】 町内在住者の雇用: 1人	0	900	■交付要件の一つである6か月以上の継続雇用が確認できた5人分の交付決定を行った。また新規分1件を計画認定した。 ■広域連携分に関しては要件を確認したところ、対象者がなかった。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 交付要件が確認できた人の奨励金を交付決定し、支払い済み。	【事業評価に対する対応策】 対象の事業所へ奨励金を交付済みである。
				実績	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(H27計画認定分)1件 手続き案内⇒交付決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(H27計画認定分)4件 手続き案内⇒交付決定</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">計画認定申請1件 申請⇒認定</div> </div>												【現在の状況】 交付決定: 5人 (広域連携) 交付決定: 0人					【達成率】 63%
50	④ 雇用の推進	産業振興課	就職関連情報提供事業 県内就職を支援するため、県外の大学生などに就職関連情報を提供できる方法を検討する。	計画	← 情報提供方法検討 → 提供先情報収集(成人式) → 情報提供 →												【目標】 町内へのリターンや定住を図るため、就職情報を提供できる方法検討する。	0	0	■過去2年間、成人式でアンケートを行い就職情報提供先の情報を集めてきたが、効果的でなかった。 ■県商工労働部就業支援課が、県内外の大学進学者に年4回就職関連情報を提供している。この制度の活用を県と協議。提供可能な情報があれば提供することとした。 ■インターンシップの実施に関して県中部での取り組みとできないか協議している。	【評価:D 計画より遅れている】 県事業の活用を検討したい。	【事業評価に対する対応策】 県商工労働部就業支援課の事業の情報を収集し、その活用を検討する。
				実績	← 情報提供方法検討 → 県との協議 →												【現在の状況】 情報提供の検討中					【達成率】 20%
51	④ 雇用の推進	産業振興課	中部圏域への企業誘致推進事業(広域連携) 圏域の企業誘致可能な土地や空き工場の情報を集約し、関西事務所などを活用して情報提供を行う。	計画	← 情報収集、提供 →												【目標】 関西事務所を活用した情報提供を行う。	0	0	■既存パンフレットなどにより、情報提供を行っている。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 パンフレットなどにより、情報提供を行っている。	【事業評価に対する対応策】 現行の方法を継続する。
				実績	← 情報収集、提供 →												【現在の状況】 関西事務所を活用した情報提供					【達成率】 100%

湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成28年度事業進捗状況報告
基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)		執行 済額	執行 済額														
					達成率	進捗率																
52	子育て支援課	子育て支援事業	<p>低年齢児(満1歳6か月未満児)の家庭子育ての支援 生後8週を超え満1歳6か月に満たない乳幼児を、昼間家庭で子育てをする父母又は祖父母に対し給付金を支給。 育児休業給付金(手当)を受けている期間を除く。 1月30,000円。 H28 給付金 30,556千円(参考値) 継続者 49人×30,000円×6月=8,820,000円 新規 60人×30,000円×12月=21,600,000円</p> <p>予算額 30,556,000円</p>	計画	<p>支給月 → 支給月 → 支給月 → 支給月</p> <p>制度改正周知。広報、個別案内ホームページ更新</p> <p>随時受付、決定</p>												0	28,716	<p>【目標】(今回変更設定) 年度末時点で1歳6か月未満児を家庭で保育している率を前年度(88.4%)以上とする。 (未入園児185人/209人) 年度末において1歳6か月未満である児の入園数24人。</p> <p>【現在の状況】 平成28年8月23日現在、75.8% 平成28年度末時点未入園児数 169人 1歳6か月未満児数198人 家庭子育て率85.4%</p> <p>【達成率】 97% 【進捗率】 100%</p>	<p>【評価: C 計画どおりに進んでいる】 支給対象者を1歳6か月到達児まで拡大したことにより、年度途中で目標値及び算出方法を変更した。時点での支給対象児数及び対象児の入園数を基に算出した。これにより、町全体で0歳児クラスへの入園児数が平成27年度末84人、平成28年度末62人と、22人、26%減少。 全体の4割程度が利用。パート、臨時職員で出産を機に勤めを辞めた者の数が、もともと働いていなかった者の割合を上回っている。 本事業の副次的効果として、0歳児クラスの入園児数が昨年度と比べ減少した。 平成26年度0歳児クラス入園児数 85人 1歳児クラス入園児数107人 平成27年度0歳児クラス入園児数 84人 1歳児クラス入園児数116人 平成28年度0歳児クラス入園児数 62人 1歳児クラス入園児数113人 出生数 H26年度(4.1~3.31) 149人 H27年度(4.1~3.31) 143人 H28年度(4.1~3.31) 109人</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 引き続き事業のPRを行っていく。</p> <p>【H29年度に向けた方針】 妊娠届時、赤ちゃん訪問時、入園申込み時などに本事業のPRをしっかりと行う。子育て世代包括支援センターの取り組みを主に、安心して子育てできる環境について、充実していく必要がある。(家庭訪問、相談体制など)</p>	
				実績	<p>要綱改正 HP更新</p> <p>個別案内、広報 湯梨浜5月号掲載</p> <p>母子手帳交付時、新生児訪問時制度紹介</p> <p>7月支払い 82件 6,746千円 10月支払い 82件 6,950千円 1月支払い 83件 7,208千円 4月支払い 91件 7,812千円</p>																	
53	子育て支援課	多子世帯保育料軽減事業	<p>【県事業】 ①年収360万円以上の世帯の第3子以降児の保育料無償。 参考【国】 年収360万円未満の世帯の第3子以降児の保育料無償化</p> <p>予算額 0円</p>	計画	<p>-----> -----></p> <p>保育料決定通知 9月以降分保育料決定通知</p>												0	0	<p>【目標】(今回変更設定) 第3子以降児の出産件数を平成31年度まで毎年30人とする。(出産祝い金支給ベース)</p> <p>【現在の状況】 平成28年度末の支給件数29件。</p> <p>【達成率】 97% 【進捗率】 100%</p>	<p>【評価: C 計画どおりに進んでいる】 目標の第3子以降児出生30人に対し、年度末現在で29人とはほぼ計画通り進捗した。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 保育料軽減を含む子育て支援施策の周知を行い、子育てしやすい町をPRする。</p> <p>【H29年度に向けた方針】 更なる保育料軽減を実施。子どもを生み育てやすい環境であることを発信する。</p>	
				実績	<p>-----></p> <p>保育料決定通知 9月以降分保育料決定通知</p>																	
54	子育て支援課	第3子以降中学校卒業祝い金支給事業(第3子以降出産・入学・卒業祝い金支給事業)	<p>多子世帯児童の健全育成、当該世帯への経済的負担の軽減のため、出産・入学祝い金支給事業を拡大し、進学や就職準備時である中学校卒業時に祝い金支給を行う。 出産時 50,000円 × 30名 = 1,500,000円 小学校入学時 30,000円 × 29名 = 870,000円 中学校卒業時 30,000円 × 27名 = 810,000円</p> <p>予算額 3,180,000円</p>	計画	<p>-----> -----> -----></p> <p>小学校入学祝い金申請受付、支給事務 中学校卒業祝い金制度広報、申請受付、支給事務</p> <p>-----></p> <p>出産祝い金申請受付、支給事務</p>												0	1,560	<p>【目標】(今回変更設定) 第3子以降児の出産件数を平成31年度まで毎年30人とする。(出産祝い金支給ベース)</p> <p>【現在の状況】 平成28年度末の支給件数29件。</p> <p>【達成率】 97% 【進捗率】 100%</p>	<p>【評価: C 計画どおりに進んでいる】 計画どおり進捗。町が多子世帯をお祝いし、子育て支援に寄与している。 目標の第3子以降児出生30人に対し、年度末現在で29人とはほぼ計画通りの進捗。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】 制度周知。特に中学卒業祝い金が新規事業であり、早めに周知する必要がある。</p> <p>【H29年度に向けた方針】 制度周知。手続き期間の見直し。PRを充実し、子どもを生み育てやすい環境であることを発信する。</p>	
				実績	<p>-----> -----></p> <p>小学校入学祝い金申請受付、支給 27件</p> <p>卒業祝い金、支給 21件</p> <p>-----></p> <p>出産祝い金、支給 9件 出産祝い金、支給 6件 出産祝い金、支給 14件</p>																	

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針	
					2段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28																
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	執行済額				
55	①子育て環境の推進	子育て世代包括支援センターの整備	相談支援のワンストップ拠点となる子育て世代包括支援センターを設置し妊娠、出産から就学前までの切れ目ない支援をめざす。 H28年度は、開設準備として相談窓口としての専用室、備品の整備を行う。 妊婦期、出産時から就園までの時期、就園時から就学までのそれぞれの時期に対象者全員への子育てプラン提供、支援の必要な方への子育て応援プランの提供に向けた事前の書類整備等を行う。	計画	<p>子育て世代包括支援センター開設準備(様式、パンフレットなどの作成)</p> <p>支援スタート(相談対応、プラン作成し訪問実施)、評価</p> <p>改修協議、補助金調査</p> <p>モデルプラン作成、配布、評価</p> <p>子育て世代包括支援センター相談室年度内設置。既存相談室の改修</p>												【目標】 平成29年度から本格実施。専門職のコーディネーター配置。 本年度は、事業一部実施。	0	2,852	相談支援のワンストップ化をめざして、子育て世代包括支援センターの設置をめざし、準備を進めてきた。 相談、手続きの場として専用室ができたことにより、子ども連れの方も気兼ねなく、来庁されることが期待できる。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 相談室の整備を予定通り行うことができ、プラン提供など、一部事業実施することができた。	【事業評価に対する対応策】 未提供の子育て応援プラン(必要に応じて作成する個別支援プラン)を11月を目途に提供開始する。	
					実績	<p>様式・パンフレット作成(妊娠届・チラシ・管理台帳・妊婦期子育てプラン)</p> <p>①対象者管理台帳作成済②妊婦期子育てプラン配布開始済</p> <p>相談室改修・設置3月10日。</p>	【現在の状況】 ①対象者管理台帳作成済み ②妊婦期プラン配布。124件。 ③就学までのプラン配布開始 ④子育て応援プラン2件作成 ⑤関係機関調整の準備未実施	【達成率】 80%	【進捗率】 80%	【H29年度に向けた方針】 ワンストップ相談支援体制の確立。													
					予算額 3,781,000円																		
56	①子育て環境の推進	不妊治療費助成事業	県の助成決定を受けた不妊治療を行う夫婦に対し、治療の種類ごと、回数ごと、年度ごとに定める額を助成する。 H28年度助成金額改正。 【治療の種類】 ・特定不妊治療費 見込み18件 ・人工授精費 見込み5件 ・不育症治療費 見込み1件	計画	<p>不妊治療助成事業要綱改正に係る周知(医療機関、県助成係へのチラシ配布・町報・ホームページ掲載他)</p> <p>事業実施評価(県男性不妊治療助成実績・新要綱内容についての評価)および要綱改正についての検討</p> <p>必要に応じて要綱改正</p>												【目標】 利用件数 特定不妊治療 18件 人工授精 5件 不育症治療 1件	0	2,086	一方で、県の助成手続きと町の手続きの、別々の手続きの負担解消について全県で意見交換したが、窓口一本化にはならなかった。町の助成手続きについて、引き続き円滑に行えるよう支援を行っていく必要がある。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 県とともに広報が充実してきており、手続きがやすくなってきていると評価する。 特定不妊治療の申請件数は目標を上回った。助成対象にも年齢制限があること、治療効果も年齢でかなり差が出てくることなど周知し、適切な時期の治療に結びつける必要がある。	【事業評価に対する対応策】 制度周知	
					実績	<p>5月6日不妊治療助成事業要綱改正を反映したチラシ配布(不妊治療医療機関・中部総合事務所)・町報5月号掲載・5月よりホームページ掲載・窓口掲示</p> <p>県の窓口と市町村の窓口があることによる負担軽減について県と協議を行ったが、中部地区においては統一見解が出せなかった。</p>	【現在の状況】 特定不妊治療 延べ23件(11人) 人工授精 延べ3件(3人) 特定不妊治療達成率128% 人工授精達成率 60% 不育症治療 0% 平均 62.6%	【達成率】 63%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 助成制度周知に合せ効果的な不妊治療の時期等情報提供を充実する。プライバシーを配慮して、子育て世代包括支援センター相談室等を活用して、手続きしやすい、来庁しやすい環境を提供する。													
					予算額 2,404,000円																		

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28 KPI 目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針		
					2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28																	
																	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	執行済額					
57	子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業の充実	アドバイザー賞金 提供会員向け講習会 事業PR	計画													【目標】 実利用者数の増。 年間実利用者数を前年の1.5倍とする。(4人×1.5=6)	0	2,037	会員増に向けた具体的な事業未実施。 10月に支援センターで説明、PR、勧誘実施。 依頼会員の増があったが、提供会員は増えていない。相互に援助を受けたり、援助したりできる関係を築き、相互会員の増を目指そうとしているが、具体的な働きかけができなかった。 利用状況は、塾の送り、児童クラブへの送り、保護者外出時の援助など固定の利用者となっている。 【利用実績】 H25年度 74件(7人) H26年度 160件(6人) H27年度 134件(5人) H28年度 148件(8人) 【会員登録状況】 H26年度 199人 依頼会員114人、提供会員61人 H27年度 208人 依頼会員113人、提供会員71人 H28年度 216人 依頼会員120人、提供会員71人	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 子育て支援センターで事業PR会員登録の働きかけを行う。		
				実績		【現在の状況】 実利用者数 8人。 平成27年度 4人。 【登録状況】 依頼会員 117人 提供会員 71人 両方会員 23人	【達成率】 100%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 子育て支援センター等を活用しながら、お互いに預け、預かりという体験ができるしかけ等を行い、会員増に向け取り組みを行う。															
					<p>予算額 2,037,000円</p>																			
58	健康推進課	18歳年度末までの医療費助成事業	小児医療対象者への医療費の給付(現物・現金)を実施する。	計画													【目標】 新規に申請が必要な拡大対象者(16~18歳)の内、90%以上の方に申請していただくよう周知に努める。	0	26,380	0~18歳の平成28年2月~平成29年1月診療分医療費は51,746千円。昨年は44,479千円。7,267千円の増加。当初予定の年間4,381千円に比べ大幅な増加となっている。	【評価:B 計画以上に進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 未申請者は残り5名、全員が平成29年3月31日で有効期間が終了する。よって今後は証交付はせず、償還払いのみの対応となる。		
				実績		【現在の状況】 対象者の98.6%に新規の受給資格証を交付。	【達成率】 109%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 H29年度は小児区分においても訪問看護が助成対象となる。現時点では対象者はいないが、受給者へ適切な情報が提供できるよう総合福祉課と連携して対応していく。															
					<p>予算額 49,839,000円</p>																			
59	子育て支援課	病児・病後児・夜間保育事業の拡充(広域連携)	◆病児保育: 82人(定住自立圏構想での取組。事業受託者ババール園。実施場所県立厚生病院) 対象者: 在園児及び小学校3年生以下 895,644円 ◆病後児保育: 34人(定住自立圏構想での取組。事業受託者十字会。実施場所野島病院) 対象者: 在園児及び小学校3年生以下 486,305円 (上記は引き続き定住自立圏で取り組む) ◆夜間保育: 実施を検討する(定住自立圏構想で検討する)	計画													【目標】 利用者数 病児保育 82件 病後児保育 34件	0	1,175	【病児保育利用実績】 H25年度 延べ34件 H26年度の 延べ87件(15人) H27年度 延べ83件(15人) H28年度 延べ85件(人) 【病後児保育利用実績】 H25年度 延べ22人 H26年度 延べ27人(12人) H27年度 延べ38人(16人) H28年度 延べ32人(人)	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	病児保育については、昨年度利用実績を上回る利用。病後児保育については、昨年度より若干少ない利用。		
				実績		【現在の状況】 病児保育 85件(103%) 病後児保育 32件(94%)	【達成率】 99%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 事業周知を図りながら、引き続き実施していく。															
					<p>予算額 1,381,949円</p>																			

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1段目:H28KPI目標 2段目:現在の状況 3段目:達成率、4段目:進捗率	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針	
					H27(繰越分)	H28																	
				計画														執行済額					
60	子育て支援課	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進①	放課後児童クラブ5カ所で運営。放課後子ども総合プランに基づき、3小学校においては、放課後こども教室と一体的に実施する。コミュニティ施設で実施する児童クラブについても、教育委員会と連携を取りながらゆりはま自主学習の広場事業と連携実施する。	計画													0	30,756	利用するかどうかかわからないが登録しておくという保護者もある。利用料請求の段階で、出席簿と照らして全く利用のない月が連続した場合、保護者に対して、確認を行った。利用予定がない場合は、退級手続きを促した。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 利用料請求時点での声掛けがあり、本年度は、利用登録と利用者の乖離があまりない状況であった。	【事業評価に対する対応策】 安全で、安心して過ごせる場として、支援人の適正配置、支援の質の向上を目指した研修等実施する。		
					実績	5カ所で運営実施																0	30,756
				予算額 31,926,000円														【達成率】 96%	【進捗率】 100%				
61	教育総務課	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進② ゆりはま自主学習の広場事業(放課後子ども教室)	羽合西コミュニティ及び町内3小学校の空き教室を使用し、年間40回程度の学習支援活動を行う。週1回は放課後(月3回予定)と夏季休業中に開催し、小学校低学年からの学習習慣の定着を目指す。指導については、教員OBを含めた地域人材を活用する。	計画													0	2,300	泊小学校、東郷小学校は、受け入れ児童数に余裕があるので再募集をした。宿題が終わった児童は、補充プリント・応用プリントに意欲的に取り組むことができています。宿題に取り組む時間に差があり、指導者は一人一人のペースに合わせた指導ができています。落ち着きのない児童がいる教室については、事務局担当者が訪問し改善に向けて取組を行う必要がある。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 ・想定した人数に近い参加者数となり、学習習慣の定着を目指した学習支援ができています。 ・教室ごとに指導者の経験、児童の実態等に差がある。 ・事務局との連絡手段について、紙文書のやり取りをしているが時間がかかる。日程調整や印受領など効率的にできる方法を考えたい。	【事業評価に対する対応策】 運営委員会で、各実施場所の情報交換を行い、来年度へ向けての取り組みを確認した。		
					実績																	0	2,300
				予算額 2,861,000円																			
62	中央公民館	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進③	放課後や週末などにおける子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を確保し、地域の方々の協力を得て、子どもたちに学習や様々な体験、交流活動等の取り組みを実施し、子どもたちが地域との交流を深め、心豊かで健やかに過ごせる環境づくりを推進する。羽合地域(長瀬、東田後)、東郷地域(舎人、大介)、泊地域(泊)の5放課後子ども教室を実施する。	計画	羽合地域(長瀬、東田後)、東郷地域(舎人、大介)、泊地域(泊)の5放課後子ども教室を実施し、平日放課後や週末などにおける子どもたちの安全・安心な活動拠点の居場所を確保する。												0	1,885	地域の方、ボランティアサークルの協力を得ながら体験活動や交流などの事業も取り入れ、平日の放課後や週末等、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)作りを努めた。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 各教室を開催し、放課後や週末などにおける子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を提供している。	【事業評価に対する対応策】 引き続き、安心・安全な活動拠点(居場所)の提供を行う		
					実績																	0	1,885
				予算額 2,188,000円																			
63	子育て支援課	SNS等による子育て支援情報の提供	必要な情報の内容及び提供媒体、方法等を検討し、情報提供体制の充実を図るため、対象層の意見を聞きながら内容の検討を実施する。	計画													0	0	他自治体へ提供しているアプリについて、2社から説明を受けた。一方はパターン化されており、提供資料の作成の時間軽減が図られる。年間200万円近くの費用を要する。また、もう一方は、年間50万円程度であるが、一部スケジューラー以外の子育て支援情報は、1から作成する必要がある。上記のほか、費用面の軽減を図り提供できる方法としてフェイスブックについて検討していくこととした。	【評価:D 計画より遅れている】 何らかの情報発信の方法を決定するため、情報を収集することができた。2社のアプリの説明を聞いたにとどまらず、フェイスブックでの配信について検討を進めることとしたが、実施できなかった。	【事業評価に対する対応策】 早急に導入内容を協議し、方向を決める。内容決定、アプリ等決定し、情報発信対象者に情報提供を行っていく。		
					実績																	0	0
				予算額 0円																			

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針		
																	2段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28					
																		3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	執行済額				
64	①子育て環境の推進	教育総務課	ゆりはま自主学習の広場事業 (ゆりはま地域未来塾)	町在住の地域人材や学生ボランティア等の協力を得て、平日の下校後や土曜日の部活動終了後に、希望する中学1年生を対象に学習習慣の定着を目指すものであり、オール湯梨浜体制での町の将来を担う中学生に対し自主的な学習の機会を提供する。 ※国事業: 『学校・家庭・地域の連携協力推進事業』を活用(補助率: 国、県、市町各1/3) ・謝金 566,960円 ・報償費 9,600円 ・消耗品費 43,200円 ・保険料 67,200円 予算額 689,000円	計画													【目標】 運営委員会を開催し、各中学校で未来塾を実施し、学習習慣の定着を図る。	0	29	・9月現在での実施回数は、9/16回であり、実施率は、約56%。 ・7月から8月にかけて、両中学校において追加の参加募集を行い、北浜中では8名、東郷中では5名の参加が増えた。 【参加生徒数】 北浜中: 11名(+8) 東郷中: 7名(+5) 合計: 18名(+13) ・各校の対象学年全生徒数に対する未来塾参加率は、以下のとおり。当初は、想定する数を1割程度と想定していたが、この数値をやや上回る状況となっている。参加生徒の増員にあわせ、学生の参加による支援た、泊方面へのバス運行もスタートさせている。 【未来塾参加率】※参加生徒数/対象学年全生徒数 北浜中: 約 9% 東郷中: 約18% ・1学期からの参加生徒については、徐々に"机に向かう構え、が身につく状態"にある状況。しかしながら、8月より参加を始めた生徒については、習慣が未定着の状況が伺える。家庭や学校との関係者を巻き込む方を仕組むとともに、参加生徒間における成長の様子に気づかせながら、丁寧な関わりを続けていく。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 ・実施計画の後半では、学生による支援を手厚くしていく。※北浜中・参加生徒、その保護者へのアンケートを行う。 【H29年度に向けた方針】 ・今年度同様の規模を想定し、当初予算に予算計上する。国・県の補助金を活用して継続実施していく。	
					実績		【現在の状況】 ・5月18日より両中学校を会場に計9回実施済。 参加生徒: 北浜中11名、東郷中7名※7月実施の追加募集により13名増加 ・支援者: 地域人材(14名)学生(6名)計20名。 ・自学学習が家庭でもできるような学び方、時間の使い方、教材の使い方等のスキルを身に付けている。 【達成率】 90% 【進捗率】 100%	0	29	【達成率】 90% 【進捗率】 100%	【評価: C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 ・支援者確保が難しい学校の依頼を他校に伝え、協力依頼を要請することも必要に応じて行う。共有化をすすめた。 【H29年度に向けた方針】 ・今年度同様、作成済人材バンクデータをもとに学校支援ボランティア活動の推進を支援する。具体的には、ボランティア登録者に係る保険料の予算化と事務手続きを進めるとともに、引き続き学校ニーズに合ったボランティア人材の発掘を要請する。												
65	①子育て環境の推進	教育総務課	学校支援ボランティア事業の推進 ・各小中学校が作成した学校支援ボランティア人材バンクに登録された学校支援ボランティア登録者へのボランティア保険加入手続きを行う。 ・ボランティア保険料 51,000円 ・また、自校だけでは要請することが難しいボランティア内容に対し、他校人材バンクへの登録者情報が必要に応じて情報提供し、実施困難と思われるボランティア内容の実施応援体制を支援する。 予算額 51,000円	計画													【目標】 各学校のニーズに沿った地域による学校支援を実施する。	0	47	・学校支援ボランティア登録総数は、例年並み上回る数となっている。学校のニーズをカバーできるボランティアの発掘に尽力してきた成果が出ている。 ・引き続き、支援ボランティア(追加)の呼びかけと登録事務手続きを行っていく。 ↓ ・前回までの評価から新たなボランティア追加登録数に変化はない。ほぼ、各学校の現状ニーズに対する支援体制が固まりつつあると思われる。 ・今後は、各学校からの要請に対し、求める支援者情報があれば関係校に協力を求めながら提供に努める。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 ・支援者確保が難しい学校の依頼を他校に伝え、協力依頼を要請することも必要に応じて行う。共有化をすすめた。 【H29年度に向けた方針】 ・今年度同様、作成済人材バンクデータをもとに学校支援ボランティア活動の推進を支援する。具体的には、ボランティア登録者に係る保険料の予算化と事務手続きを進めるとともに、引き続き学校ニーズに合ったボランティア人材の発掘を要請する。		
				実績		【現在の状況】 登録を把握しているボランティア分の保険加入手続きを完了。 【達成率】 100% 【進捗率】 100%	0	47	【達成率】 100% 【進捗率】 100%	【評価: D 計画より遅れている】	【事業評価に対する対応策】 ふるさとの良さを再発見するような工夫を更に検討していく。 町内小中学校5校が体験活動を中心に工夫しながら事業を企画実施した。町内住民の方を講師とし、触れ合いながら「ふるさと発見」をすることができた。なお、アンケート調査は実施出来なかった。 【H29年度に向けた方針】 特色ある学校づくり推進補助金事業で行われていた活動についても、ふるさと教育の視点から県事業等及び他課との連携により活用できないか協議を進める。アンケート調査の実施。													
66	①子育て環境の推進	教育総務課	ふるさと教育の推進 総合的な学習の時間で行われている地域学習の取組みを拡充する。各小・中学校独自の取組みにおける地域人材の活用や消耗品等の支援を行う。【羽合小学校】総合的な学習(文化伝承、環境教育、平和学習) 30,000円【東郷小学校】そうごうてきな学習(梨づくり、東郷池体験活動、平和学習)環境教育(サケ飼育) 61,000円【泊小学校】体験活動(エンジョイフィッシング、泊貝から節伝承、GG体験)総合的な学習(梨づくり、ワカメ栽培)食育 64,100円【北浜中学校】湯梨浜調べ、ふるさと野外活動(GG体験)、地元のを学ぶ 45,000円【東郷中学校】湯梨浜調べ、文化の伝承、地域貢献 80,000円 予算額 281,000円	計画													【目標】 各学校でふるさとに愛着を持つ児童生徒の育成をめざし、各種事業等実施する。 アンケート目標60%以上。	0	281	各学校が、工夫を凝らしながら、体験活動を中心に事業を企画、実施している。 ふるさとで暮らしたい児童生徒 H27アンケート結果59.0%(小学生3年以上62.3%、中学生全員54.0%)	【評価: D 計画より遅れている】	【事業評価に対する対応策】 ふるさとの良さを再発見するような工夫を更に検討していく。 町内小中学校5校が体験活動を中心に工夫しながら事業を企画実施した。町内住民の方を講師とし、触れ合いながら「ふるさと発見」をすることができた。なお、アンケート調査は実施出来なかった。 【H29年度に向けた方針】 特色ある学校づくり推進補助金事業で行われていた活動についても、ふるさと教育の視点から県事業等及び他課との連携により活用できないか協議を進める。アンケート調査の実施。		
				実績		【現在の状況】 補助金概算払まで終了。事業計画に基づき、各学校事業実施済み。 【達成率】 50% 【進捗率】 50%	0	281	【達成率】 50% 【進捗率】 50%	【評価: D 計画より遅れている】	【事業評価に対する対応策】 ふるさとの良さを再発見するような工夫を更に検討していく。 町内小中学校5校が体験活動を中心に工夫しながら事業を企画実施した。町内住民の方を講師とし、触れ合いながら「ふるさと発見」をすることができた。なお、アンケート調査は実施出来なかった。 【H29年度に向けた方針】 特色ある学校づくり推進補助金事業で行われていた活動についても、ふるさと教育の視点から県事業等及び他課との連携により活用できないか協議を進める。アンケート調査の実施。													

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針						
																	2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28									
																		3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	執行済額								
67	①子育て環境の推進	教育総務課	小学校社会科副読本作成事業	編集委員会の開催(小中学校社会科教諭)2回開催予定 報償金 2,400円×5名×2回=24,000円	計画													【目標】平成28年度は編集委員を委嘱し、委員会を開催。平成29年度出版を目指す。	0	0	編集委員の人選・実施案の検討中。既存の資料を取りまとめるのか新規に作成するのか学校との協議検討が必要。	【評価: E 未着手、未実施、先送りなど】 編集委員会未実施。	【事業評価に対する対応策】 H29年度学校と十分協議検討し、作成方法を決定する。					
						【現在の状況】編集委員の人選・実施案検討中	【達成率】 5%	【進捗率】 5%	【H29年度に向けた方針】 H29年度から学校教職員等と協議し、教材としての活用方法も含め検討していく。 H29年度出版の方法等について検討する。																			
				予算額 24,000円																								
68	①子育て環境の推進	教育総務課	児童生徒の英語コミュニケーション能力の向上	県事業外国語活動支援員の配置を行い、英語でコミュニケーションを行う機会の増設を図る。小学校では、土曜授業等を活用し、低学年から英語に触れる機会を設ける。	計画													【目標】平成30年度までの取り組みについて計画案を作成する。	0	0	英語教育の今年度の重点取組について、教育要覧を各学校へ配布し提示することができた。各学校の状況を把握し、今年度の取組につなげるために、外国語活動及び英語の授業参観、指導助言等を今後行っていく。 12月に小学校・中学校合同での英語・外国語活動授業研究会を東郷中学校で実施。	【評価: D 計画より遅れている】 町全体としての計画案の作成ができていない。各学校の状況を把握する必要がある。	【事業評価に対する対応策】 授業参観、学校訪問を行い、29年度の計画について協議を行う。					
						【現在の状況】平成28年度教育要覧を学校へ配布し、今年度の英語教育の取組を提示。	【達成率】 10%	【進捗率】 10%	【H29年度に向けた方針】 平成30年度小学校英語先行実施にあたり、町としての計画案を作成する。																			
				予算額 0円																								
69	①子育て環境の推進	企画課	ワーク・ライフ・バランスセミナー事業	生活と仕事を両立できる職場環境づくりについて理解を深め子育て等しやすい環境づくりを推進するため、町内中小企業、一般勤労者等を対象にワーク・ライフ・バランスセミナー開催する。 ・セミナー委託費 350千円 ・需用費 10千円	計画													【目標】鳥取県男女共同参画推進企業の認定企業数: 16社 (14%増)	0	51	■一般勤労者等を対象にセミナーを3回実施。こども園の保護者学習会の機会に合わせて実施することにより、これまで参加率の少なかった育児世代へ効果的に啓発することができた。また、町がイクボスに率先して取り組むべくイクボスセミナーを実施し、生活と仕事を両立できる職場環境づくりについて理解を深め、セミナーと併せてイクボス宣言式を実施し、町内企業対象への啓発を行った。H27年度実施したセミナーを契機に鳥取県男女共同参画推進企業認定に向けて申請中の企業が1社あり、6月頃認定見込みとなっている。	【評価: D 計画より遅れている】 平成28年度は、鳥取県男女共同参画推進企業認定の増加には至っていない。引き続き、セミナー、企業訪問を積極的に実施していく。	【事業評価に対する対応策】 商工会など、関係機関と連携しながら、引き続き着実な事業推進に努める。					
						【現在の状況】鳥取県男女共同参画推進企業の認定企業数: 14社 (新規認定0件)	【達成率】 0%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 ■生活と仕事を両立できる職場環境づくりの推進に向けて、引き続きセミナーを実施する。また、新たに男女共同参画に積極的に取り組む企業に対して奨励金を交付するなど、取り組みを推進する。																			
				H29.3月補正予算計上 △250千円																								
					予算額 110,000円																							

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針	
					2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28																
					3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率												執行済額		執行済額				
70	② 地域福祉の推進	長寿福祉課	介護予防・健康づくりリーダー(ゆりりんメイト)養成事業	介護予防・健康づくりリーダーの養成を着実に実施していくとともにリーダー実習を支援して自主的活動展開へとつなげる。 ・講座講師報償金 82千円 ・実習参加謝礼 40千円 ・講座テキスト代 50千円 ・消耗品の購入、郵券料 57千円	計画 スケジュール検討 受講生募集(5/2~20日)	6月第1回講座(開講式)	第2回講座	第3回講座	第4回講座	第5回講座	第6回講座	第7回講座	第8回講座	第9回講座	第10回講座(閉講式)登録	【目標】 介護予防・健康増進リーダー養成者数: 20人 実習参加: 1人2回以上	0	216	全10回の講座を計画どおり開催するとともに、講座当日出席者のフォローアップも実施し、受講生23人全員が修了。認定書を交付し、登録を行った。 昨年度の養成者(第1期生)も計画的に地域サロンや講演会などに参加し、交流が進んでいる。また、本年度の養成者(第2期生)の参加もあった。	【評価: B 計画以上に進んでいる】 KPI目標の20人を上回る受講生(23人)があり、受講生すべてが修了した。実習参加者も計画を大幅に上回る参加となった。	【事業評価に対する対応策】 次年度以降も引き続き目標達成に向けて取り組んでいく。また、講座修了者には、積極的に地域サロンや講演会などに参加してもらう。		
					実績 ・全10回のスケジュール決定 ・派遣講師依頼 ・必要物品購入 ・TCC・防災無線 ・町ホームページ ・6/16欠席者フォロー1名 内容: ゆりりん体操他 ・6/9第1回講座(開講式)22人 ・6/16欠席者フォロー1名 内容: ゆりりん体操他 ・7/7第2回講座19人 内容: 吉田ドクター講演(高齢者身体機能・介護、生活習慣病予防) ・8/4第3回講座19人 内容: 欠席者フォロー3名 8/18 内容: サポート養成講座他 ・9/8第4回講座20人 内容: 口腔機能講演他 ・10/6第5回講座19人 内容: ボランティアが楽しくなる体操テク ・10/6欠席者フォロー2名 実習等参加 ・9/1ご当地体操交流会 8人 9/7,14,16,21,28 ・10/15,10,11,12 13,16,19,22,24,30 9 28名 サロン、講演会 敬老会 ・11/10第6回講座21人 内容: ラフターヨガ 高齢者の運動機能 ・11/10欠席者フォロー4名 実習等参加 ・10/15,10,11,12 13,16,19,22,24,30 9 28名 サロン、講演会 敬老会 ・12/8第7回講座22人 内容: 健康長寿と食事 レク指導、手引きづくり ・12/8欠席者フォロー3名 実習等参加 ・12/16 2名 講演会 ・1/12第8回講座20人 内容: 高齢者虐待、シールバー人材センター、レク指導、手引きづくり ・1/12欠席者フォロー1名 実習等参加 ・1/31 1名 サロン ・2/2第9回講座23人 内容: 介護保険制度、緊急通報、手引きづくり ・2/2欠席者フォロー3名 実習等参加 ・2/1,7,8,14,15,21,22,23,28,29 29名 サロン、介護教室 ・3/2第10回講座20人 内容: まとめ、教室運営の実際、手引きづくり(閉講式) ・3/24欠席者フォロー3名 ・認定証交付、登録 実習等参加 3/1,6,7,8,14,15,21,22,23,28,29 29名 サロン、介護教室	【現在の状況】 養成講座修了者数: 23人(受講者全員修了) 講座: 全10回終了 実習参加: 1期生: 延144人(1人平均7.2回)・2期生: 29人	【達成率】 115% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 5年間で100人養成の目標が達成できるよう引き続き取り組んで行く。															
71	② 地域福祉の推進	健康推進課	歯・口の健康づくり推進事業	各小学校3校で洗口を実施 教職員説明会、保護者説明会、児童生徒の説明と保健指導の実施。 県歯科医師会の委託事業として教育委員会と連携して実施。	計画 保護者説明会、教職員説明会の実施 町報掲載 来年度の小学校の実施方法について関係機関と協議 歯科保健会議の開催 中学校での実施に向けて学校と協議を行う	実績 保護者説明会、教職員説明会の実施 町報掲載・TCCで放送 学校訪問し、実施状況確認 フッ化物洗口事業検討会議実施 児童生徒への教育・試行 各小学校でのフッ化物洗口の実施	【目標】 各小学校の全学年でフッ化物洗口を実施する。	0	0	3校の全児童数939人中、実施希望児童数909人、実施率96.8%となった。フッ化物洗口未実施の児童には水うがいの励行を指導した。 保護者・教職員には十分な説明を行い、理解を得た上で実施している。教育委員会、歯科医師会、薬剤師会、鳥取県、健康推進課の関係者がチームを組んで、一丸となって取り組んだことが成果につながったものと思われる。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 目標どおり実施ができています。	【事業評価に対する対応策】 実施状況について、各小学校を訪問し、改善点等について学校と協議を行った。 3月に、関係機関が集まりフッ化物洗口事業検討会議を開催した。											
					【現在の状況】 各小学校の全学年で実施中。(週1回法)	【達成率】 100% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 来年度は、町が実施主体となり事業を継続するため、来年度以降の実施方法を検討していく。																
72	② 地域福祉の推進	健康推進課	健康相談・健康教室等の実施①	温泉を活用したウォーキング教室の実施(龍鳳閣) 年間計画に沿って実施(週2回 年75回)	計画 温泉ウォーキング事業実施(週2回) 毎月広報周知・チラシ関係施設等に配布	実績 温泉ウォーキング(週2回実施) 毎月広報周知・チラシ関係施設等に配布	【目標】 教室参加人数を1,250人以上	0	304	年間計画に沿って、週2回実施中。周知について、毎月広報掲載・関係機関へチラシの配布を実施している。目標達成には、1回平均17人となるが、結果16.2人であったが、参加者数も安定しており事業が定着したと思われる。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 おおむね目標どおりの参加者数及び実施回数となった。	【事業評価に対する対応策】 今後も継続して一般周知や関係機関へのチラシ配布及び、健診結果説明会での個別勧奨を実施していく。											
					【現在の状況】 4月7回 123人 10月7回 89人 5月7回 109人 11月7回 104人 6月9回 144人 12月7回 125人 7月5回 97人 1月6回 95人 9月7回 111人 2月8回 117人 3月6回 123人 合計1,237人	【達成率】 99% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 事業参加者のアップ・新規参加者の増加が図れるよう検討していく。																

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28 KPI 目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	執行済額												
73	② 地域福祉の推進	健康相談・健康教室等の実施②	【加速化】※H28.2月補正計上 積立貯筋運動教室 町内の体育施設を利用して年16回、健康体操を中心に開催し、運動の習慣化や健康づくり、介護予防として取り組む。	計画													【目標】 教室参加人数: のべ450名 ①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体以上 (H29.3月)、5団体以上 (H32.3月) ②県外からの移住者数: 282人 (H29.3月)、850人 (H32.3月)	192	0	定員30名に対して27名の申し込みがあり、概ね予定通りスタートすることができた。延べ227名で平均14.2名の参加率であったが、運動を継続した効果として、概ね体力の維持・向上が図られた。	評価: C 計画通り進んでいる 参加者は定員をやや下回ったが、14~15名程度の参加があり、また体力の維持・向上が図られた。	【事業評価に対する対応策】 事業終了後のフォローが必要。
				実績													【現在の状況】 27名の参加申し込みがあり教室がスタートした。延べ227名 (加速化交付金) ①24団体 ②357人					
			予算額 264,000円																			
74	② 地域福祉の推進	健康相談・健康教室等の実施③	【加速化】※H28.2月補正計上 H27の運動プログラムを基に検証を行い、効果を確認する。	計画													【目標】 ①海外からのイベント参加者数: 200人 (H29.3月)、500人 (H32.3月) ②海外からのイベント参加国数: 8カ国 (H29.3月)、20カ国 (H32.3月) ③町内観光入込客数: 101万人 (H29.3月)、110万人 (H32.3月)	1,343	0	定員80名に対して45名の参加となったが、ウォーキングと温泉による実証実験を7月1日よりスタートすることができた。7月28日に健康づくり支援セミナーを開催し、参加者の意識の向上につなぐことができた。また、約6カ月間ウォーキングを実践した成果として、週3回短い距離を歩くより、週1回でも長い距離を歩く方が体力の向上や体質の改善に効果があることがわかった。また、温泉の効果としては疲労の回復やリラクセス効果があることが検証された。	評価: C 計画通り進んでいる 実験開始が予定よりやや遅れ、定員80人に対し45人の参加で、参加率56%だが、実験は順調に進み、検証を行うことができた。今後は効果を町民に広める取り組みが必要。	【事業評価に対する対応策】 計画通り実施し、効果を検証する。
				実績													【現在の状況】 45名の参加申し込みがありウォーキングの実証実験を開始した。 地方創生加速化交付金実績報告値 ①171人 ②22カ国 ③70万人					
			予算額 2,295,000円																			
75	② 地域福祉の推進	健康相談・健康教室等の実施④	【加速化】※H28.2月補正計上 運動教室(龍鳳閣) 龍鳳閣において、運動教室やヨガ教室などの運動プログラムを9月から開催。	計画													【目標】 教室参加者: 延べ1,000人 ①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体以上 (H29.3月)、5団体以上 (H32.3月) ②県外からの移住者数: 282人 (H29.3月)、850人 (H32.3月)	1,366	0	龍鳳閣の一室を改修し、運動教室が開催可能となった。9月からヨガ教室とココカラ運動教室を昼と夜に開催し、町民の健康づくりの機会の提供を図った。参加者が定員の半数程度と少なかつたため、今後もPRを強化する必要がある。 ヨガ教室 延べ77名 ココカラ運動教室(昼) 延べ169名 (夜) 延べ194名	評価: C 計画通り進んでいる 事業は計画通り進んでいるが、参加者がまだ少ないため、引き続き参加者の確保が必要。	【事業評価に対する対応策】 あらゆる機会や媒体を通じて参加呼びかけを実施する。
				実績													【現在の状況】 龍鳳閣の改修工事は完了。 運動教室の参加者延べ440人。 (加速化交付金) ①24団体 ②357人					
			予算額 1,666,000円																			

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率		予算執行状況 単位: 千円 H27(繰越分) H28 執行済額 執行済額		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)		H28																
76	②地域福祉の推進	健康推進課	鳥取看護大学による「まちの保健室」との連携 ・「まちの保健室」等事業にかかる報償金 68千円 ・地区での健康教室に係る消耗品・使用料 197千円 ・健康教育に必要な備品購入費(PC・プロジェクター等) 235千円	計画													【目標】 モデル地区1地区選定。 まちの保健室の開催 ①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体以上 (H29.3月)、5団体以上 (H32.3月) ②県外からの移住者数: 282人 (H29.3月)、850人 (H32.3月)	179	267	5月に看護大学と事業についての協議を実施。 6月にこれまでの地区健康教育等の実績により候補区を選定し、区長に検討依頼等実施。 6月末に検討依頼していた1地区(新川区)より承諾あり。 11月に「まちの保健室」事業(第1回)実施、2月に(第2回)実施、H29.4月に(第3回)実施。 事業の初年度(3カ年継続)にあって、事業実施地区と協議調整しながら1年を終えることが出来た。内容等の改善や修正事項はまだ出てきてないが、H29年度からは2地区目(松崎地区)が事業を始めることから両者の相違等を見比べながら良いところを取り入れて行きたい。	評価: C 計画通り進んでいる 年次計画の実施回数の3回を実施することが出来たことは評価出来る。なお、あながち、看護大学や町がインセンティブを取りがちとなるきらいがあるため、あくまでも、地区の実情と要望に沿った事業実施に向けて調整していく必要がある。	実施地区との密な調整が必要。	
				実績													【現在の状況】 新川地区において11月(参加者に対し、事業説明・基本データ測定・ミニ健康講話)看護大学との連携による開講、2月は町とFitnessにジャングルによる健康運動の実演と指導、健康講話を実施した。第3回目として、H29.4.9に追加参加者の基本身体測定等の実施。 (加速化交付金) ①24団体 ②357人	100%	100%	【達成率】 100% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 事業実施地区も決まり、2年目となる地区と初年度となる地区の現状と特質を踏まえ、これに即した内容のものとなるよう調整しながらを実施して行く。		
77	②地域福祉の推進	みらい創造室	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点エリア整備基本計画策定 13,000千円 ・委託料 13,000千円 ・東京圏のアクティブシニアへの情報発信 1,190千円 ・イベント参加旅費 228千円、消耗品費 100千円、お試しツアー企画委託料 600千円、会場使用料 262千円、 ・設立団体立ち上げ及び協議会費用 1,937千円 ・委員報償金 120千円、視察旅費 777千円、消耗品費 30千円、通信運搬費 10千円、会社設立補助金 1,000千円 合計 27,780千円(うちCCRC 16,127千円) <p>【推進交付金】※H28.6月補正計上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代が充実した生活と安心して暮らせる健康まちづくり事業 ・都市部等での広告、Web上でのコマース等での情報発信 9,000千円 ・まちづくり会社の活動費 20,000千円 ・高齢者住宅拠点整備のための検討費 10,000千円 ・松崎商店街拠点整備のための検討費 15,000千円 ・東郷梨栽培連携プロジェクト事業 2,000千円(担当: 産業振興課) ・まちづくり会社設立出資金 2,400千円(交付金対象外) 合計 58,400千円(うちCCRC 56,400千円) <p>【地域おこし協力隊】※H28.6月補正計上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社へ派遣(5名) 14,980千円 (うちCCRC 14,980千円) <p>予算額 87,507,000円</p>	計画													【目標】 (加速化交付金) ①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体以上 (H29.3月)、5団体以上 (H32.3月) ②県外からの移住者数: 282人 (H29.3月)、850人 (H32.3月) (推進交付金) ①県外からの移住者: 180人 (H28)、900人 (H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体 (H28)、7団体 (H32) ③梨栽培面積: 3ha (H28)、12ha (H32)	562	34,952	5月27日「生涯活躍のまち基本計画策定業務」を(一社)コミュニティネットワーク協会と委託契約を締結し、拠点エリアの整備計画等の調査・策定を実施中。 5月28日には東京移住促進センターで開催された「第5回生涯活躍のまちをつくる会」に職員2名が出席し、本町のPRや18名の参加者と意見交換を行った。 6月17日には、生涯活躍のまちに係る地域再生計画及び推進交付金の申請書を内閣府に提出し、8月30日認定・決定となった。 7月1日には、鳥取県・湯梨浜町・(株)コミュニティネットワーク・コミュニティネットワーク協会と協定書調印を実施。 9月12、13日には、首都圏の方を対象とした移住体験ツアーを実施し、5名の方が参加。 12月7日にはまちづくり会社を設立、10月から任命した4名と12月に任命した1名の合計5名の地域おこし協力隊に生涯活躍のまち事業の推進やまちづくり会社の運営に携わっていただいている。 12月10日には鳥取フォーラムが開催され、80名の参加があった。 3月には町PR動画を作成し、町HPやYouTubeで紹介したり、首都圏JR駅でポスターを掲示するなど、町のPRに努めた。 平成29年3月末には、生涯活躍のまち基本計画を策定した。	【評価: B 計画以上に進んでいる】 県外からの移住者数については、平成28年度が176人であり、概ね順調に推移している。 CCRCに参画する事業者・団体数については、まちづくり会社の設立時に、出資者が22団体集まり、目標を大幅に上回った。 梨栽培面積については、「東郷梨栽培連携プロジェクト事業」により栽培面積の拡大に取り組んでいるが、今年度の目標には届かない状況であった。	【事業評価に対する対応策】 次年度以降も引き続き目標達成に向けて取り組んでいく。設立したまちづくり会社や関係者との連携を図り、スピード感を持って各種事業に取り組んでいく。	
				実績													【現在の状況】 (加速化交付金) ①24団体 ②357人 (推進交付金) ①176人 ②24団体 ③2.4ha	377%	100%	【達成率】 377% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 平成29年3月末に策定した生涯活躍のまち基本計画に基づき、平成28年12月設立のまちづくり会社と協力しながら、拠点エリアの整備、移住定住事業、地域包括ケアの実現に向けて取り組んでいく。		

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1段目:H28KPI目標	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
					2段目:現在の状況	H27(繰越分)	H28															
																	3段目:達成率、4段目:進捗率	執行済額	執行済額			
78	② 地域福祉の推進	健康推進課	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <p>モデル事業を選定し、地区及び看護大学と連携し、事業実施にむけ協議や健康教室を開催する。</p> <p>・「まちの保健室」等事業にかかる報償金 68千円</p> <p>・地区での健康教室に係る消耗品・使用料 197千円</p> <p>・健康教育に必要な備品購入費(PC・プロジェクター等)235千円</p>	計画													【目標】 モデル地区1地区選定。 まちの保健室の開催 ①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数:3団体以上(H29.3月)、5団体以上(H32.3月) ②県外からの移住者数:282人(H29.3月)、850人(H32.3月)	179	267	5月に看護大学と事業についての協議を実施。 6月にこれまでの地区健康教育等の実績により候補区を選定し、区長に検討依頼等実施。 6月末に検討依頼していた1地区(新川区)より承諾あり。 11月に「まちの保健室」事業(第1回)実施、2月に(第2回)実施、H29.4月に(第3回)実施。 事業の初年度(3カ年継続)にあって、事業実施地区と協議調整しながら1年を終えることが出来た。内容等の改善や修正事項はまだ出てきてないが、H29年度からは2地区目(松崎地区)が事業を始めることから両者の相違等を見比べながら良いところを取り入れて行きたい。	評価:C 計画通り進んでいる	実施地区との密な調整が必要。
				実績													【現在の状況】 新川地区において11月(参加者に対し、事業説明・基本データを測定・ミニ健康講話)看護大学との連携による開講、2月は町とFitnessにジャ〜ングルによる健康運動の実演と指導、健康講話を実施した。第3回目として、H29.4.9に追加参加者の基本身体測定等の実施。 (加速化交付金) ①24団体 ②357人			【達成率】 100%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 事業実施地区も決まり、2年目となる地区と初年度となる地区の現状と特質を踏まえ、これに即した内容のものとなるよう調整しながら実施して行く。
					予算額 500,000円																	
79	② 地域福祉の推進	長寿福祉課	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <p>必要な時に必要な支援を受け、誰もが生涯にわたって活躍できる、安心して暮らせる湯梨浜町の地域包括ケアの早期実現に向け、福祉・介護・保健・医療の連携について、行政、町民、関係機関が担う役割や取り組むべき方向性、施策を明らかにした地域づくりの基本となる計画を策定する。</p> <p>・委託料 10,000,000円</p>	計画													【目標】 ①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数:3団体以上(H29.3月)、5団体以上(H32.3月) ②県外からの移住者数:282人(H29.3月)、850人(H32.3月)	0	9,994	「福祉・保健・医療」の整備状況など基礎資料を提供し、関係機関への聞き取り調査などの日程調整やヒアリング時の立会いを行った。 当初計画していたスケジュールより遅れ気味に進んだが、委託先のコミュニティネットワーク協会、長寿福祉課及び福祉関係課と連携しながら、湯梨浜町の地域包括ケア推進のため、施策の現状と課題を整理し、今後重点的に取り組むべき施策等を明確にした報告書が完成した。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 今後の福祉・介護・保健・医療の連携について、行政、町民、関係機関が担う役割や取り組むべき方向性、施策を明らかにした地域づくりの基本となる地域包括ケア計画が策定できた。	【事業評価に対する対応策】 誰もが住み慣れた地域でできる限り暮らし続けられる町を目指し、今回策定した地域包括ケア計画の推進に向けた取り組みを進めていく。 また、平成29年度に策定する介護保険事業計画・高齢者福祉計画にも盛り込んでいく。
				実績													【現在の状況】 (加速化交付金) ①24団体 ②357人			【達成率】 456.6%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 地域包括ケアシステムがスムーズに機能するよう、策定した計画に基づいて具体的方策に取り組むとともに、介護保険事業計画・高齢者福祉計画にも地域包括ケア計画の内容を盛り込んでいく。
					予算額 10,000,000円																	
80	③ 結婚の出会いの場づくりと情報提供	企画課	<p>晩婚化や少子化が進む中、結婚を望む男女の出会いを創出する「縁結び支線員」の活動を支援することで人口増加や次世代を担う住民の定住を促進する。</p> <p>・縁結び支線員情報交換会、研修会出席報償金 89千円</p> <p>・婚姻成立時報償金 90千円</p>	計画													【目標】 縁結び支線員事業等により婚姻した件数:年1件	0	22	■支線員の仲立ちによる婚姻成立なし。 ■現時点では各支線員に鳥取県中部で実施される広域連携婚活イベントの情報の提供を行い、イベントへの集客も依頼した。 ■縁結び支線員について募集を行い、新規支線員を交えて意見交換会を行う予定であったが、新規支線員の応募がなかった。	【評価:D 計画より遅れている】 鳥取県中部で実施する婚活イベントの提供等を行ったが、現時点で支線員の仲立ちによる婚姻成立なし。	【事業評価に対する対応策】 支線員の情報交換の実施とともに、広域連合で行う婚活ツアー等の情報提供を行い、結婚を望む男女の出会いの場の提供に努める。
				実績													【現在の状況】 現在までで縁結び支線員の仲立ちによる婚姻の成立なし			【達成率】 0%	【進捗率】 85%	【H29年度に向けた方針】 鳥取県中部の市町が実施する婚活イベントとの連携や、他市町(倉吉市、北栄町)の結婚コーディネーター等との情報交換の機会を作りながら、支線員による婚活支援を推進する。
					予算額 179,000円																	

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針		
																	2段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28					
																		3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	執行済額				
81	③ 結婚の出会いの場づくりと情報提供	企画課	<p>婚活イベント事業(広域連携)</p> <p>【加速化】※H28.2月補正計上 中部地区市町と連携し、婚活イベントを開催することにより、結婚を希望する方の出会いの機会を広域的に拡大するなど、少子化傾向の改善に取り組む。※中部定住自立圏事業で実施する。</p> <p>※婚活事業 732千円</p> <p>予算額 3,178,000円</p>	<p>計画</p>														1段目: H28KPI目標			<p>現在までの評価</p> <p>■ライフプラン協会の婚活イベントについて、セミナーを7月29日・30日に実施。県外から女性を招いての婚活体験ツアーについて9月24日・25日に実施。 ■広域連合の婚活イベントについて、セミナーを1月30日と3月23日、婚活ツアーを2月4日・5日、婚活パーティーを2月25日に実施。</p>	<p>【評価: D 計画より遅れている】</p> <p>広域連携により実施した婚活イベント・セミナーを中心に中部市町で連携しながら、県中部の独身者への情報提供を行うとともに、ツアーの計画を通して、今後、縁結び支縁員等と連携を図りながら、独身者への呼びかけに努める。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】</p> <p>広域連合が計画しているツアー・セミナーを中心に中部市町で連携しながら、県中部の独身者への情報提供を行うとともに、ツアーの計画を通して、今後、縁結び支縁員等と連携を図りながら、独身者への呼びかけに努める。</p>	<p>【H29年度に向けた方針】</p> <p>婚活イベントの実施について、規模・参加人数を確保するためには、広域的な取り組みが必要であり、今後も情報交換・参加者募集について、連携しながら取り組んでいく。</p>
					2段目: 現在の状況																			

湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成28年度事業進捗状況報告
基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
82	① 移住定住の推進	みらい創造室	IJUターン促進事業 地域の将来を支える人材の呼び込みを図るため、都市圏での移住定住相談会に参加し、本町の魅力を積極的に発信する。 《H28予算額》346千円(旅費292千円、需用費30千円、役務費24千円) 《ゆうゆう、ゆりはま移住セミナー事業》361千円(報償費15千円、旅費189千円、需用費18千円、役務費61千円、使用料及び賃料78千円) 予算額 707,000円	計画	← 相談会参加 →												【目標】 移住について具体的な相談に入っている者数: 5人	0	512	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 相談会出展とともに、具体的な相談者数も順調に増加した。	【事業評価に対する対応策】 さらなる相談者数増加を図るため、相談会後のフォローも実施する。 【H29年度に向けた方針】 BIG相談会以外の相談会について、より効果的な相談会を見極めて出展していく。	
				実績	6/26鳥取県IJUターンBIG相談会in東京へ出展(相談: 5件)	7/30鳥取県IJUターンBIG相談会in大阪へ出展(相談: 8件)	8/20鳥取県来楽暮鳥取県中部暮らしPart 2へ出展(相談: 3件)	9/12、13移住体験ツアーを実施(参加者: 5件)	1/14住む・働く・鳥取県移住フェアin東京へ出展(相談: 11件)	2/17住む・働く・鳥取県移住フェアin大阪へ出展(相談: 7件)	3/26ゆうゆう、ゆりはま移住セミナー開催(東京)34人参加	【現在の状況】 移住について具体的な相談に入っている者数: 4人 ※その他移住体験ツアーでは、4人の相談を受けている。 【達成率】 160% 【進捗率】 100%										
83	① 移住定住の推進	みらい創造室	空き家情報バンク活用促進事業 空き家情報バンク登録物件に町外者が転入する場合に、空き家所有者が行う改修等の費用を補助する。 上限: 100千円 補助率1/2 予算: 100,000円 × 2件 = 200,000円 《H28予算額》補助金 200千円	計画	← 空き家情報バンク活用促進事業 →												【目標】 町外(県内)からの空き家バンク利用者数: 3件	0	0	【評価: B 計画以上に進んでいる】 広報の効果もあり、町外(県内)からの空き家情報バンク利用者数は順調に増加した。	【事業評価に対する対応策】 空き家改修補助金の活用を増やすため、広報方法を検討する。 【H29年度に向けた方針】 空き家バンク制度活用を促進するため、より効果的な広報方法を検討し、実施する。	
				実績	町ホームページで広報(更新)	鳥取県IJUターンBIG相談会で周知 6/26東京 7/30大阪	町報8月号で周知	8/20鳥取県来楽暮鳥取県中部暮らしPart 2で周知	空き家所有者意向に関するアンケート調査を実施し、周知	住む・働く・鳥取県移住フェアで周知 1/14東京 2/17大阪	随時申請書受付、登録を実施	【現在の状況】 町外(県内)からの空き家バンク利用者数: 4件 【達成率】 133% 【進捗率】 100%										
84	① 移住定住の推進	みらい創造室	空き家対策事業 空き家改修事業補助金 移住定住希望者に空き家を提供する人に対し、空き家の改修費を最大200千円補助する。 《H28予算額》200千円 × 1件	計画	← 空き家改修事業補助金 →												【目標】 移住希望者へ空き家提供: 2件	0	0	【評価: C 計画どおりに進んでいる】 順調に空き家所有者と利用者のマッチングを行い、空き家提供も順調にできた。	【事業評価に対する対応策】 今後も利用者と空き家所有者のマッチングを実施していく。 【H29年度に向けた方針】 空き家改修事業補助金のより効果的な周知方法を検討し、実施していく。	
				実績	町ホームページで広報(更新)	鳥取県IJUターンBIG相談会で周知 6/26東京 7/30大阪	町報8月号で周知	8/20鳥取県来楽暮鳥取県中部暮らしPart 2で周知	空き家所有者意向に関するアンケート調査を実施し、周知	住む・働く・鳥取県移住フェアで周知 1/14東京 2/17大阪	随時申請書受付を実施	【現在の状況】 移住希望者へ空き家提供: 1件 【達成率】 50% 【進捗率】 100%										
85	① 移住定住の推進	みらい創造室	移住定住者住宅支援事業 県外の入又は県外から町に転入して6か月を経過していない人が住宅の新築、購入又は改修をする場合補助する。 《H28予算額》2,900千円(移住定住(土地開発公社)2,000千円 × 1件 2,000千円、移住定住2名1,000千円 × 2件 2,000千円、移住定住1名500千円 × 1件 500千円)	計画	← 移住定住者住宅支援事業 →												【目標】 県外からの転入者の定住: 4件	0	1,000	【評価: D 計画より遅れている】 相談もあったが、申請は1件にとどまり、達成率が上がらなかった。	【事業評価に対する対応策】 移住相談会での周知も含めて、県外者に対する周知を実施する。 【H29年度に向けた方針】 年度内に事業が完了する必要があるため、年度の早い時期での周知方法を検討する。	
				実績	県「鳥取県移住定住推進交付金」申請・決定通知	町ホームページで広報(更新)	鳥取県IJUターンBIG相談会で周知 6/26東京 7/30大阪	8/20鳥取県来楽暮鳥取県中部暮らしPart 2で周知	9/12、13移住体験ツアーで周知	住む・働く・鳥取県移住フェアで周知 1/14東京 2/17大阪	随時申請書受付を実施	【現在の状況】 県外からの転入者の定住: 1件 【達成率】 25% 【進捗率】 100%										

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針		
																	2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28					
																		3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	執行済額				
86	企画課	町外者による「ゆりはま暮らし体験ボランティア」の宿泊費助成事業	町内で移住定住希望者にボランティアで作業をってもらうことで、地域間交流と地域の人手不足の解消を図る。 ボランティア受入者に報償費を支払い、ボランティア従事者には宿泊費を負担。 ボランティア受入報償金 150千円 ボランティア支援業務委託料(宿泊) 54泊 324千円 宿泊費補助 42千円 通信運搬費 6千円 予算額 522,000円	計画														【目標】 ボランティア従事者: 20名	0	181	■参加15名(広島県・埼玉県・神奈川県・東京都・岡山県・大阪府・茨城県) ■1名からは丁寧なお礼の手紙をもらい、夏にも再度来町を希望している。 ■本町の暮らしを体験するとともに、住民との交流が図れる取り組みであり、引き続き周知して参加者増に努める。	【評価: D 計画より遅れている】 ボランティア従事者の目標20名に対して、従事者15名であり、目標には到達できていないが、その他については問題なく、概ね順調に推移した。	【事業評価に対する対応策】 地域のボランティア受入団体や宿泊施設である「たみ」とは十分な連携が取れているため、引き続き相談会等の機会を捉えてPRを行い、県外からの移住定住検討者の呼び込みと交流人口の増加を図る。	
				実績														【現在の状況】 参加15名 従事日数19日 宿泊24泊						【達成率】 75%
87	みらい創造室	若者夫婦・子育て世代住宅支援事業	どちらかが35歳以下の夫婦、中学生以下の子どもが2名以上いる世帯主への住宅新築・購入費に対して補助金を交付。 新築・購入 60件、30,000千円 新築・購入(土地開発公社) 1件、1,000千円 合計 61件、31,000千円 予算額 20,353,000円	計画														【目標】 若者夫婦・子育て世代夫婦の定住: 26件	0	17,353	町報4月号、ホームページ更新、鳥取県IJUターンBIG相談会出席で周知を実施し、順調に交付を実施した。	【評価: B 計画以上に進んでいる】 KPI目標の26件を上回るペースで申請があった。	【事業評価に対する対応策】 さらなる申請に対応するため、10月補正で12,500千円(25件)を要求し議決された。	
				実績														【現在の状況】 若者夫婦・子育て世代夫婦の定住 H27申請分: 6件 H28申請分: 30件						【達成率】 100%
88	みらい創造室	三世代同居等支援事業	三世代家族の形成と子育ての支援を促進し、家族の絆の再生と定住促進を図る。 親と子と孫が新たに三世代であるための住宅の取得や増改築・リフォーム等の費用に対して助成を行う。 500千円×10件 5,000千円 予算額 1,208,000円	計画														【目標】 新たな三世代家族の定住: 10件	0	708	■町報5月号、ホームページ更新、鳥取県IJUターンBIG相談会、鳥取来楽暮、住む・働く・鳥取県出席で周知を図った。 ■全体で5件の交付決定を実施している。	【評価: D 計画より遅れている】 着実に申請はあるが、達成率はなかなかのびない状況であった。	【事業評価に対する対応策】 さらなる周知を実施する。	
				実績														【現在の状況】 交付決定件数 5件 5月: 2件 9月: 1件 11月: 1件 1月: 1件 うち今年度の新たな三世代家族の定住: 3件						【達成率】 30%
89	みらい創造室	移住者運転免許取得支援事業	県外からの移住者が自動車運転免許を取得した場合、取得費用の一部を助成する。 150千円×10件 1,500千円 予算額 275,000円	計画														【目標】 県外からの定住者の免許取得: 10件	0	125	■町報5月号、ホームページ更新、鳥取県IJUターンBIG相談会、鳥取来楽暮、住む・働く・鳥取県出席で周知を図った。	【評価: D 計画より遅れている】 周知を実施しているものの、相談がない状況であった。	【事業評価に対する対応策】 さらなる周知を実施する。	
				実績														【現在の状況】 交付決定件数 1件						【達成率】 10%

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目 : H28KPI目標 2 段目 : 現在の状況 3 段目 : 達成率、4 段目 : 進捗率	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28																
90	① 移住定住の推進	みらい創造室	住宅取得仲介報酬助成事業 中古住宅及び新築住宅用地(いずれも集合住宅を除く。)を購入しようとする者に対し、支払った仲介報酬を一部助成し、町内定住促進により町の活性化を図る。 130千円×10件 1,300千円	計画	住宅取得仲介報酬助成事業												【目標】 中古住宅及び新築住宅用地購入による、町内への定住: 10件	0	950	■町報5月号、ホームページ更新、鳥取県IJUターンBIG相談会、鳥取県楽暮、住む・働く・鳥取県出展で周知を図った。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 着実に申請があり、達成率を伸ばすことができた。	【事業評価に対する対応策】 さらなる周知を実施する。
				実績	5月号町報で広報 町ホームページで広報(更新) 鳥取県IJUターンBIG相談会で周知 6/26東京 7/30大阪 8/20鳥取県楽暮鳥取県中部暮らしPart2で周知 1月号町報で広報 住む・働く・鳥取県移住フェアで周知 1/14東京 2/17大阪	【現在の状況】 交付決定件数 9件 7月:1件 9月:1件 10月:1件 12月:2件 1月:2件 2月:1件 3月:1件	【達成率】 90% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 より効果的な周知方法を検討し、実施する。														
				予算額 1,300,000円																		
91	① 移住定住の推進	みらい創造室	鳥取大学等との連携による「地(知)の拠点COC+」事業の推進 地域で活躍する人材の育成や大学を核とした地域産業の活性化、地方への人口集積等を推進するため、地域における複数の大学が地域活性化政策を担う地方公共団体、人材を受け入れる企業や地域活性化を目的として活動するNPOや民間団体等と協働し、当該地域における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進する。 具体的な内容は今後つめていく。	計画	随時対応												【目標】 各種団体と協働し、当該地域における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進する。	0	0	■3月20日県内大学等、県、各市町村と「知(知)の拠点大学による地方創生推進事業に関する協定書」を締結した。 ■12月14日鳥取大学教育研究事業成果報告会を開催した。 ■3月29日鳥取大学公開講座「TORIDAI EDGE」を開催した。	【評価:D 計画より遅れている】 協定書締結後、平成27年度の成果報告会や公開講座が実施された。	【事業評価に対する対応策】 今後、動きがあった時にすみやかに対応する。
				実績	随時対応	【現在の状況】 各種団体と協働し、当該地域における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進している。	【達成率】 50% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 事業の推進に対して、すみやかに対応する。														
				予算額 0円																		
92	① 移住定住の推進	みらい創造室	お試し住宅運営事業 空き家を取得して改修し、お試し住宅として活用することで、移住定住を検討している方に本町の暮らしを体験してもらいとともに、空き家の有効活用、移住定住検討者と地域住民の交流による地域活性化及び定住促進を図る。 お試し住宅に配置する家電・家具等を整備する。 (全体事業費6,937千円、需用費4,905千円、役務費476千円、使用料及び賃借料56千円、公有財産購入費1,200千円、備品購入費300千円)	計画	購入・整備 → 運営												【目標】 お試し住宅利用件数: 3件	0	6,515	■6月27日中部総合事務所用地課と打合せを実施した。 ■8月20日周辺住民説明を実施した。 ■9月30日空き家買取に向けて、公法法申出を実施した。 ■10月19日税務署事前協議を実施した。 ■12月16日所有者と土地売買契約を締結。 ■1月～3月建物改修を実施。 ■3月備品整備を実施。	【評価:D 計画より遅れている】 お試し住宅改修完了が3月のため利用まで至っていない。	【事業評価に対する対応策】 お試し住宅運営開始へ向けて準備を速やかに実施する。
				実績	購入に関して検討実施 6/27中部総合事務所用地課と打合せ 起工伺 起案、決裁済 8/20空き家所有者と打合せ、住民説明 9/17～21所有者片付作業 9/30公法法申出(県) 10/19税務署事前協議 12/16土地売買契約 建物改修 備品整備	【現在の状況】 お試し住宅利用件数: 0件 建物の改修、備品整備が完了。	【達成率】 0% 【進捗率】 50%	【H29年度に向けた方針】 お試し住宅の活発な利用に向けて周知を実施する。														
				予算額 6,720,000円																		
93	① 移住定住の推進	教育総務課	〈再掲〉 ふるさと奨学金貸与事業(名称変更:ふるさと人材育成奨学金支援助成金)【1:④雇用の推進にも記載あり】 ふるさと人材育成奨学金支援助成金の認定を受け、町内に定住する人を対象に奨学金返還額の一部を助成する。 ○対象になる業種など 製造業、情報通信業、薬剤師の領域、建設業・建設コンサルタント業、旅館・ホテル業に就職している既卒者や就職する予定の学生。 ○助成内容 無利子の奨学金: 貸与を受けた奨学金の返還総額の1/6 有利子の奨学金: 貸与を受けた奨学金の返還総額の1/8 助成期間は、原則として県内の対象業種に就職してから8年間。	計画	広報などにより周知 事業のまとめ 県の認定者の中の湯梨浜町在住者へ個別案内をする(認定申請、交付申請事務など)												【目標】 ふるさと奨学金支援助成事業 広報及び県制度の認定者へ個別案内する。	0	21	鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の認定者で湯梨浜町在住者は現在4名であることを確認した。この4名のかたについて、8月23日に県就業支援課をとおして湯梨浜町の助成事業の案内を送付した。また、この他にも湯梨浜町出身者がいるだろうという県の配慮により、県の認定文書に湯梨浜町の事業案内を同封して送付(12件)。12月に1名の認定申請があり、交付申請を経て、3月に支給決定となった。今後も県との連携を図りながら周知していく予定である。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 1名の申請があり、支給が決定した。	【事業評価に対する対応策】 県に度々確認をして、申請を促していく。
				実績	広報などにより周知 県の認定者の中の湯梨浜町在住者へ個別案内をした	【現在の状況】 県に確認して個別案内をした。湯梨浜町在住者4名に対し、8/23に、県就業支援課をとおして案内を送付した。12月に1名の認定申請があり、決定となった。	【達成率】 50% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 県と一層の連携を図り、早目の対応で事業に取り組む。														
				予算額 630,000円																		

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	執行済額												
94	① 移住定住の推進	みらい創造室	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <p>・拠点エリア整備基本計画策定 13,000千円</p> <p>・委託料13,000千円</p> <p>・東京圏のアクティブシニアへの情報発信 1,190千円</p> <p>・イベント参加旅費228千円、消耗品費100千円、お試しツアー企画委託料600千円、会場使用料262千円、</p> <p>・設立団体立ち上げ及び協議会費用1,937千円</p> <p>・委員報償金120千円、視察旅費777千円、消耗品費30千円、通信運搬費10千円、会社設立補助金1,000千円</p> <p>合計 27,780千円(うちCCRC 16,127千円)</p> <p>【推進交付金】※H28.6月補正計上</p> <p>多世代が充実した生活と安心して暮らせる健康まちづくり事業</p> <p>・都市部等での広告、Web上でのコマニシャル等の情報発信 9,000千円</p> <p>・まちづくり会社の活動費 20,000千円</p> <p>・高齢者住宅拠点整備のための検討費 10,000千円</p> <p>・松崎商店街拠点整備のための検討費 15,000千円</p> <p>・東郷梨栽培連携プロジェクト事業 2,000千円(担当:産業振興課)</p> <p>・まちづくり会社設立出資金 2,400千円(交付金対象外)</p> <p>合計 58,400千円(うちCCRC 56,400千円)</p> <p>【地域おこし協力隊】※H28.6月補正計上</p> <p>・まちづくり会社へ派遣(5名) 14,980千円(うちCCRC 14,980千円)</p> <p>予算額 87,507,000円</p>	<p>計画</p> <p>実績</p>	<p>【目標】</p> <p>〈加速化交付金〉</p> <p>①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数:3団体以上(H29.3月)</p> <p>②県外からの移住者数:282人(H29.3月)、850人(H32.3月)</p> <p>〈推進交付金〉</p> <p>①県外からの移住者:180人(H28)、900人(H32)</p> <p>②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数:3団体(H28)、7団体(H32)</p> <p>③梨栽培面積:3ha(H28)、12ha(H32)</p>	562	34,952	<p>【現在の状況】</p> <p>〈加速化交付金〉</p> <p>①24団体</p> <p>②357人</p> <p>〈推進交付金〉</p> <p>①176人</p> <p>②24団体</p> <p>③2.4ha</p>	<p>【達成率】 377%</p> <p>【進捗率】 50%</p>	<p>5月27日「生涯活躍のまち基本計画策定業務」を(一社)コミュニティネットワーク協会と委託契約を締結し、拠点エリアの整備計画等の調査・策定を実施中。</p> <p>5月28日には東京移住促進センターで開催された「第5回生涯活躍のまちをつくる会」に職員2名が出席し、本町のPRや18名の参加者と意見交換を行った。</p> <p>6月17日には、生涯活躍のまちに係る地域再生計画及び推進交付金の申請書を内閣府に提出し、8月30日認定・決定となった。</p> <p>7月1日には、鳥取県・湯梨浜町・株コミュニティネットワーク・コミュニティネットワーク協会と協定書調印を実施。</p> <p>9月12、13日には、首都圏の方を対象とした移住体験ツアーを実施し、5名の方が参加。</p> <p>12月7日にはまちづくり会社を設立、10月から任命した4名と12月に任命した1名の合計5名の地域おこし協力隊に生涯活躍のまち事業の推進やまちづくり会社の運営に携わっていただいている。</p> <p>12月10日には鳥取フォーラムが開催され、80名の参加があった。</p> <p>3月には町PR動画を作成し、町HPやYouTubeで紹介したり、首都圏JR駅でポスターを掲示するなど、町のPRに努めた。</p> <p>平成29年3月末には、生涯活躍のまち基本計画を策定した。</p>	<p>【評価:B 計画以上に進んでいる】</p> <p>県外からの移住者数については、平成28年度が176人であり、概ね順調に推移している。</p> <p>CCRCに参画する事業者・団体数については、まちづくり会社の設立時に、出資者が22団体集まり、目標を大幅に上回った。</p> <p>梨栽培面積については、「東郷梨栽培連携プロジェクト事業」により栽培面積の拡大に取り組んでおり、今年度の目標には届かない状況であった。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】</p> <p>次年度以降も引き続き目標達成に向けて取り組んでいく。設立したまちづくり会社や関係者との連携を図り、スピード感を持って各種事業に取り組んでいく。</p>										
				95	① 移住定住の推進	健康推進課	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <p>モデル事業を選定し、地区及び看護大学と連携し、事業実施にむけ協議や健康教室を開催する。</p> <p>・「まちの保健室」等事業にかかる報償金 68千円</p> <p>・地区での健康教室に係る消耗品・使用料 197千円</p> <p>・健康教育に必要な備品購入費(PC・プロジェクター等)235千円</p> <p>予算額 500,000円</p>	<p>計画</p> <p>実績</p>	<p>【目標】</p> <p>モデル地区1地区選定。</p> <p>まちの保健室の開催</p> <p>①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数:3団体以上(H29.3月)</p> <p>②県外からの移住者数:282人(H29.3月)、850人(H32.3月)</p>	179	267	<p>【現在の状況】</p> <p>5月看護大学との協議、保健推進員への依頼</p> <p>6月候補区へ検討依頼実施</p> <p>1地区選定</p> <p>7月地区決定</p> <p>9月区と実施に向けての協議</p> <p>11月第1回実施</p> <p>11月第2回実施</p> <p>H29.4月第3回実施</p> <p>〈加速化交付金〉</p> <p>①24団体</p> <p>②357人</p>	<p>【達成率】 100%</p> <p>【進捗率】 100%</p>	<p>5月看護大学と事業についての協議を実施。</p> <p>6月これまでの地区健康教育等の実績により候補区を選定し、区長に検討依頼等実施。</p> <p>6月末検討依頼していた1地区より承諾あり。</p> <p>9月実施に向けて、地区との協議。(11月「まちの保健室」事業実施予定)</p>	<p>【評価:D 計画より遅れている】</p> <p>当初の予定よりやや遅れている感はあるが、地区の実情を踏まえ、今後事業実施に向けて協議していく方向である。</p>	<p>【事業評価に対する対応策】</p> <p>今年度の計画について、区や関係機関と連携をとり実施に努める。</p>						

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H28KPI目標	予算執行状況 単位: 千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針	
					2 段目: 現在の状況	H27(繰越分)	H28	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	執行済額													
96	長寿福祉課	① 移住定住の推進	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <p>必要な時に必要な支援を受け、誰もが生涯にわたって活躍できる、安心して暮らせる湯梨浜町の地域包括ケアの早期実現に向け、福祉・介護・保健・医療の連携について、行政、町民、関係機関が担う役割や取り組むべき方向性、施策を明らかにした地域づくりの基本となる計画を策定する。</p> <p>・委託料 10,000,000円</p>	計画													<p>【目標】</p> <p>①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体以上 (H29.3月)、5団体以上 (H32.3月)</p> <p>②県外からの移住者数: 282人 (H29.3月)、850人 (H32.3月)</p>	0	9,994	「福祉・保健・医療」の整備状況など基礎資料を提供し、関係機関への聞き取り調査などの日程調整やヒアリング時の立会いを行った。	【評価: C 計画どおりに進んでいる】	<p>【事業評価に対する対応策】</p> <p>誰もが住み慣れた地域でできる限り暮らし続けられる町を目指し、今回策定した地域包括ケア計画の推進に向けた取り組みを進めていく。</p> <p>また、平成29年度に策定する介護保険事業計画・高齢者福祉計画にも盛り込んでいく。</p>	
				実績													<p>【現在の状況】</p> <p>（加速化交付金）</p> <p>①24団体</p> <p>②357人</p>	0	9,994	「福祉・保健・医療」の整備状況など基礎資料を提供し、関係機関への聞き取り調査などの日程調整やヒアリング時の立会いを行った。			【評価: C 計画どおりに進んでいる】
			予算額	10,000,000円												【達成率】			456.6%	【進捗率】			
97	町民課	① 移住定住の推進	<p>【加速化】※H28.2月補正計上</p> <p>町営住宅の若者向け住宅とCCRCによる高齢者住宅の改修</p> <p>・建設場所</p> <p>・規模(戸数)</p> <p>・現住民の意向調査</p> <p>全体事業費のうち3,000千円</p>	計画													<p>【目標】</p> <p>①CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 3団体以上 (H29.3月)、5団体以上 (H32.3月)</p> <p>②県外からの移住者数: 282人 (H29.3月)、850人 (H32.3月)</p>	2,752	0	・委託業者とヒアリングを実施	【評価: C 計画どおりに進んでいる】	<p>【事業評価に対する対応策】</p> <p>引き続き建設場所、規模等の計画策定を協議する。</p>	
				実績													<p>【現在の状況】</p> <p>（加速化交付金）</p> <p>①24団体</p> <p>②357人</p>	2,752	0	・委託業者とヒアリングを実施			【評価: C 計画どおりに進んでいる】
			予算額	3,000,000円												【達成率】			456.6%	【進捗率】			
98	企画課	② まちのにぎわい創出や拠点の形成	<p>＜企画課＞</p> <p>地域おこし協力隊2名雇用し、地域活動に従事。地域の活力向上を図る。</p> <p>◆協力隊2名分報酬等 4,642千円</p> <p>◆消耗品 15千円</p> <p>◆活動費 3,342千円</p> <p>H29.3月補正予算計上</p> <p>△5,342千円</p> <p>※予算流用</p> <p>△1,080千円</p> <p>＜みらい創造室＞</p> <p>地域おこし協力隊5名雇用し、地域活動に従事。地域の活力向上を図る。</p> <p>◆協力隊5名分報酬等 4,648千円</p> <p>◆活動費 4,202千円</p>	計画													<p>【目標】</p> <p>地域おこし協力隊任用: 2名 (平成27年度任用者含む)</p>	0	9,922	■4/1から着任しているS隊員は、地域とのつながりを深めながら、サカナクワイ屋、よどや等での活動を行っている。自ら「軽トラ市」を企画し、産品等の販売PRにも取り組んだ。	【評価: B 計画以上に進んでいる】	<p>【事業評価に対する対応策】</p> <p>泊地域での配置については、「泊地域おこし協力隊小さな拠点づくり」の検討を踏まえて、改めて協議する。</p>	
				実績													<p>【現在の状況】</p> <p>1名は4/1より任命したが9/末で退任。別途募集の1名について、9/5に任用を決定し、1月着任で調整していたが、12月に本人から辞退の申し出があり、配置できなかった。</p>	0	9,922	■6/24から8/5まで協力隊員を1名募集し、5名の応募があった。8/19に一次選考、9/5に二次選考を行い、神戸市在住の女性1名が合格となった。1月着任予定で調整を進めていたが、12月10日に本人から辞退の申し出があり、配置をすることができなかった。			【評価: B 計画以上に進んでいる】
			予算額	10,427,000円												【達成率】			250%	【進捗率】			

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3													1 段目 : H28KPI目標 2 段目 : 現在の状況 3 段目 : 達成率、4 段目 : 進捗率			予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)		H28		H27(繰越分)	H28															
					執行済額	執行済額	執行済額	執行済額																	
99	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援① コミュニティ助成事業	コミュニティ助成事業 (財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、町内各集落、団体のコミュニティ活動に必要な施設又は設備の整備を行う。 補助金0件(交付決定後、補正予算で対応) 役務費 13千円 H28.6月補正予算計上 補助金3件 5,700千円 予算額 5,713,000円	計画														0	5,712	■自治総合センターによる事業採択件数3件 ■事業実施が採択された自治区に補助金を交付するため、6月議会で予算を補正した後に、対象区への補助金交付決定を行った。 【事業実施自治区】 ①川上区 ②はわい長瀬団地区 ③港区 ※補助金交付決定額5,700千円	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 各事業実施自治区はすでに事業完了しており、事業は計画どおりに進んだ。	【事業評価に対する対応策】 事業実施自治区の実施状況を確認しながら、引き続き備品等の整備を支援する。			
				実績																			【現在の状況】 補助金交付決定 3自治区 5,700千円 【達成率】 100% 【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 引き続き事業の広報を行いながら、各区に助成制度の活用を促し、コミュニティ活動の推進に努める。	
100	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援② まちづくり創造事業・ステップ事業	まちづくり創造事業・ステップ事業 自主的・継続的にまちづくりを推進する団体への助成を行う。対象事業は、原則新規事業で、事業成果が持続性(原則3年以上)及び活性化が図られるソフト事業。 交付補助金 1件200千円×2団体(創造事業) 1件100千円×4団体(ステップ事業) 役務費 5千円 ※県費:市町村交付金(1/2) その他:元気なまちづくり基金繰入金 H28.3月補正予算計上 △410千円 予算額 395,000円	計画														0	389	■現時点(9月末)までに審査会を2回実施し、 ①ステップ事業(継続活動団体)として1団体を採択 ⇒中華コスプレ実行委員会(中華コスプレ大会～ゆりりんコンテスト～) ※助成額:100千円 ②まちづくり創造事業として1団体を採択 ⇒鬼嫁の里プロジェクト(鬼嫁の里プロジェクト) ※助成額:190千円 ■ステップ事業(3年目・最終年)として三八市実行委員会に助成(助成額:85千円)。 【新規団体】 ①鬼嫁の里プロジェクト 【継続活動団体】 ①三八市実行委員会 ②中華コスプレ実行委員会 ■10月審査会の開催に向けて、町広報紙(8月号)やHPなどでまちづくり創造事業の提案案件を募集したが、結果的に応募は0件だった。 ■H29.2～H29.3 新規団体募集を実施したが、応募は0件だった。	【評価:D 計画より遅れている】 制度の周知、啓発を行いながら、新規団体及び継続団体の支援に努めたが、制度を活用してまちづくりを創出する団体数は当初の目標に達しなかった。	【事業評価に対する対応策】 情報提供手段のあり方を工夫、検討しながら、引き続き制度の周知、啓発に努め、対象事業の範囲拡大を検討する必要がある。			
				実績																			【現在の状況】 新規団体 1団体 継続活動団体 2団体 【達成率】 50% 【進捗率】 50%	【H29年度に向けた方針】 情報提供手段等を再度検証し、新規団体の募集と継続団体の支援に努める。また、制度の周知、啓発はもとより、新分野に取り組む団体の育成を促すため、対象事業の範囲拡大検討する必要がある。	

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目 : H28KPI目標 2 段目 : 現在の状況 3 段目 : 達成率、4 段目 : 進捗率		予算執行状況 単位:千円 H27(繰越分) H28 執行済額 執行済額		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針		
					H27(繰越分)		H28																		
101	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援③ 集落づくり総合交付金事業	集落づくり総合交付金事業 町内各集落の運営費や防災活動、その他福祉活動等自主的な集落づくり活動などに対して交付金を助成する。 ・集落運営交付金 ・自主防災組織運営交付金 ・納税奨励事業交付金 ・防犯灯維持管理交付金 ・防犯灯設置交付金 ・集落活性化交付金 補助金計 35,966千円 役務費 62千円 H28.3月補正予算計上 △607千円	計画													0	0	【目標】 集落づくり総合交付金: 75地区	■全75区に対し、申請に基づき補助金の交付を行った。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 引き続き、補助金の交付により集落づくりを促進するとともに、活用・運用しやすい制度づくりを目指し、適時制度内容等を検討していく。			
				実績													0	34,193					【現在の状況】 ■集落運営・防犯灯維持交付金75区 ■集落活性化事業交付金71区 ■防犯灯設置交付金40区	■全区に対し補助金の交付を行うことができた。 ■交付金の手続きの簡素化等の見直しについて内部で検討し、区長会において説明を行った。(要綱改正については次年度)	【H29年度に向けた方針】 手続きの簡素化など、各区の意見反映を目的とした制度改正を行い、H29年度から運用する。
				達成率													100%						【達成率】		
予算額 35,359,000円																									
102	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援④ 地域にぎわい創出事業	町内に旧地区公民館単位を基準とした地域を設定し、その地域が実施する「運動会」、「祭り」などの経費を補助する。 12地域(羽合:7地域、東郷:4地域、泊:1地域) 【補助率・補助金限度額】 補助率:10/10 限度額:地域均等分90,000円+地域の人口×150円 補助金 3,609千円 役務費 6千円 H28.3月補正予算計上 △61千円 予算額 3,615,000円	計画													0	0	【目標】 地域にぎわい創出事業補助金:12地域	■対象全地域(12地域)の実施する運動会、祭りなどの事業に交付決定し、町内のにぎわいの創出と住民間の交流の促進を促した。 ■地域の利便性、申請事務の簡素化等を考慮し、各区を対象とした他の交付金と併せて補助金の見直しについて検討したが、本事業については3年目ようやく定着してきており、当面は見直しについては見送ることとした。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】	【事業評価に対する対応策】 引き続き各地域の運動会など、にぎわいづくりを創出し、住民間の交流を促進する事業に対して支援を行っていく。			
				実績													0	3,611					【現在の状況】 補助金交付決定:12地域	■12地域すべてが事業を実施している。	【H29年度に向けた方針】 引き続き各地域の運動会など、にぎわいづくりを創出し、住民間の交流を促進する事業に対して支援を行っていく。
				達成率													100%						【達成率】		
予算額 3,615,000円																									
103	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援⑤ ボランティア団体育成支援事業	ボランティア団体育成支援事業 ボランティア団体の育成を図り、住民参加型の地域活動を促進し、協働のまちづくりを推進する団体を支援する。 補助金 10団体 450千円 需用費 5千円 役務費 4千円 予算額 459,000円	計画													0	0	【目標】 NPO法人、ボランティアグループの数:2団体増	■ボランティア活動支援の補助金について、11団体に対し交付した。 ■引き続きボランティア活動への支援を行うとともに、支援制度や団体の活動状況の周知を行い、まちづくりへの住民参画を促す。	【評価:D 計画より遅れている】	【事業評価に対する対応策】 引き続きボランティア団体への呼びかけを行い、補助制度によるもの、新規団体登録までは未だ至っていない。			
				実績													0	322					【現在の状況】 新規登録団体 なし	団体登録等の問い合わせ・相談はあり、新規団体登録までは未だ至っていない。	【H29年度に向けた方針】 引き続き事業の広報や個別の呼びかけにより、ボランティア活動の支援を行っていく。
				達成率													0%						【達成率】		
予算額 459,000円																									

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目 : H28KPI目標 2 段目 : 現在の状況 3 段目 : 達成率、4 段目 : 進捗率	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
104	総務課	防災対策特別強化事業	湯梨浜町内各集落の防災意識高揚のための人的支援。 30件以上の各種団体・集落の研修を実施していく。 また、自主防災組織を3地区以上設立する。 ・社会保険料 382千円 ・賞金 2,520千円 ・旅費 10千円 ・消耗品郵券料 564千円	計画	各種団体・部落で防災研修実施 自主防災組織設立依頼促進												【目標】 湯梨浜町内各集落の防災意識高揚のための人的支援。 30件以上の各種団体・集落の研修を実施していく。 また、自主防災組織を3地区以上設立する。	0	3,271	各集落等への防災講習は地震等の影響もあり、目標の30団体に対して、ちょうど30団体と目標は達成したものの、数字は伸びなかった。今後の訓練・講習内容ともに充実したものになるようより推進してまいりたい。自主防災組織設立団体は2団体設立していただき、目標の3団体とはいかなかったが、年度後半にも設立に向けての相談等もあり、前向きな動きもあったため、引き続き、区長への通知や防災対策官を町報に掲載するなど防災への住民への情報提供等も力を入れていきたい。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 研修等実施回数、新規自主防災組織設立地区数ともにほぼ計画どおりに進んでおり、今後も努力したい。	【事業評価に対する対応策】 目標の3地区にこだわることなく、未組織地区の全組織化に向けて努力したい。
				実績	<table border="1"> <tr> <td>防災講習等 4/2東田後区 5/27町身障福協 4/3長瀬中部区 6/12東田後区 4/24長瀬中央区 6/24泊小4年生 5/8引地区 6/26小浜区</td> <td> 防災講習等 7/5、6 民生児童委羽合支部、泊支部 7/10田畑二 7/20民生児童委東郷支部 7/23方地区 7/29町高齢者クラブ連合会 7/31長江区 8/31赤十字羽合支部 9/11宇野区 </td> <td> 防災講習等 10/10 東田後区 10/16 はわい長瀬団地 11/3 橋津区 11/6 新川区 11/19 旭区 12/4 泊3区 1/20 松崎1区 1/29 東田後区、下浅津区 </td> <td> 防災講習等 2/12 長和田区 3/3東郷土地改良区 3/5 中興寺区 </td> </tr> </table> <p>4/22自主防災組織設立依頼通知 町報7~9月号に防災についての記事とともに防災特別 6/1自主防災組織設立(泊6区) 9/1自主防災組織設立(泊1区) 2/9 区長会において、自主防災組織設立依頼防災対策官派遣お知らせ</p>	防災講習等 4/2東田後区 5/27町身障福協 4/3長瀬中部区 6/12東田後区 4/24長瀬中央区 6/24泊小4年生 5/8引地区 6/26小浜区	防災講習等 7/5、6 民生児童委羽合支部、泊支部 7/10田畑二 7/20民生児童委東郷支部 7/23方地区 7/29町高齢者クラブ連合会 7/31長江区 8/31赤十字羽合支部 9/11宇野区	防災講習等 10/10 東田後区 10/16 はわい長瀬団地 11/3 橋津区 11/6 新川区 11/19 旭区 12/4 泊3区 1/20 松崎1区 1/29 東田後区、下浅津区	防災講習等 2/12 長和田区 3/3東郷土地改良区 3/5 中興寺区	【現在の状況】 各種団体・集落の研修:30件 自主防災組織設立:2地区 未設立地区への呼びかけを継続して行っていく。	【達成率】 83%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 研修の実施、未組織地区の設立支援はもちろんであるが、既存の組織の充実強化策、とりわけ災害時要支援者対策の強化・実効性の高い講習会等を検討する必要がある。									
防災講習等 4/2東田後区 5/27町身障福協 4/3長瀬中部区 6/12東田後区 4/24長瀬中央区 6/24泊小4年生 5/8引地区 6/26小浜区	防災講習等 7/5、6 民生児童委羽合支部、泊支部 7/10田畑二 7/20民生児童委東郷支部 7/23方地区 7/29町高齢者クラブ連合会 7/31長江区 8/31赤十字羽合支部 9/11宇野区	防災講習等 10/10 東田後区 10/16 はわい長瀬団地 11/3 橋津区 11/6 新川区 11/19 旭区 12/4 泊3区 1/20 松崎1区 1/29 東田後区、下浅津区	防災講習等 2/12 長和田区 3/3東郷土地改良区 3/5 中興寺区																			
105	総合福祉課	小地域拠点集会所等バリアフリー事業	高齢化した地域住民等が安心して地域交流できるために拠点である地域集会所等のバリアフリー改修に対し助成を行う。上限1,000千円。2/3助成。5カ所想定	計画	希望地区からの申請を年間を通じて受け、年間5件を目標に地域集会所等のバリアフリー化を推進する。												【目標】 バリアフリー改修5地区	0	1,794	改修が必要と思われる地域への周知を地域へ周知を行った結果、6地区のバリアフリー改修が終了した。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 平成28年度については、目標を5地区を上回る6地区のバリアフリー改修助成を行い、目標を達成することができた。	【事業評価に対する対応策】 年末の区長会で再度周知を図る。
実績				<ul style="list-style-type: none"> 4月15日 漆原公民館改修申請 5月20日完了 補助額41,000円 5月30日 橋津地区公民館改修申請 6月3日完了 補助額151,000円 6月1日 長瀬西部公民館改修申請あり 7月15日完了 補助額491,000円 1月25日 長江区公民館改修申請あり 3月15日完了 補助額362,000円 2月20日 長瀬中部公民館改修申請あり 3月13日完了 補助額648,000円 2月24日 方地宮農拠点施設改修申請あり 3月7日完了 補助額101,000円 	【現在の状況】 6地区(漆原、橋津、長瀬西部、長江、長瀬中部、方地)改修済み	【達成率】 100%	【進捗率】 100%	【H29年度に向けた方針】 地区負担もあるため、地区での協議ができるよう平成28年度と同様に区長や関係者へ早めの重点的な周知を行う。														
106	長寿福祉課	買い物難民対策事業	町フォーマルサービス・インフォーマルサービス一覧にのりあいバス、移動販売、ネットスーパー、宅配サービス等の情報を集約、必要に応じて情報提供を行い買物等不便者の解消を図る。 また、平成28年度から町社会福祉協議会が実施しているのりあいバス運行事業の経費助成を行い移動支援の確保を図る。 ・補助金 67,000円(当初予算) 188,000円(1号補正)	計画	町社会福祉協議会 のりあいバス運行事業支援 【事業周知・補助金交付】 移動販売・配食サービス・宅配・のりあいバス等インフォーマルサービスの情報収集及び更新・相談者への情報提供												【目標】 サービス一覧の更新を随時行い適正サービスにつなげる。 また、のりあいバス事業に係る経費の助成を行い、事業運営の安定を図る。	0	209	平成28年度の登録者は28人であった。運行1回当たりの利用者は約8人で、それ程多くはなく、東郷地域登録者(11人)の月平均1人当たり利用回数は2回、泊・羽合地域登録者(17人)は1回となっている。昨年度は、全町で約60人の登録者があったが、実利用者は29名で本年度と比較して大きな増減はない。 【平均利用者数】 東郷地域:6.8人/回 泊・羽合地域:9.5人/回	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 のりあいバス利用者の増加に向けた周知を行った。 のりあいバスに登録した利用者に買い物支援を行うことができた。	【事業評価に対する対応策】 のりあいバス運行事業が効果的に活用されるよう、引き続き運営費の助成を行うとともに、事業周知の支援を行い、利用者の増加を図る。
				実績	<table border="1"> <tr> <td>のりあいバス補助金 変更協議・増額決定 67,000円→255,000円</td> <td>のりあいバス利用実績 4月~7月 東郷 12回91人 泊・羽合 8回77人</td> <td>のりあいバス利用実績 8月 東郷 3回23人 泊・羽合 2回15人</td> <td>のりあいバス利用実績 9月 東郷 3回24人 泊・羽合 2回18人</td> <td>のりあいバス利用実績 10月 東郷 3回21人 泊・羽合 2回15人</td> <td>のりあいバス利用実績 11月 東郷 3回16人 泊・羽合 2回17人</td> <td>のりあいバス利用実績 12月 東郷 3回16人 泊・羽合 2回19人</td> <td>のりあいバス利用実績 1月 東郷 3回21人 泊・羽合 2回21人</td> <td>のりあいバス利用実績 2月 東郷 3回17人 泊・羽合 2回21人</td> <td>のりあいバス利用実績 3月 東郷 3回17人 泊・羽合 2回25人</td> </tr> </table> <p>フォーマル・インフォーマルサービス一覧改定</p>	のりあいバス補助金 変更協議・増額決定 67,000円→255,000円	のりあいバス利用実績 4月~7月 東郷 12回91人 泊・羽合 8回77人	のりあいバス利用実績 8月 東郷 3回23人 泊・羽合 2回15人	のりあいバス利用実績 9月 東郷 3回24人 泊・羽合 2回18人	のりあいバス利用実績 10月 東郷 3回21人 泊・羽合 2回15人	のりあいバス利用実績 11月 東郷 3回16人 泊・羽合 2回17人	のりあいバス利用実績 12月 東郷 3回16人 泊・羽合 2回19人	のりあいバス利用実績 1月 東郷 3回21人 泊・羽合 2回21人	のりあいバス利用実績 2月 東郷 3回17人 泊・羽合 2回21人	のりあいバス利用実績 3月 東郷 3回17人 泊・羽合 2回25人	【現在の状況】 町社協に対して、のりあいバス運行経費の一部を助成し、高齢者の買い物支援を行うとともに、各月の運行実績を確認した。	【達成率】 100%					
のりあいバス補助金 変更協議・増額決定 67,000円→255,000円	のりあいバス利用実績 4月~7月 東郷 12回91人 泊・羽合 8回77人	のりあいバス利用実績 8月 東郷 3回23人 泊・羽合 2回15人	のりあいバス利用実績 9月 東郷 3回24人 泊・羽合 2回18人	のりあいバス利用実績 10月 東郷 3回21人 泊・羽合 2回15人	のりあいバス利用実績 11月 東郷 3回16人 泊・羽合 2回17人	のりあいバス利用実績 12月 東郷 3回16人 泊・羽合 2回19人	のりあいバス利用実績 1月 東郷 3回21人 泊・羽合 2回21人	のりあいバス利用実績 2月 東郷 3回17人 泊・羽合 2回21人	のりあいバス利用実績 3月 東郷 3回17人 泊・羽合 2回25人													

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目 : H28KPI目標 2 段目 : 現在の状況 3 段目 : 達成率、4 段目 : 進捗率	予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段: 事業評価に対する対応策 下段: H29年度に向けた方針
					H27(繰越分)	H28	執行済額	執行済額														
107	②まちなぎわい創出や拠点の形成	みらい創造室	小さな拠点事業の推進 小学校区など、複数の集落が集まる地域において、商店、診療所などの生活サービスや地域活動を、歩いて動ける範囲でつなぎ、人々が集い、交流する機会をを広げ、新しい集落地域の再生を目指す取り組みを行う。地域住民が主体となった協議会の設置、地域の実態調査、先進地視察を実施する。 (事業費総額708千円、報償費589千円、旅費49千円、需用費30千円、役員費26千円、使用料及び賃賃14千円)	計画 協議会の設立 具体的な内容、計画の検討、策定 地域の実態調査 先進地視察	実績 関連資料作成、調査 5/13県中部総合事務所中山間チームと打合せ 鳥取県広域的な地域運営組織づくり支援事業申請・交付決定受理 5/24泊6区長と打合せ	6/8NPO 法人未来副理事長と打合せ 7/11~TCC 文字放送、データ放送告知 9/20第1回検討協議会議開催 10/19第2回検討協議会議開催 11/21第3回検討協議会議開催 12/13第4回検討協議会議開催 1/20第5回検討協議会議開催 2/22第6回検討協議会議開催 3/22先進地視察(波多コミュニティ協議会)兼第7回検討協議会議開催 6/16検討協議会設置要綱策定 8/10協議会委員委嘱 6/27~協議会委員募集HP、町報告告知	【目標】 小さな拠点協議会の設立:1件 【現在の状況】 小さな拠点協議会の設立:1件 【達成率】 100% 【進捗率】 75%	0	145	■5月13日県中部総合事務所中山間チームと打合せを実施。 ■5月県「鳥取県広域的な地域運営組織づくり支援事業」の申請を行い、交付決定を受理した。 ■5~6月区長、関係者との打合せを実施した。 ■6月検討協議会設置要綱を策定し、募集を開始した。 ■8月10日協議会委員を委嘱。 ■9月20日第1回検討協議会議開催。 ■10月19日第2回検討協議会議開催。 ■11月21日第3回検討協議会議開催。 ■12月13日第4回検討協議会議開催。 ■1月20日第5回検討協議会議開催。 ■2月22日第6回検討協議会議開催。 ■3月22日先進地視察(波多コミュニティ協議会)兼第7回検討協議会議開催。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 協議会設置を実施した。	【事業評価に対する対応策】 設立した協議会で具体的な計画策定等へ向けて会議開催を継続していく。 【H29年度に向けた方針】 協議会で策定する計画のさらなる検討や実施を行う。										
108	②まちなぎわい創出や拠点の形成	産業振興課	【再掲】 温泉熱を活用した農業・観光分野の2次利用への展開 【I:①農林水産業の振興及びI:②観光産業の振興にも記載あり】	計画	実績	【目標】 【現在の状況】 【達成率】 - 【進捗率】 -																
109	②まちなぎわい創出や拠点の形成	企画課	ICT推進事業① 鳥取県自治体ICT共同化推進協議会に対し、行政イントラ負担金を支払う。行政イントラは、自治体間で活用するグループウェアで県及び県内市町村が参加する。参加自治体でシステム利用の運営費を負担する。行政イントラの導入により、複数の自治体間でのディスカッション、一斉質問・照会、ファイルの共有が可能となる。 H28.3月補正予算計上 △42千円 ※予算流用 △113千円	計画 セキュリティクラウド例規、運用整備 セキュリティソリューション部会における、クラウド活用の研究 情報セキュリティクラウド構築(県) 負担金算定(県) クラウド供用開始(県)	実績 5/31(火) 第1回行政イントラ部会 6/24(金) 第2回行政イントラ部会 7/22(金) 第2回セキュリティソリューション部会 7/29(金) 情報セキュリティクラウドへの参加表明 8/19(金) 県セキュリティクラウド構築業務調達公告 11/18(金) 第3回セキュリティソリューション 1/18(水) 情報セキュリティ合同研修会 2/22(水) インターネット利用に関する協定書締結 3/8(水) 第5回セキュリティソリューション部会 12/1(木) 行政イントラ試験運用開始	【目標】 セキュリティソリューション部会におけるクラウド活用の調査研究。 【現在の状況】 ・情報セキュリティクラウドの仕様について調整完了。8/19県情報政策課がセキュリティクラウド構築業務を調達公告。 ・鳥取県と町とのインターネット利用に関する協定を締結し、セキュリティクラウド接続への準備を完了した。 ・12/1より行政イントラの試験運用開始。本格運用に向け、庁内のユーザ登録等の準備を完了した。	0	315	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 セキュリティクラウド、行政イントラとも本格的に運用を開始する準備を完了することができたが、運用開始後も引き続き細部の調整が必要である。 【H29年度に向けた方針】 4月1日から運用を開始するセキュリティクラウドに向けて、引き続きインシデント発生時の連携対応など、関係自治体との協議を進める。また、同じく運用を開始する行政イントラの活用を促進する。													
110	②まちなぎわい創出や拠点の形成	総務課	ICT推進事業② 電子申請システムの構築に向けて、県及び関係市町村と協議検討を行うとともに、その他のシステムの共同化についても引き続き検討する。	計画 広域連携協約の締結 業務発注準備 業務共同調達 業者決定 システム構築 システム構築完了	実績 広域連携協約の締結 業務発注準備 業務共同調達実施 業者決定 システム構築 システム構築完了	【目標】 平成29年度からの電子申請システム運用開始。 【現在の状況】 鳥取県自治体ICT共同化推進協議会内で広域的な連携を図り、県内自治体のシステム構築が完了した。	0	175	鳥取県と県内市町村(一部除く)がICT共同化広域連携協約を締結し、共同で電子申請システムを構築した。今後引き続き鳥取県及び県内市町村と連携を取りながら、平成29年度中の運用開始と、情報通信技術に関する業務対応可能な職員育成に努める。 【評価:C 計画どおりに進んでいる】 県下で歩調を合わせたの取り組みであるが、スムーズな導入に向けて取り組みができた。	【事業評価に対する対応策】 今後、電子申請システムについて、担当者レベルでの協議調整をおこないながら、平成29年度における運用開始を目指す。 【H29年度に向けた方針】 構築した電子申請システムの活用と、業務対応可能な職員育成を図る。												

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H28 事業内容 【H27からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目 : H28KPI目標		予算執行状況 単位:千円		現在までの評価	H28 KPI 事業評価 【H27からの繰越含む】	上段:事業評価に対する対応策 下段:H29年度に向けた方針
																	2 段目:現在の状況	H27(繰越分)	H28	執行済額			
② まちの にぎわい 創出や 拠点の 形成	総務課	ICT推進事業 ③	主要な避難所の情報支援。 Wi-Fiステーション1ヶ所、アクセスポイント5ヶ所(水明荘、中央公民館、泊分館、アロハホール、羽合庁舎)に21台を整備していく。 ・工事請負費 3,445千円 予算額 3,445,000円	計画													【目標】 Wi-Fiステーション1ヶ所、アクセスポイント5ヶ所16台を整備していく。	0	2,916	整備計画の5カ所にアクセスポイントを設置することができ、公衆無線LANのサービス供用開始に至ることができた。	【評価:C 計画どおりに進んでいる】 整備計画の5カ所にアクセスポイントを設置することができ、公衆無線LANのサービス供用開始に至ることができた。供用開始の広報をしっかり行っていきたい。	【事業評価に対する対応策】 早急に広報ゆりはまなどで周知を行いたい。	
				実績													【現在の状況】 国への申請を行った。						【達成率】 100%

湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成29年度事業計画
基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

資料5

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																		H28(繰越分)		H29			
																		執行済額	予算額	執行済額			予算額
1	みらい創造室	湯梨浜町総合戦略策定事業	湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する事業を着実に実施していくとともに、成果検証を行い改善を図っていく。 ・総合戦略会議、成果検証会議委員報償金 48千円 ・報告会、説明会、研修会への参加旅費 504千円 ・消耗品の購入、郵送料 130千円 予算額 682,000円	計画													682						
				実績																			
2	① 農林水産業の振興 産業振興課	農産物販路拡大及びブランド化推進事業	○二十世紀梨販路拡大PR事業 進物用パンフレットを見てJA等の生産者や役場に問い合わせをしてきた消費者が増えていることから、販路拡大につながるようパンフレットの作成を支援するもの。 【補助率】1/3以内 ただしH29については事業を行わない(H28に大量(10万部)に印刷したため、H29は消費者の反応等を収集する期間とし、H30にそれらデータを元に見直し等を協議・新パンフレットの作成を行う) 予算額 0円	計画													0						
				実績																			
3	① 農林水産業の振興 産業振興課	鳥取梨等生産振興事業(農業生産現場強化事業)①	・鳥取柿どう生産振興事業(地方創生) 【事業内容】県が注力している新品種(輝太郎)を中心に栽培に必要な資材(苗木、土壌改良剤等)・施設(果樹棚、かん水施設、園内道、SSなど)の整備を支援。 【補助率】新品種の植栽を伴う場合は2/3(県1/2+町1/6)、既存の品種が中心の場合は1/2(県1/3+町1/6) 【対象者】町内で柿を栽培している農業者(認定農業者は個人で取組可)または農業協同組合 予算額 420,000円	計画													420						
				実績																			
4	① 農林水産業の振興 産業振興課	鳥取梨等生産振興事業(農業生産現場強化事業)②	・鳥取梨生産振興事業(地方創生) 【事業内容】県が注力している新品種(新甘泉、秋甘泉、王秋)を中心に栽培に必要な資材(苗木、土壌改良剤等)・施設(果樹棚、かん水施設、園内道、SSなど)の整備を支援。 【補助率】新品種の植栽を伴う場合は2/3(県1/2+町1/6)、既存の品種が中心の場合は1/2(県1/3+町1/6) 【対象者】町内で梨を栽培している農業者(認定農業者は個人で取組可)または農業協同組合 予算額 19,370,000円	計画													19,370						
				実績																			

基本目標 I 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29			
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額		
5	① 農林水産業の振興 産業振興課	東郷梨地域連携栽培プロジェクト事業	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 (H27からの先駆型継続事業)後継者のいない梨園を借りて梨を栽培し、産地の維持に寄与するとともに規格外の梨を加工品用に出荷する等で6次産業化を目指す取り組みに対して支援。 【補助金】2,000千円(定額) 【事業者】東郷梨地域連携栽培プロジェクトチーム(産官学農福による連携プロジェクト) 予算額 2,000,000円	計画														【目標】梨栽培面積30a増(前年と合わせ栽培面積100aとする)	2,000			
				実績	【現在の状況】	【達成率】 0%	【進捗率】 0%															
6	① 農林水産業の振興 産業振興課	二十世紀梨を守る事業	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 県事業の対象とならないオリジナルの二十世紀梨の苗木やハウス二十世紀梨の資材(苗木など)、ハウスの機能強化・強度向上に対して支援を行う。 【補助率】 1/2 【対象者】 町内で二十世紀梨を栽培している農業者(認定農業者は個人で取組可)または農業協同組合 予算額 1,312,000円	計画														【目標】新植またはハウス梨の機能向上面積を50a以上の増とする	1,312			
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
7	① 農林水産業の振興 産業振興課	湯梨浜版担い手認定	○湯梨浜町担い手ステップアップ支援事業 【対象者】 ①認定農業者、②準認定農業者、③認定新規就農者、④準認定新規就農者、⑤集落営農組織 【支援内容、補助率等、対象者】 ○就農奨励金: 就農3年以内の対象者に定額30万円、④ ○新規就農者住宅家賃補助: 町外から転入する就農者に家賃の1/2(上限2万円)を補助、③・④ ○中古機械導入補助: 中古機械導入費の1/3(上限10~50万円)を補助、①・②・③・④・⑤ ○農業機械修理補助: 農業機械・施設の修繕費の一部を補助(5~30万円)、①・②・③・④・⑤ 予算額 4,030,000円	計画														【目標】準認定新規就農者: 1人増 準認定農業者: 2人増	4,030			
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
8	① 農林水産業の振興 産業振興課	中核的担い手農家育成奨励金交付事業(農業生産現場強化事業)	【事業内容】本町の農地を守るため、町外農業者が本町の農地を3年以上借り受けた場合、奨励金を交付するもの。 予算額 766,000円	計画														【目標】権利設定面積8ha	766			
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1段目:H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
					2段目:現在の状況	H28(繰越分)	H29															
						執行済額	予算額	執行済額														
9	① 農林水産業の振興 産業振興課	もうかる6次化・農商工連携支援事業	【事業主体】(株)ネクステファーム 【事業内容】農産物の生産から販売、消費まで行う多角化農業に必要な施設・機械導入及び販路拡大の取組みを支援。 (乾燥調製設備、トラクター、ハウス、販売促進チラシ等) 【事業費】9,855,635円 【補助金額】6,570,422円(県4,927,817、町1,642,605円)	計画	←申請手続き(計画認定者) →												【目標】 認定農業者 1名増	8,617				
				実績	←実績報告等(計画認定者) →												【現在の状況】					
				予算額 8,617,000円					【達成率】	【進捗率】												
10	① 農林水産業の振興 産業振興課	知的所有権取得支援	○知的所有権取得支援事業 知的財産物(登録商標、GIマーク、意匠権など)の申請・取得を希望する事業者に対して経費の一部を支援。 【補助率】1/2(ただし、上限15万円とする) 【対象者】生産者等(生産者団体、食品加工業者を含む)、農産加工グループ、農業法人、JA等	計画	←相談対応・事業化協議等 → 事業実施・完成												【目標】 新規取得:1件	150				
				実績													【現在の状況】					
				予算額 150,000円					【達成率】	【進捗率】												
11	① 農林水産業の振興 産業振興課	パッケージデザイン作成助成事業	○パッケージデザイン作成助成事業 町内で製造された農産物の販売、または町内産の原料糖を使用した加工品を製造販売する際に必要な、商品のパッケージデザインを新たに行う事業者に対し、経費の一部を支援。 【補助率】1/2(ただし、上限8万円とする) 【対象者】生産者等(生産者団体、食品加工業者を含む)、農産加工グループ、農業法人、JA等	計画	←相談対応・事業化協議等 → 事業実施・完成												【目標】 新規作成:1件	80				
				実績													【現在の状況】					
				予算額 80,000円					【達成率】	【進捗率】												
12	① 農林水産業の振興 産業振興課	砂丘農業復活プロジェクト事業	羽合砂丘地において、農地中間管理事業を活用し、(農)みどり生産組合に5haの農地を権利設定を行うよう事業推進する。また、次年に規模拡大する場合、地権者との協議を実施する。	計画	←権利設定 → 次年度候補地協議												【目標】 農地中間管理事業を活用し、(農)みどり生産組合に5haの農地を権利設定。	0				
				実績													【現在の状況】					
				予算額 0円					【達成率】	【進捗率】												

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29 KPI 目標	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29			
																	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額		
13	① 農林水産業の振興	産業振興課	○東郷湖漁協漁業振興費補助金 【事業内容】漁協が実施する覆砂事業費を補助し、東郷池の水質浄化及びシジミの増殖を図る。 【予算額】224,400円 ○内水面漁場環境保全事業補助金 【事業内容】東郷湖の浮遊ゴミ等の処理費を補助し、漁場環境を保全する。 【予算額】266,000円	計画											【目標】 シジミ漁獲量30t増							
				実績	【現在の状況】		491															
				予算額 490,400円	【達成率】				【進捗率】													
14	① 農林水産業の振興	産業振興課	町内の漁業者が省エネルギー化により漁業経営改善を図るために、省エネ型エンジンを購入するための経費に対するの補助支援。	計画											【目標】 省エネ型エンジン搭載漁船: 1隻増							
				実績	【現在の状況】		0															
				予算額 0円	【達成率】				【進捗率】													
15	① 農林水産業の振興	産業振興課	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 泊地域の事業者が交流人口を増加させるために、海の駅とまり協議会を設立。地域資源を活用した観光や特産品などのオリジナル商品の開発を通してその実現を目指す。	計画											【目標】 オリジナル商品の開発: 4件							
				実績	【現在の状況】		22,667															
				予算額 22,667,000千円	【達成率】				【進捗率】													
16	② 観光産業の振興	生涯学習・人権推進課	当初予算計上 ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けて、国際大会を開催する。	計画											【目標】 推進交付金(H30.3月) ①海外からのイベント参加者数 190人 ②海外からのイベント新規参加国数 2カ国							
				実績	【現在の状況】		2,830															
				予算額 2,830,000円	【達成率】				【進捗率】													

基本目標 I 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】		
																		H28(繰越分)	H29					
																		執行済額	予算額	執行済額				
17	② 観光産業の振興	産業振興課	グラウンド・ゴルフ国際化及び潮風の丘聖地化の推進② 【地方創生推進交付金】※当初予算計上 潮風の丘とまりクラブハウス周辺のWi-Fi環境の整備のほか、聖地化に向けた事業を進める。事業に当たっては地方創生推進交付金のほか、県補助金の活用を検討する。	計画														【目標】 推進交付金(H30.3月) ①海外からのイベント参加者数 190人 ②海外からのイベント新規参加国数 2カ国	3,492			【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
			予算額 3,492,000円																					
18	② 観光産業の振興	みらい創造室	グラウンド・ゴルフ国際化及び潮風の丘聖地化の推進③ 【地方創生推進交付金】※当初予算計上 H29.6月補正予算計上予定 977千円 合計8,078千円 本町発祥のグラウンド・ゴルフの国際化のための総合戦略。海外での普及活動、国内大使館員へのPR活動。30年度の国際連盟設立に向け、日本グラウンド・ゴルフ協会、鳥取県と協議を行う。 海外普及のための活動費等 4,271千円 国際大会実行委員会への補助金 2,830千円	計画														【目標】 推進交付金(H30.3月) ①海外からのイベント参加者数 190人 ②海外からのイベント新規参加国数 2カ国	7,101	3,073		【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
			予算額 7,101,000円																					
19	② 観光産業の振興	健康推進課	ウォーキングリゾート構想の推進及びインバウンドの促進① ・ゆりはま天女おもてなしウォーク	計画														【目標】 推進交付金(H30.3月) ①海外からのイベント参加者数 190人 ②海外からのイベント新規参加国数 2カ国	2,780			【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
			予算額 2,780,000円																					
20	② 観光産業の振興	健康推進課	ウォーキングリゾート構想の推進及びインバウンドの促進② ・ウォーキングリゾート推進事業(地方創生) 誰もがウォーキングコースを歩くことができるよう案内看板等を設置する。	計画														【目標】 推進交付金(H30.3月) ①海外からのイベント参加者数 190人 ②海外からのイベント新規参加国数 2カ国	700			【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
			予算額 700,000円																					

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

頁 1/3

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29		
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額			
21	② 観光産業の振興 産業振興課	アロハカーニバル事業 【I:③商工業の振興にも掲載あり】	本町にある羽合地域の「ハワイ」の知名度を活かした期間設定の取り組みとして、ハワイ風にアレンジした地元産食材を活用した料理メニュー開発・提供を行い、スタンプラリー等の誘客関連の取り組みを行い、本町への観光客の滞留性を高めるとともに飲食店の振興と地域の活性化を図る。	計画													【目標】 ①新メニュー提供店舗数:18店舗(28%増) ②新メニュー提供数:3,500食(5%増)	1,250				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 1,250,000円																						
22	② 観光産業の振興 企画課	天女のふる里づくり事業 ①	・東郷湖・未来創造会議事業 「天女のふる里づくり」として5か年計画で実施してきた事業の一層の伸展に向け、①緑化・植花の取り組み、②天女を活用した観光振興の二つを柱とした東郷湖を中心とする活性化事業について協議検討し、事業化を進める。 ◆委員報償費等222千円 ◆委員旅費 222千円 ◆消耗品30千円 ◆通信運搬費20千円	計画													【目標】 ①植樹実施計画策定:2カ所 ②天女を活用した観光振興策:2件	494				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 494,000円																						
23	② 観光産業の振興 企画課	天女のふる里づくり事業 ②	・天女のふる里づくり事業 天女を活用したまちづくりの一環として関係自治体へのイベント参加交流を実施するほか、これまで取り組んできた植樹等の事業の成果(経過)を情報発信する。 ◆イベント参加旅費 211千円 ◆消耗品 55千円 ◆通信運搬費 23千円 ◆高速道路使用料等 12千円	計画													【目標】 ①イベント参加:3回 ②花関連情報発信:2回	301				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 301,000円																						
24	② 観光産業の振興 企画課	天女のふる里づくり事業 ③	・宇宙(そら)桜植樹交流事業 宇宙を旅した桜の種から生育した苗木の植樹を実施し、宇宙の桜=「天女桜」として大きくPRする。住民参加を促し、緑化推進の機運醸成にもつなげる。 ◆報償費 100千円 ◆旅費 276千円 ◆消耗品 76千円 ◆土質改良、看板製作委託 1,080千円 ◆高速道路使用料36千円 ◆植樹実施負担金 260千円	計画													【目標】 植樹関連イベント:3つ実施	1,828				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 1,828,000円																						

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29 KPI 目標	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29			
																	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額		
29	産業振興課	観光地域づくりの核となる「DMO」の推進(広域連携)①	・鳥取県中部観光推進機構会費 とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会を法人化し、旅行業を登録することにより組織体制を安定化させることでDMOの核として位置づけ、構成団体等の関係機関との役割分担を整理するとともに連携を深め、地域のコーディネート機能を持ったランドオペレーターとして整備し、受入地の事情でなく(外国人を含めた)旅行者の要請を最優先することのできるワンストップサービスの提供等を行う体制を構築する。	計画	鳥取中部観光推進機構が事業実施										【目標】 推進交付金 中部エリア(H30.3) ①年間観光入込客数 100,000人(H29増加分) ②年間宿泊客数 20,000人(H29増加分) ③年間外国人宿泊客数 4,000人(H29増加分)	531						
				実績	【現在の状況】 【達成率】 【進捗率】																	
予算額 531,000円																						
30	産業振興課	観光地域づくりの核となる「DMO」の推進(広域連携)②	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 ・広域観光連携推進事業(地方創生推進交付金) とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会を法人化し、旅行業を登録することにより組織体制を安定化させることでDMOの核として位置づけ、構成団体等の関係機関との役割分担を整理するとともに連携を深め、地域のコーディネート機能を持ったランドオペレーターとして整備し、受入地の事情でなく(外国人を含めた)旅行者の要請を最優先することのできるワンストップサービスの提供等を行う体制を構築する。	計画	鳥取中部観光推進機構が事業実施										【目標】 推進交付金 中部エリア(H30.3) ①年間観光入込客数 100,000人(H29増加分) ②年間宿泊客数 20,000人(H29増加分) ③年間外国人宿泊客数 4,000人(H29増加分)	3,604						
				実績	【現在の状況】 【達成率】 【進捗率】																	
予算額 3,604,000円																						
31	産業振興課	教育旅行のメニュー開発事業	教育旅行商品の企画造成を行う	計画	町観光協会が事業実施										【目標】 修学旅行等の予約: 4件	9,761						
				実績	【現在の状況】 【達成率】 【進捗率】																	
予算額 9,761,000円																						
32	産業振興課	【再掲】 海の駅とまりブランド化事業 【I: ①農林水産業の振興にも記載あり】	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 泊地域の事業者が交流人口を増加させるために、海の駅とまり協議会を設立。地域資源を活用した観光や特産品などのオリジナル商品の開発を通してその実現を目指す。	計画	月1回程度の協議会開催⇒事業内容検討 協議会員の補助事業、商品開発										【目標】 オリジナル商品の開発: 4件	22,667						
				実績	【現在の状況】 【達成率】 【進捗率】																	
予算額 22,667,000円																						

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29			
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額		
33	② 観光産業の振興	産業振興課	ゆうゆうゆりはま事業 【地方創生推進交付金】※当初予算計上 女性が輝き、主役となるまち湯梨浜を外部に向けて発信するため、様々な分野で活躍する女性を3つの「ゆうゆう(悠々・優々・遊々)」で表現し、町の魅力アップや産業振興のツールとして活用する。	計画												【目標】 支援制度を活用した起業数 年1件 新規就農者数 年1件	18,145					
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 18,145,000円																			
34	③ 商工業の振興	産業振興課	ゆりはまじげ産業支援事業 町内での起業や新事業に取り組む事業者に対して必要経費の一部を補助する。 ■事業者への補助金 3,000千円×1事業者	計画												【目標】 起業や新事業への取り組みの支援: 1件	3,000					
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 3,000,000円																			
35	③ 商工業の振興	産業振興課	チャレンジショップ支援事業【I:④雇用の推進にも記載あり】 町内の空き店舗などを借りて事業を行う場合にその賃借料を補助する。	計画												【目標】 新規申請: 2件	615					
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 615,000円																			
36	③ 商工業の振興	産業振興課	〈再掲〉アロハカーニバル事業【I:②観光産業の振興にも記載あり】 本町にある羽合地域の「ハワイ」の知名度を活かした期間設定の取り組みとして、ハワイ風にアレンジした地元産食材を活用した料理メニュー開発・提供を行い、スタンプラリー等の誘客関連の取り組みを行い、本町への観光客の滞留性を高めるとともに飲食店の振興と地域の活性化を図る。	計画												【目標】 ①新メニュー提供店舗数: 18店舗(28%増) ②新メニュー提供数: 3,500食(5%増)	1,250					
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 1,250,000円																			

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29		
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額			
37	③ 商工業の振興 産業振興課	ふるさと名物応援事業	国の補助金を活用した4事業者が、本格的にふるさと名物関連商品の販売を開始する。国の補助対象とならなかった事業を町として支援し、ふるさと名物のさらなる普及に努める。	計画													【目標】 4事業者のフォローと既存制度による支援	170				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 170,000円																			
38	③ 商工業の振興 町民課	環境創出プロジェクト事業	町民から生ごみを回収し、これを活用し農業用の有機液体肥料や培養土として販売する。また、その他東郷支所などに液肥タンクを設置し、町民に無料配布する。これにより町民参画と食物を土に返すことによるイメージアップ、企業との連携によるエコブランドの販路を図り循環型社会を目指す。対象事業費3,242千円(委託料:生ごみリサイクル活用事業) ○全体事業費 14,061千円 報償費 1,500千円 役務費 28千円 委託料 12,433千円 補助金 100千円	計画													【目標】 生ごみ回収協力区の拡大 H28末 11区 ⇒ H29末 12区以上	3,242				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 3,242,000円																			
39	③ 商工業の振興 企画課	中学校統合に伴う北溟中学校及び東郷中学校の跡地利用計画の策定等																				
			計画																			
			実績																			
40	④ 雇用の推進 教育総務課	看護師、保育士奨学金助成事業(ふるさと奨学金支援助成事業) 【Ⅲ:①移住定住の推進にも記載あり】	ふるさと人材育成奨学金支援助成金 鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金の認定を受け、町内に定住する人を対象に奨学金返還額の一部を助成する。 ○対象になる業種など 製造業、情報通信業、薬剤師の領域、建設業・建設コンサルタント業、旅館・ホテル業、保育士、幼稚園教諭。 ○助成内容 無利子の奨学金:貸与を受けた奨学金の返還総額の1/6 有利子の奨学金:貸与を受けた奨学金の返還総額の1/8 助成期間は、原則として県内の対象業種に就職してから8年間。	計画													【目標】 申請者3人以上	630				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 630,000円																			

基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち

頁 10

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																	1段目: H29KPI目標		H28(繰越分)			
																	2段目: 現在の状況		執行済額			予算額
45	④ 雇用の推進 産業振興課	中部圏域への企業誘致推進事業(広域連携)	圏域の企業誘致可能な土地や空き工場の情報を集約し、関西事務所などを活用して情報提供を行う。	計画	<p style="text-align: center;">情報収集、提供</p>											3段目: 達成率、4段目: 進捗率		0				
					【目標】 関西事務所を活用した情報提供を行う。		執行済額	予算額	執行済額													
					【現在の状況】																	
					【達成率】																	
【進捗率】																						
			予算額 0円																			

湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成29年度事業計画

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																		H28(繰越分)		H29			
																		執行済額	予算額	執行済額			予算額
46	①子育て環境の推進	子育て支援課	家庭子育て支援事業 低年齢児(満1歳6カ月未満児)の家庭子育ての支援 生後8週を超え満1歳6カ月に満たない乳幼児を、昼間家庭で子育てをする父母又は祖父母に対し給付金を支給。 育児休業給付金(手当)を受けている期間を除く。 乳幼児1人につき1月30,000円。	計画	支給月 支給月 支給月 支給月 ----->													【目標】 年度末時点で1歳6か月未満児の家庭での子育て率を86.4%以上とする。	29,780				
					随時受付、決定、制度周知																		
				実績												予算額 29,780,000円							
47	①子育て環境の推進	子育て支援課	多子世帯保育料軽減事業 平成29年度無償化、軽減 【国】年収360万円未満の世帯。同時入所問わず 第3子以降児無償 第2子半額 【県】年収360万円未満の世帯。第1子と同時入所の第2子、無償。 年収360万円以上の世帯。同時入所問わず 第3子以降児無償 【町】年収360万円以上世帯。同時入所問わず 第2子軽減	計画	-----> -----> 保育料決定通知 保育料軽減制度周知 9月以降分保育料決定通知													【目標】 第3子以降児の出産件数を平成31年度まで毎年30人とする。(出産祝い金支給ベース)	0				
					随時受付、決定、制度周知																		
				実績												予算額 0円							
48	①子育て環境の推進	子育て支援課	第3子以降中学校卒業祝い金支給事業(第3子以降出産・入学・卒業祝い金支給事業) 多子世帯児童の健全育成、当該世帯への経済的負担の軽減のため、出産・入学祝い金支給事業を拡大し、進学や就職準備時である中学校卒業時に祝い金支給を行う。(H28年度から卒業祝い金支給実施) 見込み 出産時 50,000円 × 31名 = 1,550,000円 小学校入学時 30,000円 × 23名 = 690,000円 中学校卒業時 30,000円 × 26名 = 780,000円	計画	-----> -----> -----> 小学校入学祝い金申請受付、支給事務 中学校卒業祝い金制度広報 申請受付、支給事務													【目標】 第3子以降児の出産件数を平成31年度まで毎年30人とする。(出産祝い金支給ベース)	3,027				
					随時受付、決定、制度周知																		
				実績												予算額 3,027,000円							

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29 KPI目標	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29			
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額				執行済額
49	子育て支援課	子育て世代包括支援センターの整備①	<p>・子育て世代包括支援センター事業</p> <p>相談支援のワンストップ拠点となる子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠、出産から就学前までの切れ目ない支援をめざす。</p> <p>コーディネーターを配置し、必要な支援やサービスが受けられるよう法上提供、関係機関調整などを行う。</p> <p>妊婦期、出産時から就園までの時期、就園時から就学までのそれぞれの時期に対象者全員への子育てプラン提供、支援の必要な方への子育て応援プランの提供等を行う。</p>	計画													<p>【目標】</p> <p>子育てプラン配布: 妊娠届者: 全員 乳幼児健診受診者: 5月以降全員</p> <p>子育て応援プラン作成: 妊娠届時必要と判断した人: 6月以降全員</p> <p>町内関係機関(要対協事務局・子育て支援センター)との情報共有の会: 年5回 産科医療機関との会: 1回</p>				111		
					実績	<p>【現在の状況】</p> <p>【達成率】</p> <p>【進捗率】</p>																	
予算額 111,000円																							
50	子育て支援課	子育て世代包括支援センターの整備②	<p>・産前産後サポート事業</p> <p>妊産婦が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩み等について、保健師による相談支援を行い、家庭や地域での孤立感の解消を図るため、主に自宅に訪問するなどし、個別に相談に対応する。</p> <p>パート保健師賃金【アウトリーチ型】保健師が自宅に訪問し、個別に相談に対応する。</p> <p>【デイサービス型】公共施設等で集団形式により、同じ悩み等を有する利用者からの相談に対応する。</p>	計画													<p>【目標】</p> <p>アウトリーチ型: 年30件</p> <p>デイサービス型: 年6回</p>				1,310		
					実績	<p>【現在の状況】</p> <p>【達成率】</p> <p>【進捗率】</p>																	
予算額 1,310,000円																							
51	子育て支援課	子育て世代包括支援センターの整備③	<p>・産後ケア事業</p> <p>強い育児不安や家族等から産後の支援が得られない母子に対し、医療機関委託や助産師、保健師訪問、ヘルパー派遣等、宿泊、日中預かりなど様々な方法で、心身のケアや育児サポートを行う。心身の負担軽減により虐待の未然防止も図る。</p> <p>【宿泊型】母子を産科医療機関に宿泊させ、休養の機会を提供するとともに、心身のケアや育児サポートなどきめ細かい支援を行う。</p> <p>【デイサービス型】日中來所した者に対し、個別又は集団で心身のケアや育児サポート等の支援を行う。</p> <p>・母子来所</p> <p>・乳児一時預かり</p>	計画													<p>【目標】</p> <p>訪問型: 10件</p> <p>宿泊型: 2件</p> <p>デイサービス型: 2件</p>				242		
					実績	<p>【現在の状況】</p> <p>【達成率】</p> <p>【進捗率】</p>																	
予算額 242,000円																							

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目:H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																	2段目:現在の状況	H28(繰越分)	H29				
																	3段目:達成率、4段目:進捗率	執行済額	予算額	執行済額			
52	①子育て環境の推進 子育て支援課	不妊治療費助成事業	県の助成決定を受けた不妊治療を行う夫婦に対し、治療の種類ごと、回数ごと、年度ごとに定める額を助成する。 【治療の種類】 ・特定不妊治療費 見込み25件 2,231,250円 ・人工授精費 見込み 8件 52,800円 ・不育症治療費 見込み 1件 50,000円	計画	不妊治療助成事業のPR													【目標】 利用件数 特定不妊治療25件 人工授精 8件 不育症治療 1件					
					町報																		
				実績	成人式																		
					予算額 2,335,000円																		
53	①子育て環境の推進 子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業の充実	子育てを応援してほしい人(依頼会員)と子育てを応援したい人(提供会員)が育児の相互援助活動を行う。 調整役としてアドバイザー1人配置に係る賃金。 事業PR、会員の確保。 預かり体験。	計画	子育て支援センター、新生児訪問、各種教室等で制度周知。会員募集。「預け、預かり体験」実施													【目標】 実利用者数の増。 年間実利用者数を前年の1.5倍とする。(8人×1.5=12人)					
					子育て支援センター、新生児訪問、各種教室等で制度周知。会員募集。「預け、預かり体験」実施																		
				実績																			
					予算額 2,038,000円																		
54	①子育て環境の推進 健康推進課	18歳年度末までの医療費助成事業	小児医療対象者への医療費の給付(現物・現金)を実施する。	計画	医療費助成													【目標】 新規に申請が必要な拡大対象者(16~18歳)の内、90%以上の方に申請していただくよう周知に努める。					
					制度周知の広報																		
				実績	受給資格証の交付																		
					予算額 49,839,000円																		
55	①子育て環境の推進 子育て支援課	病児・病後児・夜間保育事業	◆病児保育:60人(定住自立圏構想での取組。事業受託者ババール園。実施場所県立厚生病院) 対象者:在園児及び小学校3年生以下 705,770円 ◆病後児保育:34人(定住自立圏構想での取組。事業受託者十字会。実施場所野島病院) 対象者:在園児及び小学校3年生以下 475,068円 (上記は引き続き定住自立圏で取り組む)	計画														【目標】 利用者数 病児保育 60件 病後児保育 34件					
				実績																			
					予算額 1,181,000円																		

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目:H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目:現在の状況	H28(繰越分)	H29			
																	3段目:達成率、4段目:進捗率	執行済額	予算額	執行済額		
56	①子育て環境の推進 子育て支援課	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進①	放課後児童クラブ5カ所で運営。放課後子ども総合プランに基づき、3小学校においては、放課後子ども教室と一体的に実施する。コミュニティ施設で実施する児童クラブについても、教育委員会と連携を取りながらゆりはま自主学習の広場事業と連携実施する。	計画	放課後子ども総合プランに基づく運営委員会 利用申し込み時の制度周知 定員等の見直し 放課後子ども総合プランに基づく運営委員会										【目標】 利用希望に応じた利用となるよう、登録者数に対する利用者数の割合を100%とする。	31,706						
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
57	①子育て環境の推進 教育総務課	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進② ゆりはま自主学習の広場事業(放課後子ども教室)	・羽合西コミュニティ及び町内3小学校の空き教室を使用し、年間40程度の学習支援活動を行う。週1回は放課後(月3回予定)と夏季休業中に開催し、小学校低学年からの学習習慣の定着を目指す。指導については、教員OBを含めた地域人材を活用する。	計画	指導者決定、案内文準備 第1回運営委員会 備品購入 児童募集 夏季休業中の実施計画作成 夏季休業中の学習支援 第2回運営委員会 次年度の計画、予算要求 放課後の学習支援										【目標】 運営委員会を開催し、各小学校等で子ども教室を実施し、学習習慣の定着を図る。 児童数60名	2,087						
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
58	①子育て環境の推進 生涯学習・人権推進課	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進③	放課後や週末などにおける子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を確保し、地域の方々の協力を得て、子どもたちに学習や様々な体験、交流活動等の取り組みを実施し、子どもたちが地域との交流を深め、心豊かで健やかにはぐくまれる環境づくりを推進する。 羽合地域(長瀬、東田後)、東郷地域(舎人、大介)、泊地域(泊)の5放課後子ども教室を実施する。	計画	羽合地域(長瀬、東田後)、東郷地域(舎人、大介)、泊地域(泊)の5放課後子ども教室を実施し、平日放課後や週末などにおける子どもの安全・安心な活動拠点の居場所を確保する。										【目標】 放課後や週末などにおける子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)作り。 年間参加児童数2,400名以上とする。	2,150						
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
59	①子育て環境の推進 教育総務課	ゆりはま自主学習の広場事業(ゆりはま地域未来塾)	町在住の地域人材や学生ボランティア等の協力を得て、平日の下校後や土曜日の部活動終了後に、希望する中学1年生を対象に学習習慣の定着を目指すものであり、オール湯梨浜体制での町の将来を担う中学生に対し自主的な学習の機会を提供する。 ※国事業:『学校・家庭・地域の連携協力推進事業』を活用(補助率:国、県、市町各1/3) ・報奨金 351,000円 ・消耗品費 44,000円 ・通信運搬費 7,000円 ・保険料 48,000円	計画	支援者登録準備~随時募集受付 地域人材、学生ボランティアの募集、名簿作成 事業実施に係る準備 補助金申請、学校説明会実施 案内文配布、名簿作成 第1回運営委員会開催、事業開始 次年度実施計画案策定 次年度予算要求 第2回運営委員会開催 事業終了補助金報告書提出										【目標】 運営委員会を開催し、各中学校で未来塾を実施し、学習習慣の定着を図る。 生徒数25名	450						
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】		
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29				
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額				執行済額	
64	②地域福祉の推進 長寿福祉課	介護予防・健康づくりリーダー(ゆりりんメイト)養成事業	介護予防・健康づくりリーダーの養成を着実に実施していくとともにリーダー実習を支援して自主的活動展開へとつなげる。 ・講座講師報償金 82千円 ・実習参加謝礼 46千円 ・講座テキスト代 50千円 ・消耗品の購入、郵送料 57千円	計画														【目標】 介護予防・健康増進リーダー養成者数:20人 実習参加(2期生):1人2回以上 サロン実施(1期生):1人1回以上				235		
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
				予算額 235,000円																				
65	②地域福祉の推進 健康推進課	歯・口の健康づくり推進事業	町が実施主体となり、小学校、学校歯科医師等の関係者と連携を図りながら実施していく。	計画														【目標】 各小学校の全学年でフッ化物洗口を実施する。				1,228		
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
				予算額 1,228,000円																				
66	②地域福祉の推進 健康推進課	健康相談・健康教室等の実施①	温泉を活用したウォーキング教室の実施(龍鳳閣)年間計画に沿って実施(週2回 年75回)	計画														【目標】 教室参加人数を1,250人以上				312		
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
				予算額 1,214,000円																				
67	②地域福祉の推進 健康推進課	健康相談・健康教室等の実施②	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 積立貯筋運動教室 町内の体育施設を利用して、健康体操を中心に開催し、運動の習慣化や健康づくり、介護予防として取り組む。	計画														【目標】 教室参加者数 平均15名以上				1,214		
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
				予算額 1,214,000円																				

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29		
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額			
68	②地域福祉の推進	健康相談・健康教室等の実施③	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 ウォーキングと温泉を利用した健康+観光推進事業 ウォーキングと温泉を活用した運動プログラムを周知することにより、実践につなげ町民の健康づくりにつなげる。	計画														【目標】 運動効果の周知により、ノルディックウォーク教室の参加者を前年比110%とする。	175			
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
																		予算額 175,000円				
69	②地域福祉の推進	鳥取看護大学による「まちの保健室」との連携	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 モデル事業を選定し、地区及び看護大学と連携し、事業実施にむけ協議や健康教室を開催する。 ・「まちの保健室」等事業にかかる報償金 122千円 ・地区での健康教室に係る消耗品 94千円	計画														【目標】 モデル地区1地区選定。まちの保健室の開催	216			
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
																		予算額 216,000円				
70	②地域福祉の推進	「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進① 【Ⅲ:①移住定住の推進にも記載あり】	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 ・生涯活躍のまち推進事業(地方創生推進) 28年度に策定した生涯活躍のまち基本計画に基づき、都市部をはじめとする移住者や地域の方々が、充実した生活と安心して暮らせる【湯梨浜町版生涯活躍のまち】の実現に向けて、「湯梨浜町まちづくり株式会社」との連携など官民が一体となり推進していく。 生涯活躍のまち推進事業 29,895千円 委託費 28,863千円 ・まちおこし「卓球」イベント開催 1,500千円 ・総合相談センター、まちの保険室システム構築 588千円 ・4ha土地の全体計画 4,543千円 ・4ha土地におけるサ高住の事業計画 10,498千円 ・4ha土地におけるサ高住の基本設計 7,316千円 ・松崎商店街の再生事業 1,316千円 ・関西圏におけるニーズ調査 2,614千円 ・移住体験ツアー委託 488千円	計画														【目標】 〈推進交付金〉 ①県外からの移住者: 200人(H29)、980人(H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 1団体(H29)、27団体(H32)	29,895			
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
																		予算額 29,895,000円				

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29		
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額			
71	② 地域福祉の推進	みらい創造室	・地域おこし協力隊事業(生涯活躍のまち) 地域おこし協力隊5名を任命し、「湯梨浜町版CCRC事業の推進②【Ⅲ:①移住定住の推進にも記載あり】」 【地域おこし協力隊】 ・まちづくり会社へ派遣(5名) 19,960千円 (うちCCRC 19,960千円) 予算額 19,960,000円	計画													【目標】 〈推進交付金〉 ①県外からの移住者: 200人(H29)、980人(H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 1団体(H29)、27団体(H32)		19,960			
			実績													【現在の状況】						
			予算額 19,960,000円															【達成率】				
72	② 地域福祉の推進	健康推進課	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 モデル事業を選定し、地区及び看護大学と連携し、事業実施にむけ協議や健康教室を開催する。 ・「まちの保健室」等事業にかかる報償金 122千円 ・地区での健康教室に係る消耗品 94千円 予算額 216,000円	計画													【目標】 モデル地区1地区選定。まちの保健室の開催		216			
			実績													【現在の状況】						
			予算額 216,000円															【達成率】				
73	② 地域福祉の推進	長寿福祉課	【地方創生推進交付金】※予算計上なし ・地域包括ケアシステムの確立に向けた取組 H28年度に策定した「生涯活躍のまち地域包括ケア計画」を踏まえ、地域包括ケアシステムにおける相談体制強化を図っていくため、地域包括支援センターを拠点とした東郷支所・泊支所とをつなぐコンピューターネットワークシステムを活用した「相談窓口システム」を導入し、その運用を行っていく。 ・地域包括ケアシステムの確立に向けた取組 委託費 5,000千円(補正予算にて計上予定)	計画													【目標】 相談窓口システムの構築・運用					
			実績													【現在の状況】						
			予算額 5,000千円(補正予算にて計上予定)															【達成率】				
74	③ 結婚の出会いの場づくりと情報提供	企画課	晩婚化や少子化が進む中、結婚を望む男女の出会いを創出する「縁結び支援員」の活動を支援することで人口増加や次世代を担う住民の定住を促進する。 ◆縁結び支援員 情報交換会、研修会 出席報償金 82千円 ◆婚姻成立時報償金 90千円 予算額 172,000円	計画													【目標】 縁結び支援員事業等により婚姻した件数: 年1件		172			
			実績													【現在の状況】						
			予算額 172,000円															【達成率】				

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																	2段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29			
																	3段目: 達成率、4段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額			
75	企画課	婚活イベント事業(広域連携)	中部地区市町と連携し、婚活イベントを開催することにより、結婚を希望する人の出会いの機会を広域的に拡大するなど、少子化傾向の改善に取り組む。 ※中部定住自立圏事業で実施する。 ・広域連合負担金 200千円	計画														【目標】 平成29年度に広域連携による婚活イベントを実施。 パーティー型イベント: 2回 婚活セミナー: 3回					
					実績	【現在の状況】		200															
						【達成率】																	
			予算額 200,000円															【進捗率】					

湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成29年度事業計画
基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H29KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
					H28(繰越分)		H29															
					執行済額	予算額	執行済額	予算額														
76	① 移住定住の推進	みらい創造室	IJUターン促進事業 地域の将来を支える人材の呼び込みを図るため、都市圏での移住定住相談会に参加し、本町の魅力を積極的に発信する。 《H29予算額》 322千円(旅費252千円、需用費30千円、役員費40千円)	計画	← 相談会参加 → ミニ相談会参加												【目標】 移住について具体的な相談に入っている者数:5人	322				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 322,000円																						
77	① 移住定住の推進	みらい創造室	空き家情報バンク活用促進事業 空き家情報バンク登録物件に町外者が転入する場合に、空き家所有者が行う改修等の費用を補助する。 上限:100千円 補助率1/2 予算:100,000円×2件=200,000円 《H29予算額》 補助金 200千円	計画	← 空き家情報バンク活用促進事業 →												【目標】 町外(県内)からの空き家バンク利用者数:5件	200				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 200,000円																						
78	① 移住定住の推進	みらい創造室	空き家対策事業 空き家改修事業補助金 移住定住希望者に空き家を提供する人に対し、空き家の改修費を最大200千円補助する。 《H29予算額》 補助金 200千円×2件	計画	← 空き家改修事業補助金 →												【目標】 移住希望者へ空き家提供:2件	400				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 400,000円																						
79	① 移住定住の推進	みらい創造室	移住定住者住宅支援事業① 県外の人又は県外から町に転入して6か月を経過していない人が住宅の新築、購入又は改修をする場合補助する。 《H29予算額》 4,500千円(移住定住(土地開発公社)2,000千円×1件2,000千円、移住定住2名以上1,000千円×2件 2,000千円、移住定住1名500千円×1件 500千円)	計画	← 移住定住者住宅支援事業 →												【目標】 県外からの転入者の定住:4件	4,500				
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
予算額 4,500,000円																						

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
					2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29		3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額											
80	企画課	移住定住者住宅支援事業②	<p>・ゆりはま定住モデルハウス事業 土地開発公社分譲地を購入した上でモデルハウスを建築し、1年以上運営する事業者(ハウスメーカー等)に対して、補助金を交付することで、本町への移住定住と分譲販売の促進を図る。 (H29は計画認定のみ。債務負担行為設定済)</p> <p>◆報償費 5千円 ◆通信運搬費 2千円</p> <p>予算額 7,000円</p>	計画	<p>□HP、チラシ等での広報 □モデルハウス実施計画の認定</p> <p>要綱制定</p>												【目標】 モデルハウス補助金計画認定1件				7		
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
81	企画課	町外者による「ゆりはま暮らし体験ボランティア」の宿泊費助成事業	<p>町内で移住定住希望者にボランティアで作業を行ってもらうことで、地域間交流と地域の人手不足の解消を図る。 ボランティア受入者に報償費を支払い、ボランティア従事者には宿泊費を負担する。</p> <p>◆ボランティア受入報償金 150千円 ◆ボランティア受入委託料(宿泊)60泊 324千円 ◆宿泊費補助 26千円 ◆通信運搬費 6千円</p> <p>予算額 506,000円</p>	計画	<p>体験ボランティアの募集 HP チラシ等</p> <p>PR活動(大阪相談会) PR活動(東京相談会) PR活動(大阪相談会)</p>												【目標】 ボランティア従事者:20名				506		
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
82	みらい創造室	若者夫婦・子育て世代住宅支援事業	<p>どちらかが35歳以下の夫婦、中学生以下の子どもが2名以上いる世帯主への住宅新築・購入費に対して補助金を交付。 新築・購入 500千円×58件 29,000千円 新築・購入(土地開発公社) 1件 1,000千円 合計 59件、30,000千円</p> <p>予算額 30,000,000円</p>	計画	<p>若者夫婦・子育て世代住宅支援事業 補助金受付・交付</p>												【目標】 若者夫婦・子育て世代夫婦の定住:59件				30,000		
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
83	みらい創造室	三世代同居等支援事業	<p>三世代家族の形成と子育ての支援を促進し、家族の絆の再生と定住促進を図る。 親と子と孫が新たに三世代で同居または近隣に居住するための住宅の取得や増改築・リフォーム等の費用に対して助成を行う。 500千円×10件 5,000千円</p> <p>予算額 5,000,000円</p>	計画	<p>三世代同居等支援事業</p>												【目標】 新たな三世代家族の定住:10件				5,000		
				実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H29KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
					H28(繰越分)		H29															
						執行済額		予算額		執行済額												
84	① 移住定住の推進	みらい創造室	移住者運転免許取得支援事業 県外からの移住者が自動車運転免許を取得した場合、取得費用の一部を助成する。 150千円×3件 450千円	計画	← 移住者運転免許取得支援事業 →												【目標】 県外からの定住者の免許取得: 3件	450				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
				予算額 450,000円																		
85	① 移住定住の推進	みらい創造室	住宅取得仲介報酬助成事業 中古住宅及び新築住宅用地(いずれも集合住宅を除く。)を購入しようとする者に対し、支払った仲介報酬の一部を助成し、町内定住促進により町の活性化を図る。 130千円×10件 1,300千円	計画	← 住宅取得仲介報酬助成事業 →												【目標】 中古住宅及び新築住宅用地購入による、町内への定住: 10件	1,300				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
				予算額 1,300,000円																		
86	① 移住定住の推進	みらい創造室	お試し住宅運営事業 空き家を改修し、お試し住宅として活用することで、移住定住を検討している方に本町の暮らしを体験してもらうとともに、空き家の有効活用、移住定住検討者と地域住民の交流による地域活性化及び定住促進を図る。 お試し住宅を運営する。 (全体事業費581千円、需用費237千円、役務費87千円、委託料188千円、使用料及び賃借料69千円581,000)	計画	← お試し住宅の運営 →												【目標】 お試し住宅利用件数: 12件	581				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
				予算額 581,000円																		
87	① 移住定住の推進	教育総務課	〈再掲〉 ふるさと奨学資金貸与事業(名称変更: ふるさと人材育成奨学資金支援助成金事業) 【I:④雇用の推進にも記載あり】 ふるさと人材育成奨学資金支援助成金鳥取県未来人材育成奨学資金支援助成金の認定を受け、町内に定住する人を対象に奨学金返還額の一部を助成する。 ○対象になる業種など 製造業、情報通信業、薬剤師の領域、建設業・建設コンサルタント業、旅館・ホテル業、保育士、幼稚園教諭。 ○助成内容 無利子の奨学金: 貸与を受けた奨学金の返還総額の1/6 有利子の奨学金: 貸与を受けた奨学金の返還総額の1/8 助成期間は、原則として県内の対象業種に就職してから8年間。	計画	← 広報などにより周知する【事業周知】 →												【目標】 申請者3人以上	630				
					実績	鳥取県未来人材育成奨学資金支援助成金の認定状況を確認しながら、県と連携を取って進めていく	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】													
				予算額 630,000円																		

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29		
																	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額			
88	① 移住定住の推進	みらい創造室	<p>【再掲】 「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進① 【Ⅱ: ②地域福祉の推進にも記載あり】</p> <p>【地方創生推進交付金】※当初予算計上 ・生涯活躍のまち推進事業(地方創生推進) 28年度に策定した生涯活躍のまち基本計画に基づき、都市部をはじめとする移住者や地域の方々が、充実した生活と安心して暮らせる【湯梨浜町版生涯活躍のまち】の実現に向けて、「湯梨浜町まちづくり株式会社」との連携など官民が一体となり推進していく。 生涯活躍のまち推進事業 29,895千円 委託費 28,863千円 ・まちおこし「卓球」イベント開催 1,500千円 ・総合相談センター、まちの保険室システム構築 588千円 ・4ha土地の全体計画 4,543千円 ・4ha土地におけるサ高住の事業計画 10,498千円 ・4ha土地におけるサ高住の基本設計 7,316千円 ・松崎商店街の再生事業 1,316千円 ・関西圏におけるニーズ調査 2,614千円 ・移住体験ツアー委託 488千円</p> <p>予算額 29,895,000円</p>	<p>計画</p> <p>松崎駅前拠点施設の実施設計・工事発注他、松崎駅前活性化協議会協議会の開催、4ha土地検討組織の立ち上げ、具体的内容の検討、 関東・関西圏のアクティブシニアへの情報発信、関西圏におけるニーズ調査の実施、松崎商店街の再生検討</p>	<p>【目標】 〈推進交付金〉 ①県外からの移住者: 200人(H29)、980人(H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 1団体(H29)、27団体(H32)</p>	29,895																
				<p>実績</p> <p>地域再生計画、推進交付金申請</p>	<p>【現在の状況】</p>																	
89	① 移住定住の推進	みらい創造室	<p>【再掲】 「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進② 【Ⅱ: ②地域福祉の推進にも記載あり】</p> <p>・地域おこし協力隊事業(生涯活躍のまち) 地域おこし協力隊5名を任命し、「湯梨浜町版生涯活躍のまち」実現へ向けて設立された「湯梨浜まちづくり株式会社」が取り組む多岐にわたるまちづくりに関連する事業の中核を担い、活動するもの。</p> <p>【地域おこし協力隊】 ・まちづくり会社へ派遣(5名) 19,960千円 (うちCCRC 19,960千円)</p> <p>予算額 19,960,000円</p>	<p>計画</p> <p>協力の活動推進・まちづくり会社の事業運営</p> <p>生涯活躍のまち拠点エリア整備計画等基本計画の策定、東京圏へのアクティブシニアへの情報発信、関西圏におけるニーズ調査の実施、松崎商店街の再生検討への協力</p>	<p>【目標】 〈推進交付金〉 ①県外からの移住者: 200人(H29)、980人(H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 1団体(H29)、27団体(H32)</p>	19,960																
				<p>実績</p>	<p>【現在の状況】</p>																	
90	① 移住定住の推進	みらい創造室	<p>【地方創生拠点整備交付金】※当初予算計上(繰越明許)</p> <p>・松崎駅前拠点等整備事業(地方創生) 設計・監理業務委託料 10,500千円 ・松崎駅前多世代地域交流拠点施設 4,600千円 ・松崎駅前総合相談センター・お試し住宅 5,900千円 工事請負費 82,100千円 松崎駅前多世代地域交流拠点整備 35,900千円 松崎駅前総合相談センター・お試し住宅整備 46,200千円 備品購入費 7,990千円 松崎駅前多世代地域交流拠点 4,661千円 松崎駅前総合相談センター・お試し住宅 3,329千円</p> <p>予算額 100,590,000円</p>	<p>計画</p> <p>委託内容の検討</p> <p>入札・設計監理業務「委託契約締結」</p> <p>設計監理</p> <p>新築・改築工事</p> <p>備品選定・購入</p>	<p>【目標】 〈推進交付金〉 ①県外からの移住者: 200人(H29)、980人(H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数: 1団体(H29)、27団体(H32)</p>	100,590																
				<p>実績</p>	<p>【現在の状況】</p>																	

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29KPI目標 2 段目: 現在の状況 3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	予算執行状況 単位: 千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】		
																		H28(繰越分)	H29					
																		執行済額	予算額	執行済額				
91	① 移住定住の推進	健康推進課	【再掲】 「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進④ 【Ⅱ: ②地域福祉の推進にも記載あり】	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 モデル事業を選定し、地区及び看護大学と連携し、事業実施にむけ協議や健康教室を開催する。 ・「まちの健康室」等事業にかかる報償金 122千円 ・地区での健康教室に係る消耗品 94千円	計画														【目標】 モデル地区1地区選定。 まちの健康室の開催	216				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
																		予算額 216,000円						
92	① 移住定住の推進	長寿福祉課	【再掲】 「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進⑤ 【Ⅱ: ②地域福祉の推進にも記載あり】	【地方創生推進交付金】※予算計上なし ・地域包括ケアシステムの確立に向けた取組 H28年度に策定した「生涯活躍のまち地域包括ケア計画」を踏まえ、地域包括ケアシステムにおける相談体制強化を図っていくため、地域包括支援センターを拠点とした東郷支所・泊支所とをつなぐコンピューターネットワークシステムを活用した「相談窓口システム」を導入し、その運用を行っていく。 ・地域包括ケアシステムの確立に向けた取組 委託費 5,000千円(補正予算にて計上予定)	計画														【目標】 相談窓口システムの構築・運用					
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
																		予算額 0円						
93	① 移住定住の推進	町民課	「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進⑥	町営住宅建替えについて、生涯活躍のまちに活かされる多世代交流拠点としての整備計画の検討 ・建設場所 ・規模(戸数) ・財源計画 等	計画														【目標】 〈推進交付金〉 ①県外からの移住者: 200人(H29)、980人(H32) ②CCRC事業に参画する民間事業者・団体数:1団体(H29)、27団体(H32)	0				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
																		予算額 0円						
94	① 移住定住の推進	みらい創造室	ゆうゆう、ゆりはま移住セミナー事業	【地方創生推進交付金】※当初予算計上 地域で活躍する女性を前面にPRする町全体の取組の中で、女性が活躍できる町を県外へアピールし、女性を中心とした町内への移住定住の促進を図る。 (全体事業費829千円、報償費30千円、旅費296千円、需用費58千円、役員費81千円、委託料234千円、使用料及び賃賃料130千円)	計画														【目標】 移住について具体的な相談に入っている女性の数:3人	829				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】																
																		予算額 829,000円						

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1 段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】	
																	2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29				
																	3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額			
95	企画課	地域おこし協力隊事業		計画													【目標】						
					実績													【現在の状況】					
					予算額 0円												【達成率】						【進捗率】
96	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援① コミュニティ助成事業	コミュニティ助成事業 (財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、町内各集落、団体のコミュニティ活動に必要な施設又は設備の整備を行う。 (交付決定後、補正予算で対応) ◆通信運搬費 13千円 H29.6月補正予算計上(予定) ◆補助金2件 3,500千円 ①新川区 ②長和田区	計画													【目標】 (財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、町内各集落、団体のコミュニティ活動に必要な施設又は設備の整備を行う。		3,513				
					実績													【現在の状況】					
					予算額 3,513,000円												【達成率】						【進捗率】
97	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援② まちづくり創造事業・ステップ事業	まちづくり創造事業・ステップ事業 自主的・継続的にまちづくりを推進する団体への助成を行う。対象事業は、原則新規事業で、事業成果が持続性(原則3年以上)及び活性化が図られるソフト事業。 ◆交付補助金 700千円 1件200千円×3団体(創造事業) 1件100千円×1団体(ステップ事業) ◆役員費 5千円 ※県費:市町村交付金(1/2)	計画													【目標】 まちづくりを創造する団体の育成 新規団体 3団体 継続活動団体 1団体		705				
					実績													【現在の状況】					
					予算額 705,000円												【達成率】						【進捗率】

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3													1 段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
					2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)	H29		3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額											
98	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援③ 集落づくり総合交付金事業	集落づくり総合交付金事業 町内各集落の運営費や防災活動、その他福祉活動等自主的な集落づくり活動などに対して交付金を助成する。 ・集落運営交付金 ・自主防災組織運営交付金 ・納税奨励事業交付金 ・防犯灯維持管理交付金 ・防犯灯設置交付金 ・集落活性化交付金 ◆補助金 計 36,407千円 ◆通信運搬費 62千円	計画														【目標】 集落づくり総合交付金: 75地区	36,469				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
				予算額 36,469,000円																			
99	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援④ 地域にぎわい創出事業	町内に旧地区公民館単位を基準とした地域を設定し、その地域が実施する「運動会」、「祭り」などの経費を補助する。 12地域(羽合:7地域、東郷:4地域、泊:1地域) 【補助率・補助金限度額】 補助率: 10/10 限度額: 地域均等分90,000円+地域の人口×150円 ◆補助金 3,639千円 ◆役務費 6千円	計画														【目標】 地域にぎわい創出補助金: 12地域	3,645				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
				予算額 3,645,000円																			
100	企画課	地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援⑤ ボランティア団体育成支援事業	ボランティア団体育成支援事業 ボランティア団体の育成を図り、住民参加型の地域活動を促進し、協働のまちづくりを推進する団体を支援する。 ◆補助金 11団体 470千円 ◆消耗品費 5千円 ◆通信運搬費 4千円 ◆報償費 3千円	計画														【目標】 NPO法人、ボランティアグループの数: 2団体増	482				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】															
				予算額 482,000円																			

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	1段目：H29KPI目標	予算執行状況 単位：千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
																	2段目：現在の状況	H28(繰越分)				
																	3段目：達成率、4段目：進捗率	執行済額	予算額	執行済額		
101	総務課	防災対策特別強化事業	湯梨浜町内各集落の防災意識高揚のための人的支援。 30件以上の各種団体・集落の研修を実施していく。 また、自主防災組織を3地区以上設立する。 ・社会保険料 382千円 ・賃金 2,520千円 ・旅費 10千円 ・消耗品郵券料 364千円	計画	← 各種団体・部落で防災研修実施 → ← 自主防災組織設立依頼促進 →												【目標】 湯梨浜町内各集落の防災意識高揚のための人的支援。 30件以上の各種団体・集落の研修を実施していく。 また、自主防災組織を3地区以上設立する。	3,276				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 3,276,000円																			
102	総合福祉課	小地域拠点集会所等バリアフリー事業	高齢化した地域住民等が安心して地域交流できるために拠点である地域集会所等のバリアフリー改修に対し助成を行う。上限1,000千円。2/3助成。5カ所想定	計画	← 希望地区からの申請を年間を通じて受け、年間5件を目標に地域集会所等のバリアフリー化を推進する。 →												【目標】 バリアフリー改修5地区	2,000				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 2,000,000円																			
103	長寿福祉課	買い物難民対策事業	町フォーマルサービス・インフォーマルサービス一覧にのりあいバス、移動販売、ネットスーパー、宅配サービス等の情報を集約、必要に応じて情報提供を行い買物等不便者の解消を図る。 また、町社会福祉協議会が実施しているのりあいバス運行事業の経費助成を行い移動支援の確保を図る。 ・補助金 190,000円(当初予算)	計画	← 町社会福祉協議会 のりあいバス運行事業支援 【事業周知・補助金交付】 → ← 移動販売・配食サービス・宅配のりあいバス等インフォーマルサービスの情報収集及び更新・相談者への情報提供 →												【目標】 サービス一覧の更新を随時行い適正サービスにつなげる。 また、のりあいバス事業に係る経費の助成を行い、事業運営の安定を図る。	190				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 190,000円																			
104	みらい創造室	小さな拠点事業の推進	小学校区など、複数の集落が集まる地域において、商店、診療所などの生活サービスや地域活動を、歩いて動ける範囲でつなぎ、人々が集い、交流する機会を広げ、新しい集落地域の再生を目指す取組みを行う。 地域住民が主体となった協議会により検討をするため、計画策定を実施する。 (事業費総額294千円、報償費231千円、需用費30千円、役務費33千円)	計画	← 計画策定検討・中間とりまとめ → ← 泊地域住民懇談会・意見聞き取り → ← 住民意見を反映、検討 → ← 構想、実施計画策定検討 → ← 泊地域住民懇談会・策定案説明 → ← 住民意見を反映、検討、実施計画策定 → ← 計画実施、拠点整備設計 →												【目標】 小さな拠点計画の策定	294				
					実績	【現在の状況】	【達成率】	【進捗率】														
			予算額 294,000円																			

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

施策	担当課	事業名	H29 事業内容 【H28からの繰越含む】	月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3												1 段目: H29KPI目標	予算執行状況 単位:千円			現在までの評価	H29 KPI 事業評価 【H28からの繰越含む】
					2 段目: 現在の状況	H28(繰越分)		H29		【目標】	H28(繰越分)	H29	【現在の状況】									
					3 段目: 達成率、4 段目: 進捗率	執行済額	予算額	執行済額	【達成率】					【進捗率】								
105	産業振興課	② まちのにぎわい創出や拠点の形成 【再掲】 温泉熱を活用した農業・観光分野の2次利用への展開 【I:②観光産業の振興にも記載あり】 温泉水を活用したスッポン養殖事業	はわい温泉・東郷温泉の味覚の定番は冬のカニであるが、期間が限定的なうえ、価格も高い。比較的安価で、通年提供できる町独自の名物料理を提供することで、他との差別化を図り誘客拡大を目指すもの。(スッポン養殖事業)	計画	はわい温泉・東郷温泉旅館組合が事業実施												【目標】 産卵と養殖体制の確立	0				
			予算額 0円	実績													【現在の状況】					
																	【達成率】					
																	【進捗率】					
106	企画課	② まちのにぎわい創出や拠点の形成 ICT推進事業①	行政イントラシステムを活用を勧奨し、県内自治体間における業務効率化を促進する。 ◆負担金 56千円	計画													【目標】 ①新規ユーザ登録30件 ②スペース(ワーキンググループ)の立ち上げ5件	56				
			予算額 56,000円	実績													【現在の状況】					
																	【達成率】					
																	【進捗率】					
107	総務課	② まちのにぎわい創出や拠点の形成 ICT推進事業②	鳥取県と県内市町村(一部除く)がICT共同化広域連携協約を締結し、共同で構築した電子申請システムの運用開始と、情報通信技術に関する業務対応可能な職員育成に努める	計画													【目標】 平成29年度における電子申請手システムの運用開始と、県と連携しての操作研修の実施。	601				
			予算額601,000円	実績													【現在の状況】					
																	【達成率】					
																	【進捗率】					

基本目標 I 活力ある元気なまち

活力ある元気なまちづくりを行うため、地域資源を活かした個性豊かな産業の振興に努めながら、既存産業の充実はもとより、様々な産業の連携による新たな活力を創出します。

●数値目標（平成31年度）

指標	数値目標
温泉宿泊客数	20万人（年間）
新規就業者数（常用雇用）	200人（年間）

●基本的方向

- 二十世紀梨等の特産物を活かした果物大国を目指す農業、東郷池のシジミや日本海の豊富な水産物を活かした漁業、地場産業の振興に努めます。
- 温泉や歴史・文化、自然・健康、環境を活かした観光の振興を図り、交流人口の増加に努めます。
- 「グラウンド・ゴルフ」や「ウォーキング」など本町の特性を活かしたまちづくりを推進します。
- 行政、町内の様々な団体、企業などによる連携体制を強化し、商工業の発展に努めます。
- 企業の新規立地や付加価値向上のための様々な取り組みを行うことにより、人材育成と雇用の確保に努めます。

●具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

①農林水産業の振興

《具体的施策》

- 二十世紀梨等の特産物を活かした「果物大国」の推進
- 新規就農者の増加支援、担い手確保・育成、集落営農化の促進
- 農林水産物や食など地域の魅力を活かした名産・名物の開発・販路開拓
- 遊休農地及び耕作放棄地解消への対策
- 東郷池や日本海の豊富な水産物を活かした漁業の振興

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
梨栽培面積	180ha	180ha
梨新品種への改植・新植	1.5ha	5.0ha
新規就農者	8人	15人
認定農業者（家）数	37経営体	50経営体
GIマーク、商標権、意匠権等の取得件数	0件	3件（H27～31）
利用権設定面積	219.5ha	252.0ha
シジミの漁獲量	45t	200t
漁業経営体数	49経営体	49経営体

《具体的事業》

- 農産物販路拡大及びブランド化推進事業

- 鳥取梨等生産振興事業（農業生産現場強化事業）
- 東郷梨栽培促進事業（農業生産現場強化事業）
- 東郷梨地域連携栽培プロジェクト事業
- 果樹園等維持管理・流動化促進事業
- 湯梨浜版担い手認定
- 中核的担い手農家育成奨励金交付事業（農業生産現場強化事業）
- がんばる農家プラン支援事業（農業生産現場強化事業）
- もうかる6次化・農商工連携支援事業
- 知的所有権取得支援
- パッケージデザイン作成助成事業
- 砂丘農業復活プロジェクト事業
- 温泉熱を活用した農業・観光分野の2次利用への展開
- 種苗放流支援事業
- 地域資源商品化支援事業
- 港の資源振興事業
- 沿岸漁業活性化推進事業
- 特産品開発推進事業

②観光産業の振興

《具体的施策》

- 「グラウンド・ゴルフ」や「ウォーキング」など本町の特性を活かし、国内はもとよりインバウンドを推進
- はわい温泉・東郷温泉を活かした観光地としての魅力向上（滞在型観光・周遊観光の推進）
- 天女のふる里づくり事業による、交流人口の増加と地域の活性化の推進
- 観光客に対応したWi-Fiの整備、誘客キャンペーンなどの推進（多言語対応、利便性の向上）
- 戦略的な情報発信と着地型や体験型の観光メニュー造成、誘客

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
海外からのイベント参加者数	55人	<u>1,170人</u>
海外からのイベント参加国数	2カ国	<u>25カ国</u>
スッポン出荷数	0匹	2,000匹
新規Wi-Fi整備施設数	0件	20件（H27～31）
着地型観光商品利用者数	533人	1,500人以上

《具体的事業》

- グラウンド・ゴルフ国際化及び潮風の丘聖地化の推進
- ウォーキングリゾート構想の推進及びインバウンドの促進
- ワールドトレイルズカンファレンス事業
- アロハカーニバル事業
- 天女のふる里づくり事業による東郷湖周の魅力創造
- 温泉水を活用したスッポン養殖事業
- 温泉熱を活用した農業・観光分野の2次利用への展開（再掲）
- 観光関連施設情報環境（Wi-Fi）整備事業

- 名探偵コナン・ミステリーツアー事業
- 水明荘経営改善事業
- 観光施設等への外国語表記推進
- 観光地域づくりの核となる「DMO」の推進（広域連携）
- 教育旅行のメニュー開発事業

③商工業の振興

《具体的施策》

- 事業所の新設や新分野への進出、新製品開発、6次産業化等に対する支援
- 地元資源を活用した町内商工業者の振興と活性化の推進
- ICTを活用したコンテンツ系企業など企業誘致の推進

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
支援制度を活用した起業数	3件	7件（H27～31）

《具体的事業》

- ゆりはまじげ産業支援事業
- 里山オフィス開設支援事業
- チャレンジショップ支援事業
- アロハカーニバル事業〈再掲〉
- 家業継承者支援事業
- ふるさと名物応援事業
- 環境創出プロジェクト事業
- 港の資源振興事業〈再掲〉
- アメリカ合衆国ハワイ郡との姉妹都市提携を活用した商品開発
- 中学校統合に伴う北浜中学校及び東郷中学校の跡地利用計画の策定等

④雇用の推進

《具体的施策》

- 地場産業の振興、起業家支援、企業誘致や雇用奨励制度などによる雇用の創出
- 就職情報提供による企業と学生とのマッチング促進
- 高齢者の経験や知識を活用した就労の支援

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
支援制度を活用した雇用者数	2人	10人以上（H27～31）

《具体的事業》

- 看護師、保育士奨学金助成事業
- チャレンジショップ支援事業〈再掲〉
- 雇用促進奨励金事業
- 就職関連情報提供事業
- 中部圏域への企業誘致推進事業（広域連携）

基本目標Ⅱ 安心して暮らせるまち

安心して子育てができる環境を整備するとともに、出会いと、子どもから高齢者、障がいのある人など、すべての人が笑顔にあふれ、いつまでも健康で生きがいの持てる安心、安全のまちづくりを推進します。

●数値目標（平成31年度）

指標	数値目標
合計特殊出生率	1.95
出生数	160人（年間）

●基本的方向

- 全国的に急速な少子化が進み、また、家庭及び地域を取り巻く環境が変化する中で、安心して子どもを産み育てるための総合的な支援施策や福祉施策の実施を推進します。
- 共に支え合い安心して暮らせるまちづくりを推進するため、お年寄りや障がいのある人を地域で支える取り組みの推進します。
- 人との絆や地域のつながりを活かしながら出会い・結婚を望む方を応援します。

●具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

①子育て環境の推進

《具体的施策》

- 安心して子育てができる保育サービスの充実など環境整備の推進（子育て世代の経済的な負担の軽減）
- 妊娠期から子育て期にわたる総合的相談支援を行うワンストップ化の推進
- 放課後児童クラブや放課後子ども教室の充実、開かれた学校づくりなど、地域で子どもたちが安全で安心して過ごせる居場所づくりの推進
- 子どもたちの健やかな成長を地域全体で支える教育環境づくりの推進
- 地域の中で育ち、湯梨浜のすばらしさを体感し、ふるさとに愛着を持ち大切に守っていこうとするふるさと教育の推進
- 仕事と生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスの環境づくりを事業者とともに推進

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
1歳6か月未満児を家庭で子育てする率	62.2%	88.4%
第3子以降出産数	27人	150人(H27~31)
こども園待機児童数	0人	0人
自主学習の広場利用者数	小学生 0人 中学生 0人	小学生 100人 中学生 100人
故郷で暮らしたい児童の割合（アンケート実施）	—	70%以上
鳥取県男女共同参画推進企業の認定企業数	12社	22社

《具体的事業》

- 家庭子育て支援事業

- 多子世帯保育料軽減事業
- 第3子以降中学校卒業祝金支給事業
- 子育て世代包括支援センターの整備
- 不妊治療費助成事業
- ファミリーサポートセンター事業の充実
- 18歳年度末までの医療費助成事業
- 病児・病後児・夜間保育事業の拡充（広域連携）
- 放課後児童クラブ・放課後子ども教室の推進
- SNS等による子育て支援情報の提供
- ゆりはま自主学習の広場事業
- 学校支援ボランティア事業の推進
- ふるさと教育の推進
- 小学校社会科副読本作成事業
- 児童生徒の英語コミュニケーション能力の向上
- ワーク・ライフ・バランスセミナー事業

②地域福祉の推進

《具体的施策》

- 地域や個人に密着した健康づくりの推進
- ボランティアとして地域の自主的な介護予防や健康づくり活動の指導や支援の推進
- 保健師等による定期的な訪問による、相談体制の充実を図る
- アクティブシニアとして、町民や移住者が健康で生涯活躍ができるまちを推進

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
介護予防・健康づくりリーダー養成者数	0人	100人（H27～31）
CCRC事業に参画する民間事業者・団体数	0団体	<u>27団体以上</u>

《具体的事業》

- 介護予防・健康づくりリーダー（ゆりりんメイト）養成事業
- 歯・口の健康づくり推進事業
- 健康相談・健康教室等の実施
- 鳥取看護大学による「まちの保健室」との連携
- 「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進

③結婚の出会いの場づくりと情報提供

《具体的施策》

- 結婚を希望する男女の出会いの機会を創出する縁結び支縁員の活動を支援するとともに情報提供を行い、少子化・定住化対策の推進
- 出会いや交流機会が広がるよう、広域連携を含めた出会いの場づくりの推進

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
結婚支援事業による婚姻件数	1件	5件（H27～31）

《具体的事業》

- 縁結び支縁員事業
- 婚活イベント事業（広域連携）

基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち

豊かな自然環境を活かしながら本町の魅力を発信し、都市部からのひとの流れをつくとともに、町民一人ひとりが積極的にまちづくりに参画し、町民と行政が連携・協働してまちづくりを推進します。

●数値目標（平成31年度）

指標	数値目標
県外からのI J Uターン者数	850人（H27～H31）
転入転出異動	H31年度均衡

●基本的方向

- 超高齢化の進行や社会情勢の変化により、人口減少・空き家が増加していることから、町の魅力を積極的に発信しながら、移住希望者への支援体制を整備し、移住定住を促進します。
- 生活様式や個人の価値観が多様化する中、今以上にコミュニティの醸成を図るため、町民や団体が主体となって行うまちづくり活動を支援します。
- 地域住民が主体的・意欲的に取り組む地域を守る防災体制づくりや、だれもが参加しやすい拠点づくり、基盤整備を推進します。
- NPO法人、ボランティアグループの育成を図り、各分野における住民参画を促進します。

●具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

①移住定住の推進

《具体的施策》

- 多様な移住ニーズに対応する相談体制の充実やI J Uターンの促進に向け広く本町の魅力を発信
- 若者夫婦や子育て世代の住宅支援をはじめ、町内への移住や定住を促進
- 空き家を活用して移住希望者が求める住まい環境づくりを推進
- 移住定住希望者が本町の暮らしを体験できるよう、お試し住宅の設置や環境づくりを図る
- 鳥取大学等との連携による「地（知）の拠点COC+」事業に参画し、地域の活性化・定住化につながる人材の育成を図る

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
空き家バンク成約件数	3件	25件（H27～31）
若者・子育て世代の移住件数	0件	<u>55件（H27～31）</u>

《具体的事業》

- I J Uターン促進事業
- 空き家情報バンク活用促進事業
- 空き家対策事業

- 移住定住者住宅支援事業
- 町外者による「ゆりはま暮らし体験ボランティア」の宿泊費助成事業
- 若者夫婦・子育て世代住宅支援事業
- 三世同居等支援事業
- 移住者運転免許取得支援事業
- 住宅取得仲介報酬助成事業
- 鳥取大学等との連携による「地（知）の拠点COC+」事業の推進
- お試し住宅運営事業
- ふるさと奨学資金貸与事業
- 「生涯活躍のまち」湯梨浜町版CCRC事業の推進（再掲）
- 町営住宅の若者向け住宅とCCRCによる高齢者住宅の改修

②まちなぎわい創出や拠点の形成

《具体的施策》

- 町民や団体が主体となって創意工夫による魅力的な地域づくり活動を支援
- 災害に強いまちづくりを進めるため、地域住民が主体的・意欲的に取り組む防災対策を推進
- いつでも、誰もが集える拠点を整備するためバリアフリーなど環境づくりを推進
- 分散している様々な生活サービスや地域活動の場などをつなぐ「小さな拠点」づくりを推進するほか、企業等と連携した移動販売や買い物支援など多機能なサービスの充実を図る
- 山陰自動車道（北条道路）の観光・企業誘致への活用及び緊急時、福祉、健康対応のためのユニバーサルデザインによる道路などの基盤整備を推進
- 地域に伝わる伝統芸能活動や文化資源の活用による地域振興
- ICTの急速な進化がもたらす社会への対応
- 地域資源を有効活用した「癒しの地域づくり」の推進
- 温泉熱・風力・太陽光など自然エネルギーの利活用を図る
- 環境・健康づくり・福祉・教育等様々な分野における団体の育成を図り、自助・共助を推進するほか、住民参画による行政推進を目指す

《重要業績評価指標（KPI）》

指標	現状	目標
新規自主防災組織取組件数	65件	75件（H27～31）
集会所バリアフリー件数	0件	25件（H27～31）
小さな拠点の数	0地域	1地域（H27～31）
温泉熱エネルギー利用施設数	0施設	4施設（H27～31）
NPO法人、ボランティアグループの数	36団体	43団体

《具体的事業》

- 地域おこし協力隊事業
- 地域のにぎわい、まちづくりを創出する事業への支援
- 防災対策特別強化事業
- 小地域拠点集会所等バリアフリー事業
- 買い物難民対策事業
- 小さな拠点事業の推進
- 山陰道からのアクセス道及びユニバーサルデザインによる基盤整備事業の推進

■温泉熱を活用した農業・観光分野の2次利用への展開〈再掲〉

■ICT推進事業